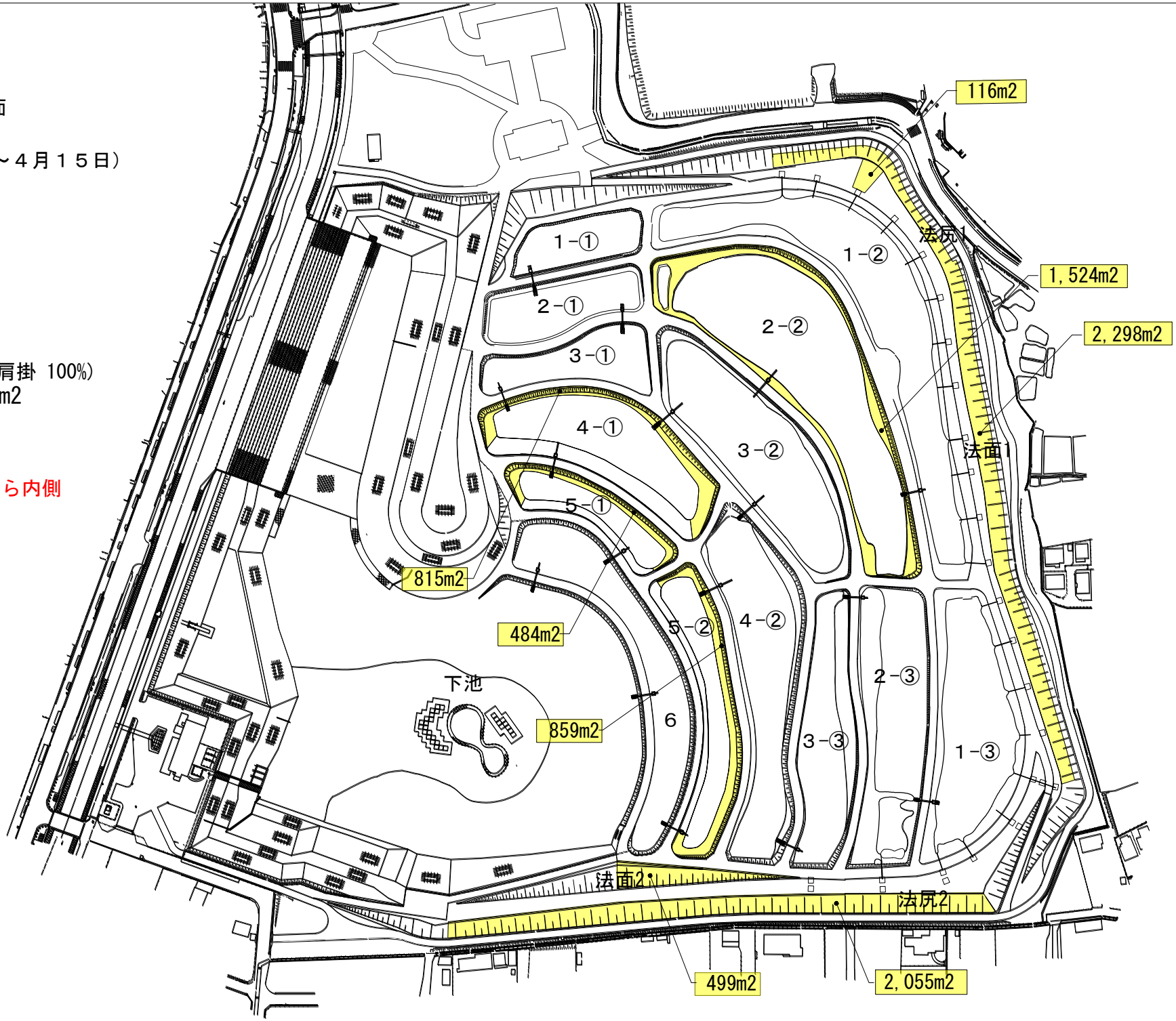
資料保 02.2 ぼっけ生きもの倶楽部作成　令和3年度予算申請図面

２０２１年度計画図面

第１回目（４月１日～４月１５日）

草刈り（肩掛 100%）
8,650m2

手順：外側から内側



２０２１年度計画図面

第２回目（６月２０日～６月３０日）

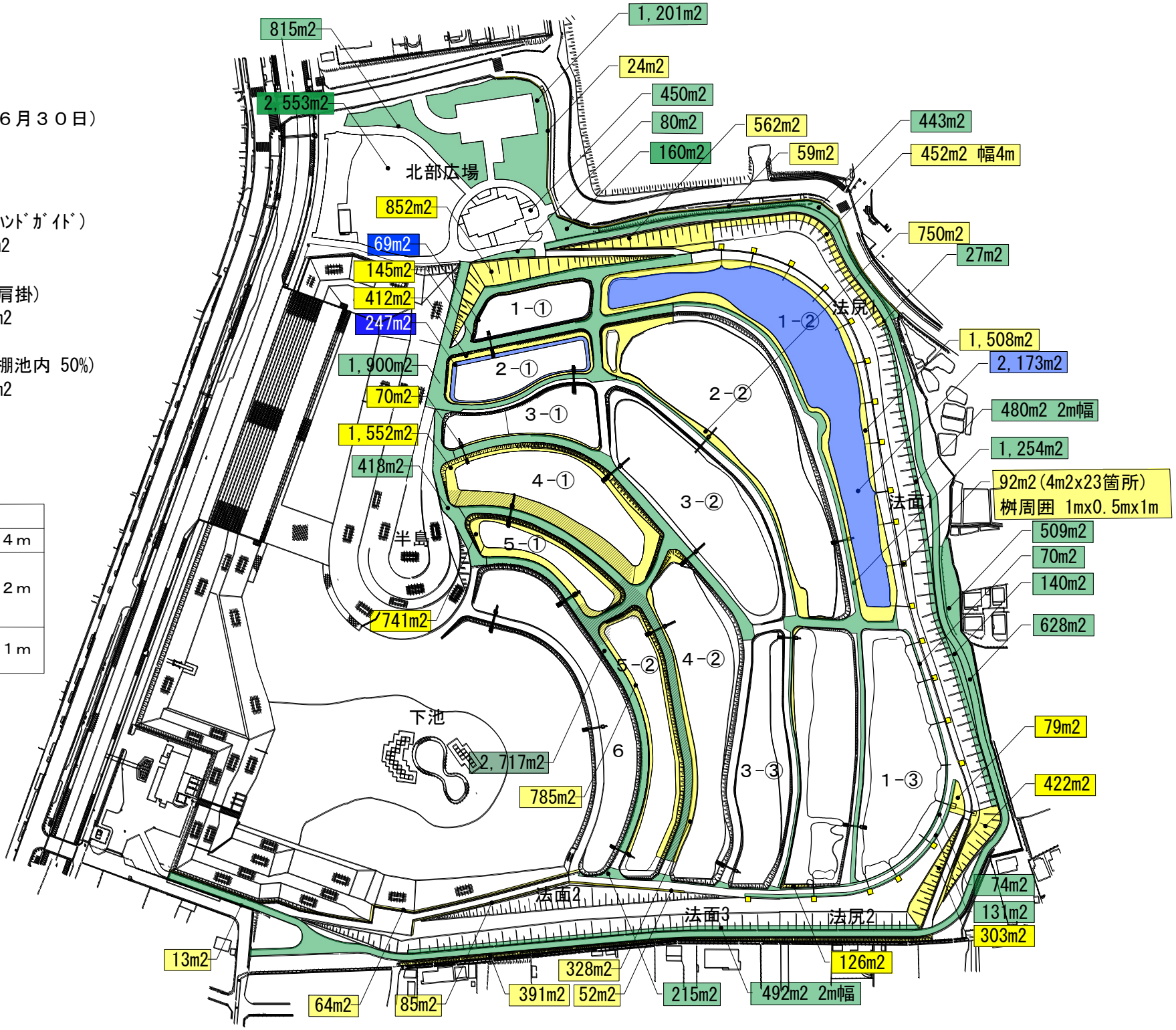
草刈り（ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ）
14,760m2

草刈り（肩掛）
9,867m2

草刈り（棚池内 50%）
2,489m2

手順：外側から内側

通路幅	
1,2-①池間通路	４ｍ
1,2-②池間通路	２ｍ
1,2-③池間通路	
2,3-①池間通路	
2,3-②池間通路	１ｍ
2,3-③池間通路	



２０２１年度計画図面

第３回目（７月２０日～８月１０日）
注）整備エリア：７月３０日まで

草刈り（ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ+肩掛）
15,350m2

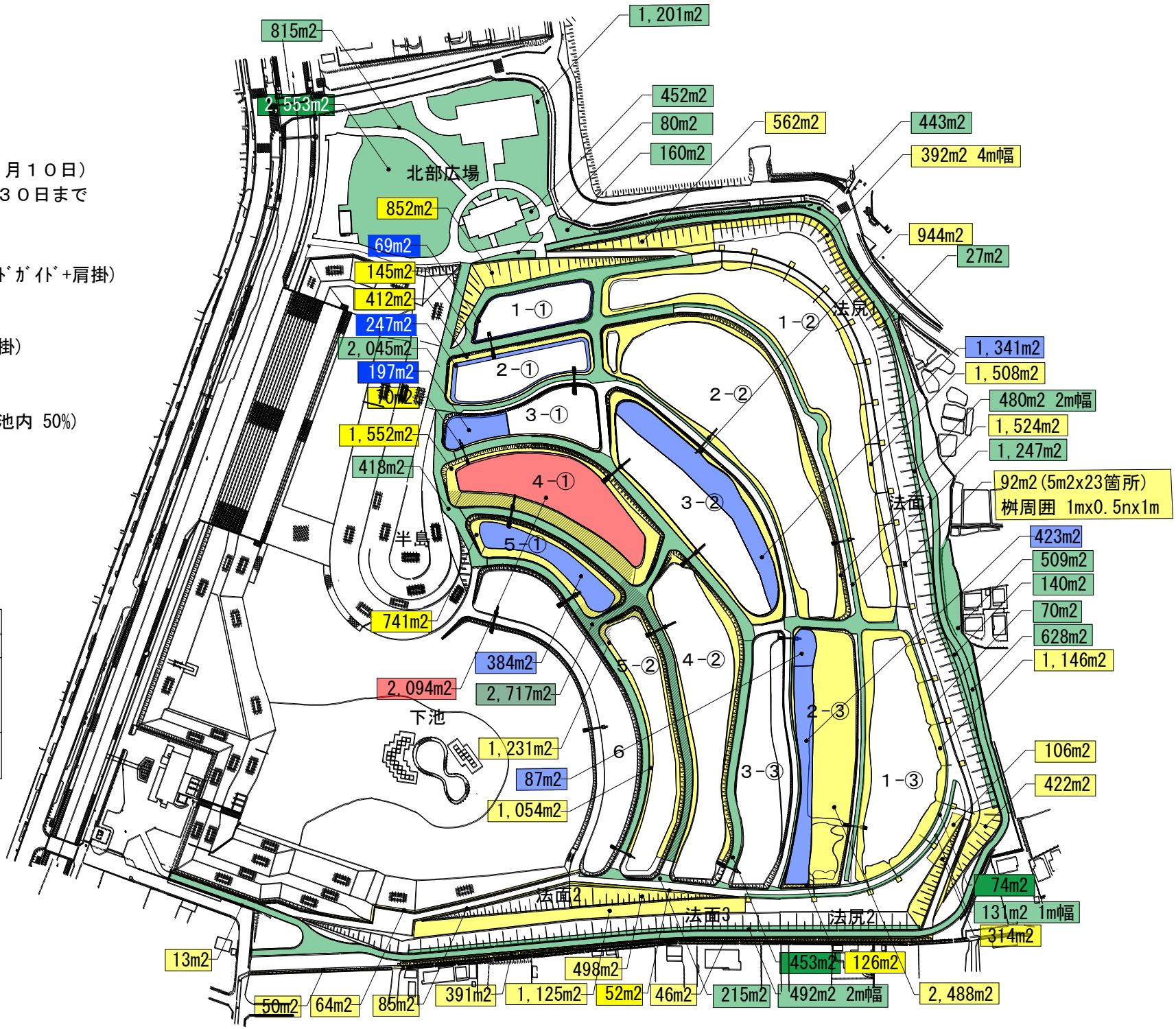
草刈り（肩掛）
18,005m2

草刈り（棚池内 50%）
3,795m2

耕起
2,094m2

手順：内側から外側

通路幅	
1,2-①池間通路	４ｍ
1,2-②池間通路	２ｍ
1,2-③池間通路	
2,3-①池間通路	
2,3-②池間通路	１ｍ
2,3-③池間通路	



２０２１年度計画図面

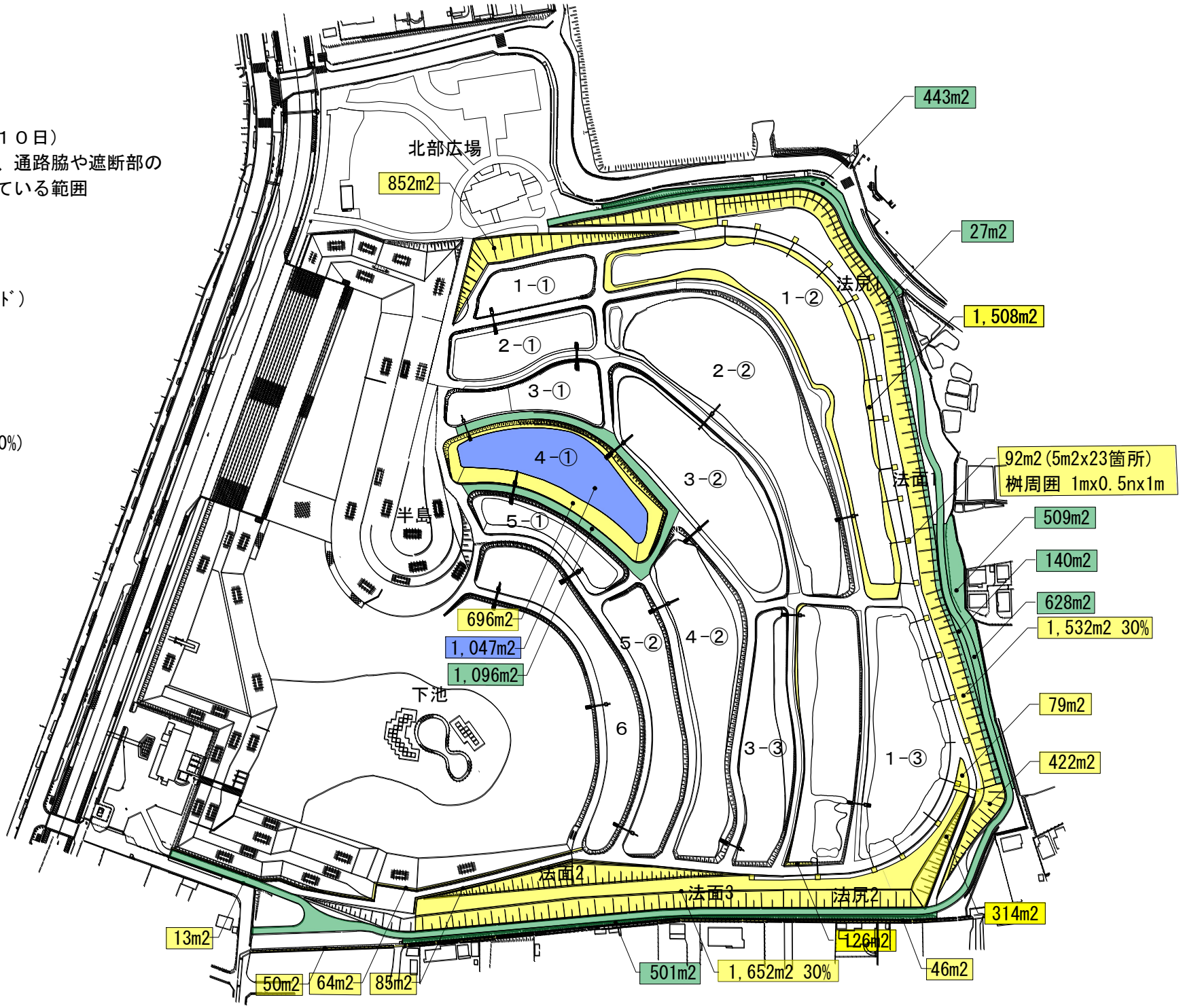
第４回目（９月３日～９月１０日）
法面1,2,3、法尻1,2及び、通路脇や遮断部の
クズ・蔓性植物の繁茂している範囲

手順：外側から内側

草刈り(ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ)
3,344m2

草刈り(肩掛)
6,836m2

草刈り(池内 50%)
1,047m2



２０２１年度計画図面

第５回目（１０月２２日～１１月５日）

手順：外側から内側

草刈り（ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ）
15,398m2

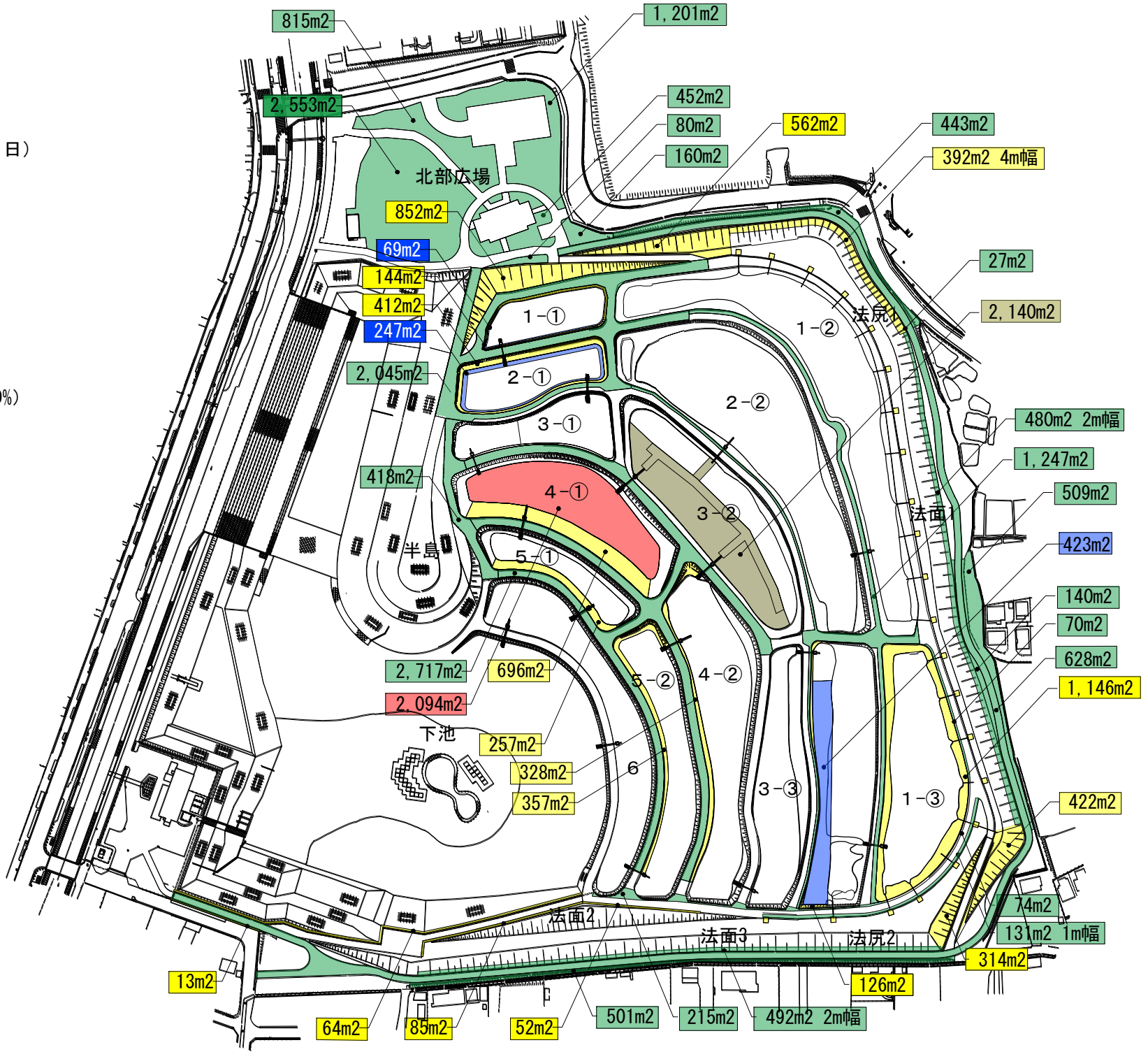
草刈り（肩掛）
6,222m2

草刈り（棚池内 50%）
1,786m2

耕起
2,094m2

植生撤去
2,141m2

通路幅	
1,2-①池間通路	４ｍ
1,2-②池間通路	２ｍ
1,2-③池間通路	
2,3-①池間通路	
2,3-②池間通路	１ｍ
2,3-③池間通路	



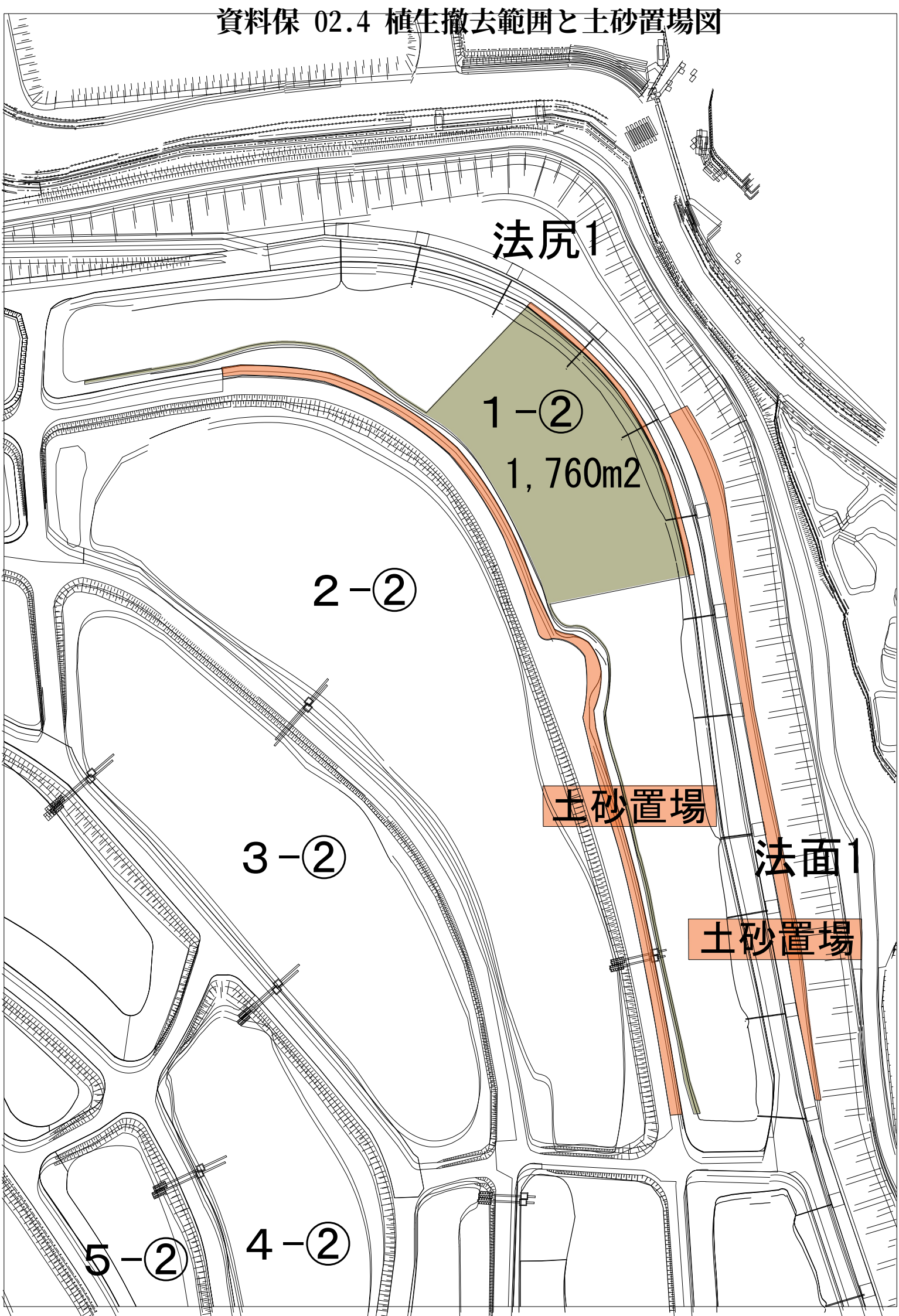
資料保 02.3 令和3年度　草刈り管理業務委託結果

単位　m2
回数

名称	規格	面積内訳表						合計
			1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	
ハンドガイド		予算案	0	14,760	15,350	3,344	15,398	48,852
		補正後	0	6,973	7,563	2,716	7,611	24,863
		計画値	0	4,442	4,442	1,122	5,609	15,615
		施工図	77.0	6,352	3,443	2,531	6,550	18,955
		実施値	77.0	6,352	3,443	2,531	6,550	18,953
肩掛式		予算案	8,650.0	9,867	18,005	6,836	6,222	49,580
		計画値	10,818.0	4,894	16,222	12,672	5,959	50,565
		施工図	1,819.0	11,558	14,916	5,718	10,307	44,326
		実施値	1,819.0	11,558	15,092	5,850	9,984	44,303
水中草刈	肩掛式	予算案	0.0	2,489	3,795	1,047	1,786	9,117
		計画値	0.0	0	2,910	1,040	1,904	5,854
		施工図	91.0	295	3,734	0	1,664	5,785
		実施値	91.0	295	3,734	0	1,664	5,784
耕起	トラクター	予算案	0.0		2,094		2,094	4,188
		計画値	0.0	0	2,080	0	2,080	4,160
		施工図	0.0	0	2,080	0	2,080	4,160
		実施値	0.0	0	2,080	0	2,080	4,160
溝掘り工		予算案	0.0		0		0	0
		計画値	0.0	0	0	0	81	81
		施工図	0.0	0	71	0	81	152
		実施値	0.0	0	71	0	81	152
堀取り工		予算案	0.0	0	0		2,141	2,141
		計画値	0.0	0	0	0	1,274	1,274
		施工図	1.6	0	0	0	1,765	1,767
		実施値	1.6	0	0	0	1,765	1,767
収集から処分作業	集草・運搬・処分		1	1	1	1	1	

北部広場面積	5,259
外周路面積	628
棚池通路面積	1,900
合計	7,787

資料保 02.4 植生撤去範囲と土砂置場図



資料保 02.5 植生撤去と日干し

植生撤去　2021/11/下旬～2022/3中旬



通路の均し

市が実施した植生撤去手順

植生撤去範囲の土砂は、内周路側の池内に仮置きした。
その結果、1-②池の中央に有った承水路が土砂で埋った。
その後、1-②池淵と法尻に土盛りをした。
承水路の原状回復をするよう提案した。
この作業は、業者独自か、市の業者への指示かを問うたが無回答であった。
市からは

- 承水路・塩ビ管までの溝掘り工の現状回復を行う予定はありません。
- 掘取り工を実施した際、2年前に行った溝（承水路等）は土砂で大半が埋まっていたのが現状であり、今回、その溝より深く土砂を掘り取った。

市は、植生撤去、堀取り工、溝掘り工について理解していないと思われる。







土砂が1-②池内周路側へ仮置き状態





通路のロープ張り

日干し（2021/11～2022/2中旬）

日干しについての考え方

一昨年植生撤去をしているので、水位調節の板を抜いても池の水が抜けないのは、市は承知していた。
そのため、ポンプによる排水を推奨した。
それに対しての市からの回答は

・「水抜きしたそもそもの理由は堆積した土砂を除去するためで、池干す目的で水抜きしたものでない」
・「掘取り工を行うために排水口の水止め板を抜いて池の水を排出した状態のまま数か月干すことである」
　その効果は、掘取り工を行うため水抜きし、底泥の一部が空気に触れ酸化状態になると同時にクラックが
　入ることにより、底泥内部でも好気状態になる。



板を抜いた状態

承水路の底辺より、排水管の底辺が高いので
排水ができない状態である







市が実施した日干し状態

植生撤去部は水で覆われている。
その他の箇所は、一昨年実施した植生撤去時の堀取り工部が一部水面から出ている状態である。

外来種駆除について

日干しの際外来種駆除（コイ、ライギョなど）を推奨した。
それに対しての市からの回答は

1．水を抜いたことで鳥類などの餌場となり、ライギョ稚魚などは駆除されていると考えます。
2．ライギョ、コイの駆除は予定しておりません。

植生撤去作業の過ち

1. 植生撤去、堀取り工、溝掘り工が混同

各単語の定義と、技術基準が理解されていない。

特記仕様の見直しが必要である。

2. 施工方法の過ち

一昨年植生撤去をしているので、水位調節の板を抜いても池の水が抜けないのは承知していた。

にもかかわらず、板だけを抜いて実施したため

- 植生撤去範囲の草刈り費用は、水中草刈り費用となり、費用削減にならなかった。
- 板を抜いただけでは水位が高いので、ライギョ、コイなどの駆除ができなかった。
- 水中での作業のため、作業範囲の承水路が確保できなかった。



資料保 02.6 植生撤去

1－②　植生撤去　2021

東から



211014　施工前



211106　施工中



211128　整地前　排水不足により承水路の検証及び池干しできず

1－②　植生撤去　2021

西から



211014　施工前



211106　施工中



211128　整地前　排水不足により承水路の検証及び池干しできず

1－②　植生撤去　2021

南東から



211014　施工前



211106　施工中



211128　整地前

南西から



211014　施工前



211106　施工中



211128　整地前

南南西から



211014　施工前



211106　施工中



211128　整地前

資料保 02.7 草刈り範囲についての回答経緯

はじめに、図面記載内容（1-③池土手部と、3-②池水際の草刈り範囲）についてのやり取りの回答が支離滅裂であったので記録として記載する。

回答内容及び手法から再任用者（元課長）の回答である事は伺えた。

その結果；

①. 都合の良い写真を恣意的に用い図面管理を正しく引き継がれていない。

②. 虚偽資料を添付したメールを流し、4 月に着任し事情を十分把握できていない主幹や担当者を騙した。

③. 再任用者が相変わらず論点を逸らし支離滅裂な回答をする。例えば、改ざんの根拠となる画像を添付し送った後の回答が、業者へ指示したから刈ったはずだという。

④. 担当者が図面作成担当の再任用者（元課長）へ、この虚偽内容の真意を問い直せたのでしょうか？問い直せたとして、元課長は何と回答されたのか？

以下やり取りの詳細について、報告順に整理して記載する。

A. 1-③池土手部の草刈り範囲について

配信された第 3 回目施工図の１－③で意味不明な内容が記載されていたので、明確な回答を得られるように別資料 報告書用1 例1－③ 草刈り図面へのコメント 210720 を用いた。

また、図面の精度に問題がある事は2018年時の課長（再任用者）に指摘し改善を求め続けている。

・ 第2回目の１－③池外側（黄色）について

施工された180m2 はどこの事か？5ではないだろうか？ 施工後に確認した。実際は2、3、4、5を刈られていた。



施工後



施工図

市は3、4を刈る図面であり施工した、また5は4を刈る際に間違って刈った。傾斜地「4」を刈る際に刈ってしまったのが「5」になります。

なお、この箇所に限らず草刈り機（肩掛式）で作業していれば多少刈ってしまうこともあり、それらを全て実施図に反映させるようなことはいたしません。とされた。

・ 第3回目の１－③池外側（黄色）について

施工図では2、3、4を刈る内容であったので、ここで、別資料 報告書用1 例1－③ 草刈り図面へのコメント 210720 を用い、施工前に問い合わせると2を刈る図面であると言う。図面表記された〈土手は刈らない〉という注釈は3、4を刈らないという意味だとされた。

実に明確な回答を得られた。

倶楽部からは

実施図において

施工図より多く刈ってしまう事を実施図へ反映しないということは、図面管理を正しく引き継がれていないようです。

実施図とは、施工図より多く刈ってしまったところも含めて記録し、次回、次年度の図面にその内容を反映する重要な図面です。

（本来は、最終施工図と同じ内容になりますが、高頻度でミスが生じたため作成する事なった図面です）

前回にあたる第2回目において、2も刈っているので不要ではないかというコメントをしましたが、無視をされ施工された。

第3回目草刈り施工後に2を刈るとされていたが2、3、4を刈られていたので市へ指摘すると、**市からは、7月30日及び8月11日に検証済みである、2のみを施工しており3、4は施工していない、何をもって3、4を刈ったというのかご説明ください、これは重要な事である**と言われたと共に**草刈り検証資料（画像付き）が送られてきた。**

その資料において、貼付されている画像についての説明が無かったので主幹へ説明を求め、画像へ加筆修正された資料を改めて主幹から送られてきた。

精査後の市の検証資料に対して

1－③（黄色）についての検証として、2のみが刈り残され3、4が刈られた画像が貼付されていた。

しかし、**1－③（黄色）ではなく1－②の画像**であり、第2回目草刈り施工後の画像であった。これを元に、2のみを施工しているという検証結果を示された。

倶楽部からは

1－③（黄色）ではなく1－②の画像である事を指摘、1－②の第2回目施工後の画像である事を指摘、1－③（黄色）の2のみを刈られた画像を要求、倶楽部からは1－③（黄色）の第3回目草刈り施工後の2、3、4が刈られた画像を添付し主幹へ送付した。9月2日

9月5日　市の回答内容

1－③（黄色）の2のみを施工した画像は無い。

業者には2のみを刈るように指示しているので刈っているはずである。

というミスを隠蔽し、回答になっていないコメントが担当者から届いた。主幹にも送信されている。

施工図と実施図

図面に差が生じるはずであるが、差が生じていない。

1－③　施工図と画像　土手は刈られている　実施図は施工図と同じ



施工図



施工後

倶楽部からは7日、主幹へ、回答になっていないメールが届いた事、何のメールに対しての回答であるか前メールが付帯されていない事を指摘し、メールの照査を依頼した。

倶楽部からは

武田主幹よりの 8/27 付修正版については、別途回答致します。

＝市から送付された別添草刈り検証資料に貼付されている各画像への説明コメントを依頼

草刈り検証画像　2点（P2左上、右上　訂正無し）

この2点は、議論している 1－③池ではなく、1－②池（第2回目草刈り後）の画像です。

貴課にとって都合の良い写真を恣意的に用いて説明することに対して、市民として義憤を感じます。

また、**4 月に着任し事情を十分把握できていない主幹や担当者を騙され、虚偽メールを流させる**ような事がないよう改善を求めます。

第2回目施工後の 1－②池の画像は無意味です。

第3回目草刈り後の 1－③池の土手部断面2のみを施工した画像をお示し下さい。

この件は、重要である事は承知しており、基本的な事ですので、こちらから投げかけをしております。こちらでは8月1日現在の施工後を撮影しております。

※画像添付　1－③第3回目施工後　0801　4点

回答になっていない。**検証したのは市でございます。また、この件は重要であり、③④を刈ったという根拠を説明せよと発せられています。根拠となる画像を添付し送った後の回答が、業者へ指示したから･･･という。元課長（再任用者）は話の論点を逸らす事がしばしばありますので驚きはしません。**

この件を武田主幹へ照査の依頼をしておりましたが、9月28日会合ではご存知無いとの事でしたので、言及し確認するという回答を得ております。また、この非紳士的な対応を課長も承知し

てくださいとお伝えしております。

B 3-②池水際の草刈り範囲について

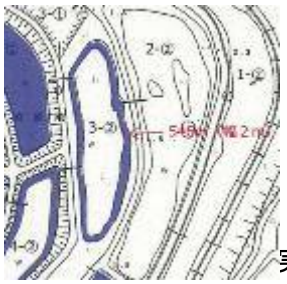
・　第3回目の3－②池水中（青色）について

上記同様の内容でありますが、池を分けて説明する事にした。

都市計画図と衛星写真を重ねて計測

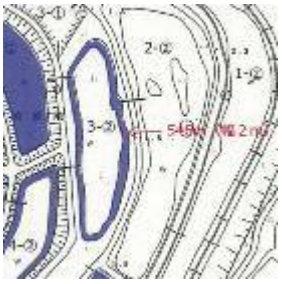
3－②　施工図(黄色)と(青色)の重複　上下（南北）の通路が未記載図面


施工図


実施図



実施図　池法面


実施図　水中

第 3 回目施工後に倶楽部からは

3－②池水中（青色）の刈り巾が不足しているところが見られ、均一でないようですので、施工図及び実施図の修正をお願いします。不足分は第5回目でお願い致します。とコメントしました。

市の回答

精査後の市の検証資料

・　当該地は7月30日に現地確認調査を実施しています。

・　水際は水量により異なります。調査時点では、水際（＝土の色が異なるところ）から計測し2ｍ以上刈られていることを確認しています。

・　また、図面上2ｍ巾としても、人が作業するものであり2ｍちょうどに草刈りを行うことは困難である。

・　また、水際は不整形であり、それを図面に反映することは困難なため、施工図及び実施図の修正は行いません。

倶楽部からは

武田主幹よりの 8/27 付修正版については、別途回答致します。

＝市から送付された別添資料に貼付されている各画像への説明コメントを依頼　上記１－③と同様

市の回答

お送りした検証資料のうち、1 ページ左上の画像は 3－②ではなく関係のない 4－②の画像でした（現場確認2　添付）

倶楽部からは

草刈り検証画像　4点

P1左上3－②から4－②へ訂正した写真について

関係の無い4－②池の写真をなぜ用いているのでしょうか。改ざんのような行為に受け取れます。

P1右上写真について

池の東側になるでしょうか。東側は水辺が綺麗に刈られております。※画像添付＝メールでコメント済み箇所

西側や北側は、ほぼ黄色のみの施工と見受けられます。※下記、図面について参照

P1左下写真について

3－②南西角のようですが、示された2mから推測しますと、担当者の身長は、2m以上となりますが、いかがでしょうか？

P1右下写真について

巻き尺の0ポイントが写されていませんので検証できる画像ではありません。

加えて、施工図を確認しましたが、青色に塗られている範囲は水中ではなく黄色になる範囲です。

青色が池の中に塗られていませんし、南北にある通路との境界線も曖昧です。

黄色と青色が重複している範囲もあります。黄色で北側を塗られている際に違和感を感じると思うのですが・・・。

3－①②間通路が無いのです。（②③間も）＝貴課が扱っている図面が機能しておりません。

「水際が不整形である」というような言葉を初めて使われましたが何を伝えられたいのか分かりません。

重要なことは、水際草刈りの目的です。刈り幅を、水中2メートル巾とされたのは貴課ですので、その目的をお知らせ下さい。

添付　3－②　草刈り後東側 1 点、草刈り前後西側各2点

市の回答

3-②池水中草刈りの写真は別添のとおりです。（水際から2mとなっています）

エイワの画像を添付0725

＝回答になっていない。基本図面に関する事、施工図作成過程の事など解決策が見られません。計画図も作成されていないのでしょう。より良くしていこうという心構えが無いので消化処理業務と勘違いされているのでしょうか？環境部内では、この姿勢が常識なのでしょうか？

この草刈りに関する質問に対して

3 月 28 日に主幹から

これまでに回答したとおりです。これ以上はありません。と回答が来ましたので

倶楽部からは

この件は重要であるので、根拠を示せと言われたのは貴課です。

虚偽報告と共に雑な草刈り管理を認めることであると理解致します。と伝えた。

詳細は、報告書用 2 3-②池 水中草刈り巾について 211119 を参照下さい。

担当者が図面作成担当の再任用者（元課長）へ、この虚偽内容の真意を問い直せたのでしょうか？

問い直せたとして、再任用者は何と回答されたのか？支離滅裂な回答から再任用者の回答である事は伺えるが。

図面の黄色部は原図とも見直しが必要である。

草刈り範囲を重複している事から発生する支払い料金も重複している事になる。

公園課では普通にできる事が生活環境整備課では出来ない

細かな管理（2 だけを残すなど）が出来ないとイトトンボなど、容易にツバメに捕食され消えてしまった経緯から述べている。

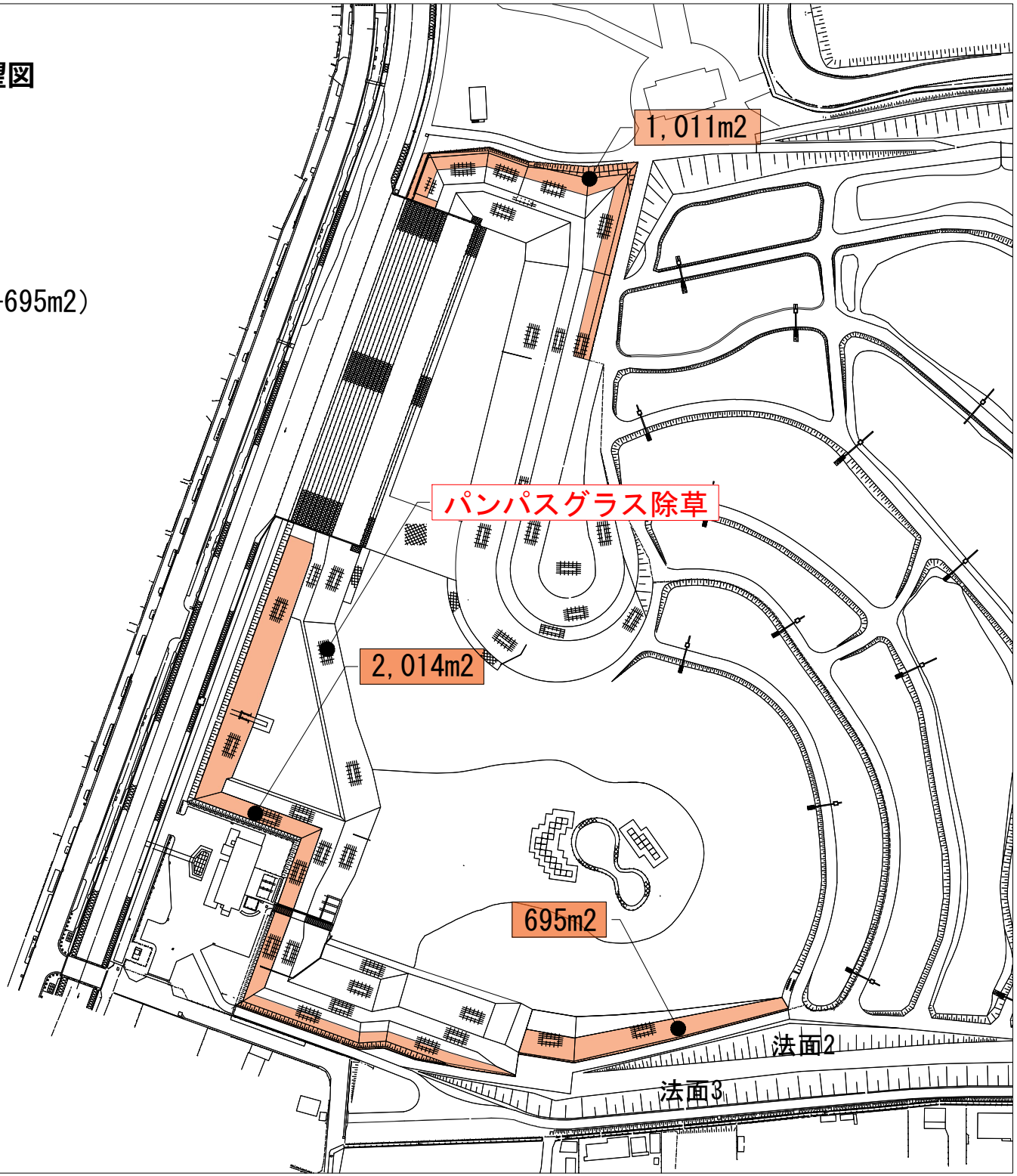
別紙にて、2018年度に施工した水中1m巾と今回の2m巾を比較できるように掲載した。

資料保 03.1 県管理区域草刈り要望図

第1回目　６月２０日～６月３０日

法面（茶色）：3,720m2
（1,011m2+2,014m2+695m2）

注記
集草・集枝の搬出(前年度分も含む)

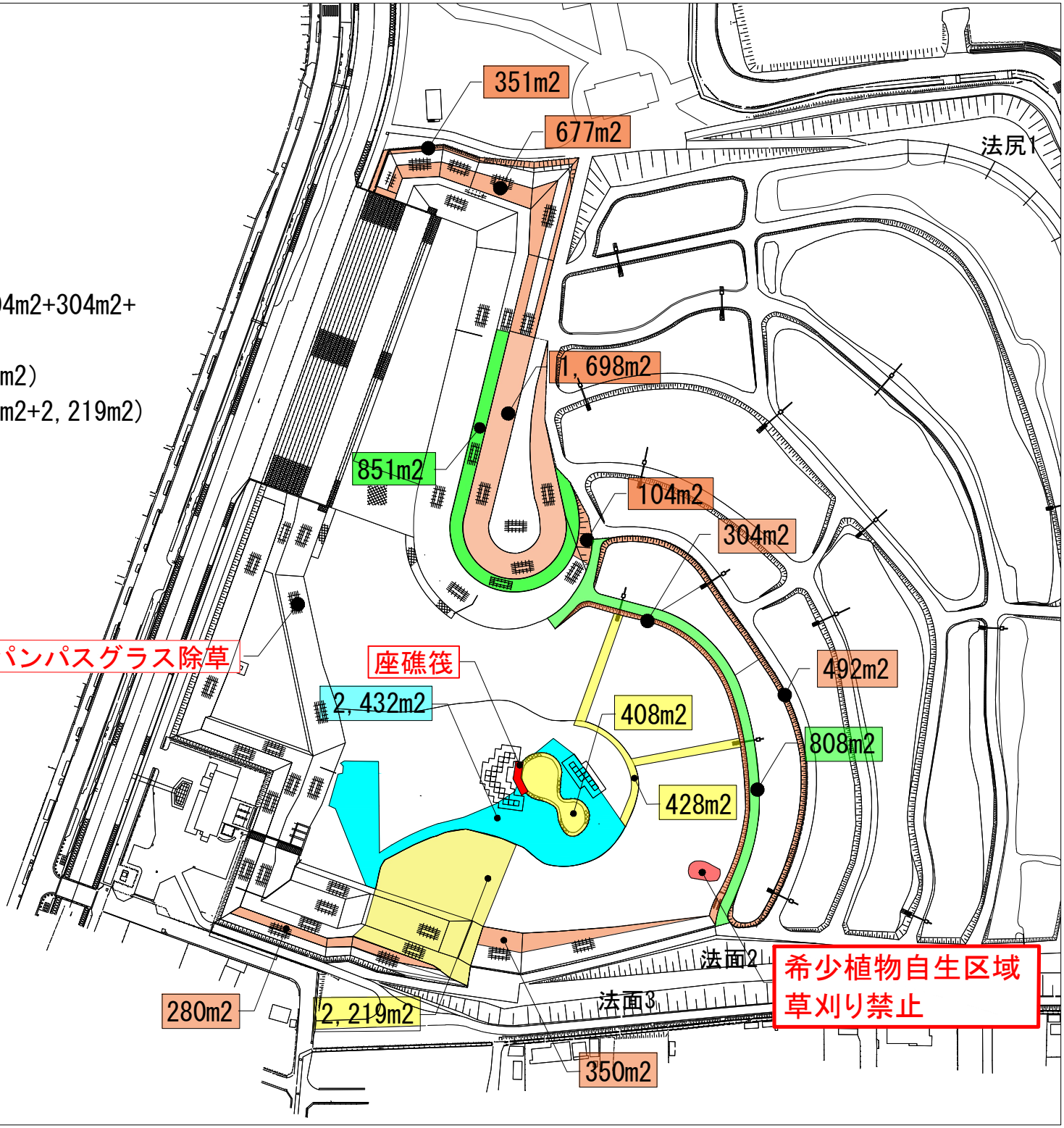


第２回目　７月２０日～８月10日

法面（茶色）：4,256m2
(351m2(2m幅)+677m2+1,698m2+104m2+304m2+
492m2(水際まで)+350m2+280m2)
平坦部（黄緑色）　：1,659m2（851m2+808m2）
下池陸地部（黄色）：3,055m2（428m2+408m2+2,219m2）
下池池内部（青色）：2,432m2

草刈り手順
７月２０日～７月３１日：半島・６池
８月０１日～８月１０日：下池

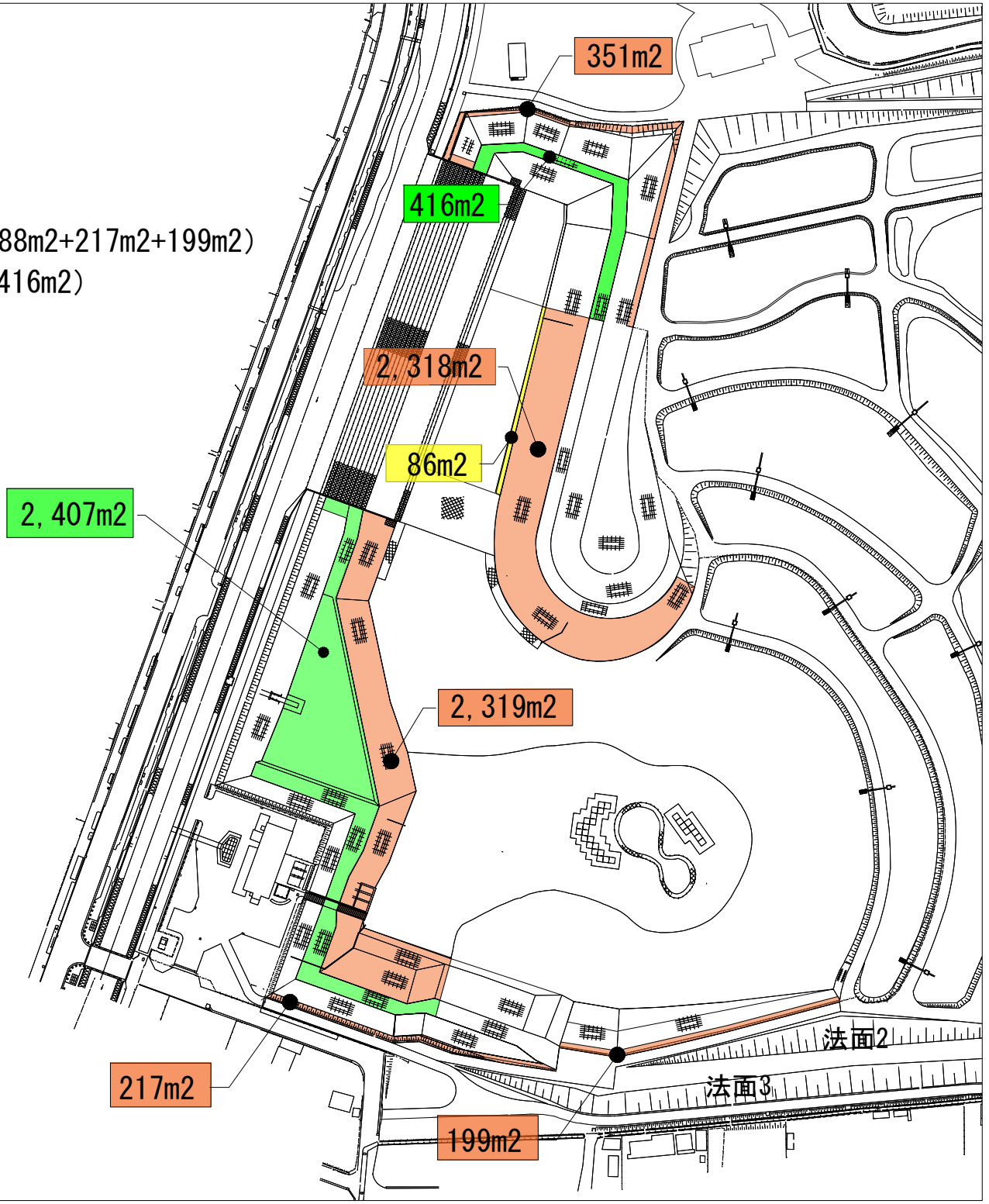
注記
集草・集枝の搬出



第3回目　9月1日～9月10日

法面（茶色）：5,368m2
（315m2(2m幅)+2,318m2+2,988m2+217m2+199m2）
平坦部（黄緑色）　：2.823m2（2,677m2+416m2）
下池陸地部（黄色）：86m2(水面部幅1m)

注記
集草・集枝の搬出



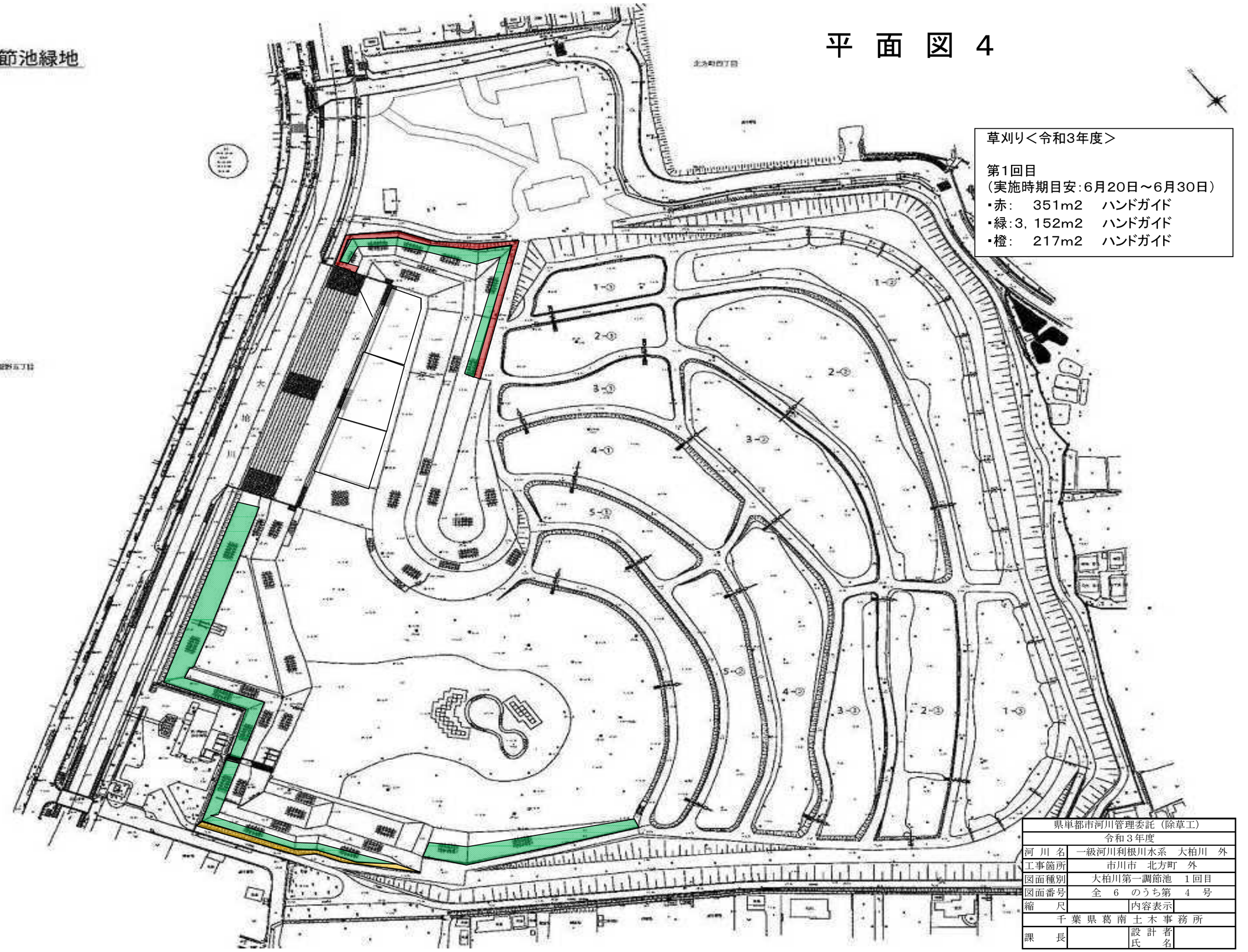
資料保 03.2 県管理区域草刈り施工図（県の図面）

大柏第一調節池緑地

平　面　図　4

草刈り＜令和3年度＞

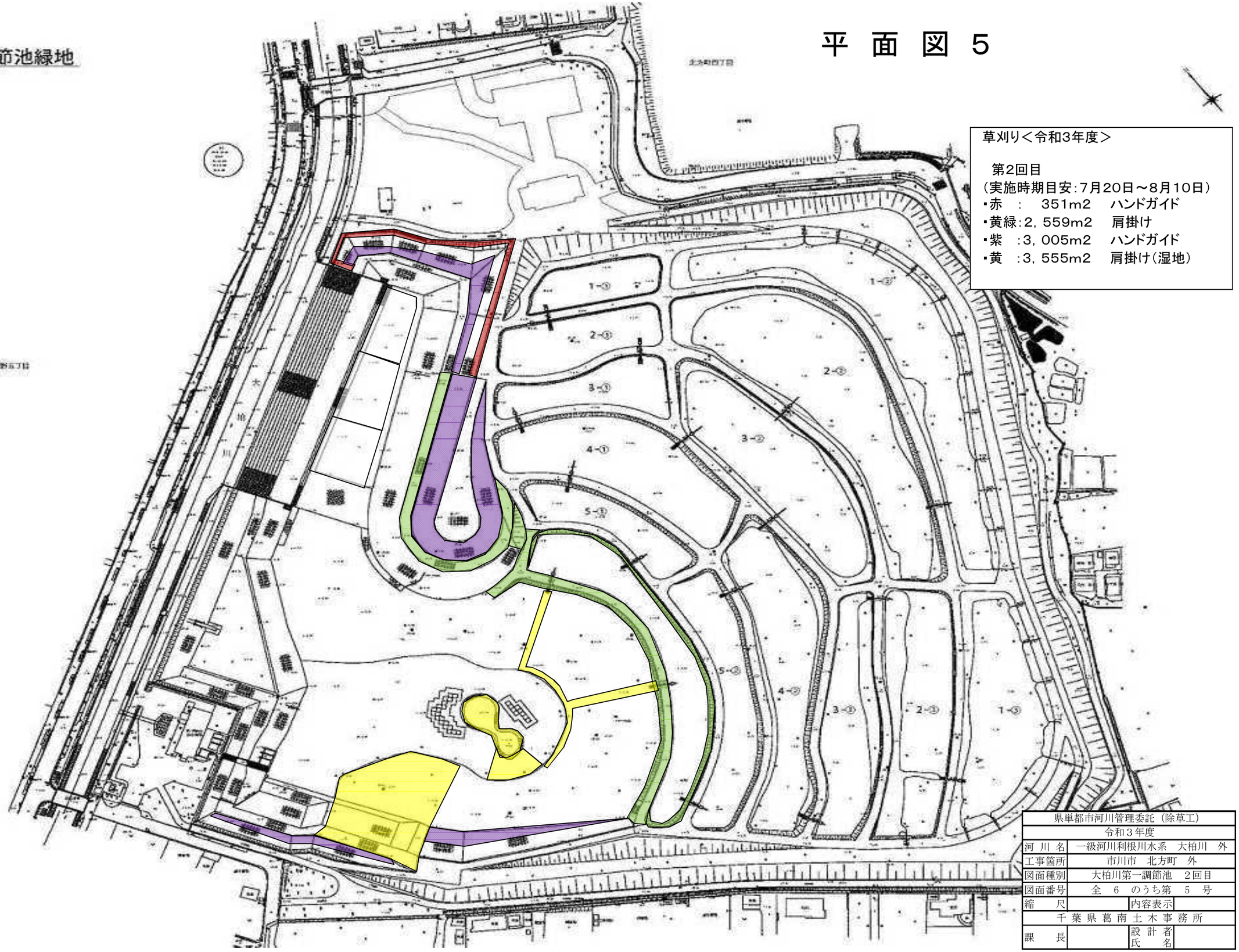
第1回目
（実施時期目安：6月20日～6月30日）
・赤：　351m2　ハンドガイド
・緑：3，152m2　ハンドガイド
・橙：　217m2　ハンドガイド



県単都市河川管理委託（除草工）			
令和３年度			
河　川　名	一級河川利根川水系　大柏川　外		
工事箇所	市川市　北方町　外		
図面種別	大柏川第一調節池　１回目		
図面番号	全　6　のうち第　4　号		
縮　尺		内容表示	
千　葉　県　葛　南　土　木　事　務　所			
課　長		設計者氏名	

平　面　図　５

大柏第一調節池緑地



草刈り＜令和3年度＞

第2回目
（実施時期目安：7月20日～8月10日）
- 赤　：　351m2　ハンドガイド
- 黄緑：2，559m2　肩掛け
- 紫　：3，005m2　ハンドガイド
- 黄　：3，555m2　肩掛け（湿地）

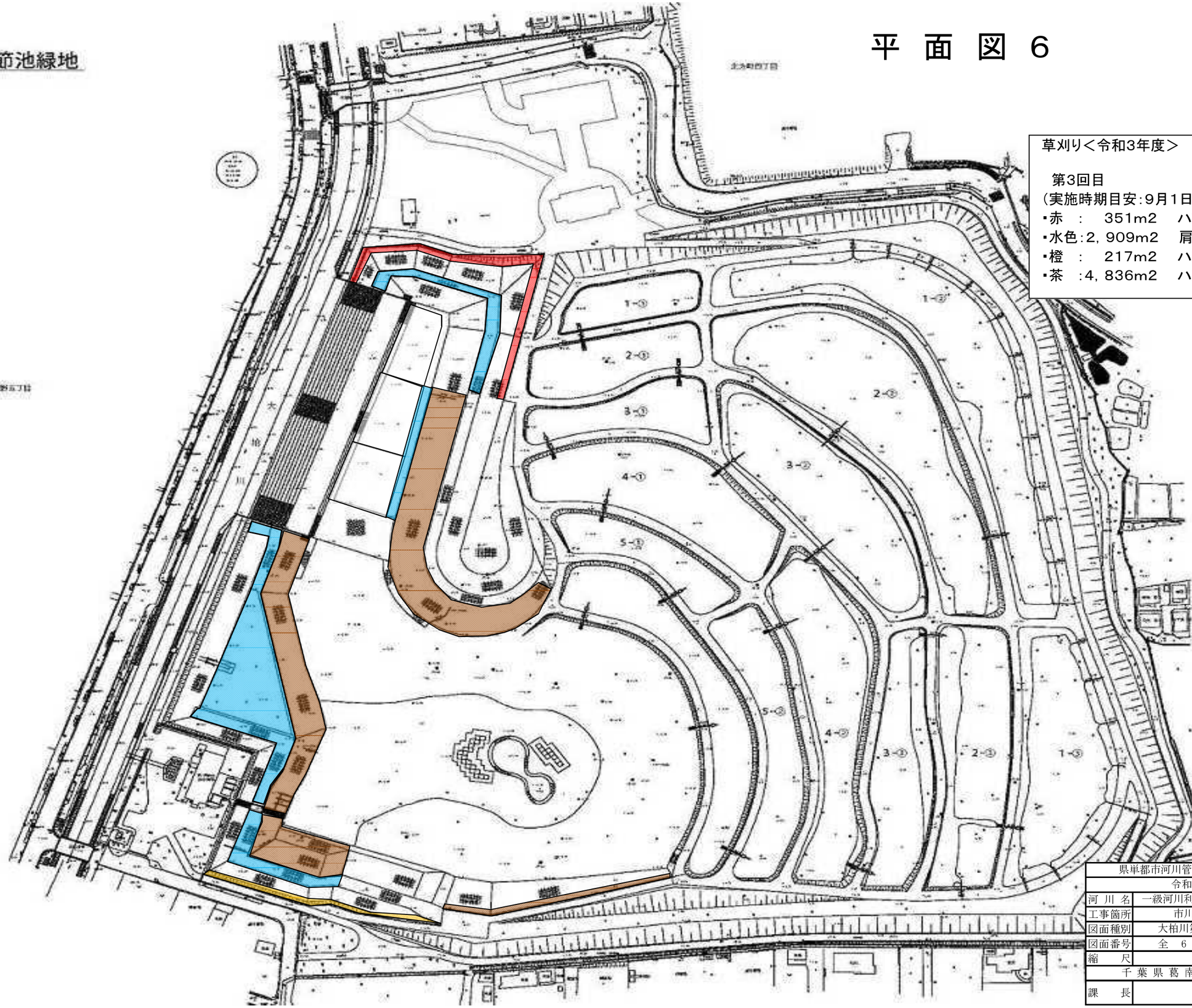
県単都市河川管理委託（除草工）			
令和３年度			
河川名	一級河川利根川水系　大柏川　外		
工事箇所	市川市　北方町　外		
図面種別	大柏川第一調節池　２回目		
図面番号	全　６　のうち第　５　号		
縮尺		内容表示	
千葉県葛南土木事務所			
課長		設計者氏名	

平　面　図　6

大柏第一調節池緑地

草刈り＜令和3年度＞

第3回目
（実施時期目安：9月1日～9月10日）
・赤　：　351m2　ハンドガイド
・水色：2，909m2　肩掛け
・橙　：　217m2　ハンドガイド
・茶　：4，836m2　ハンドガイド

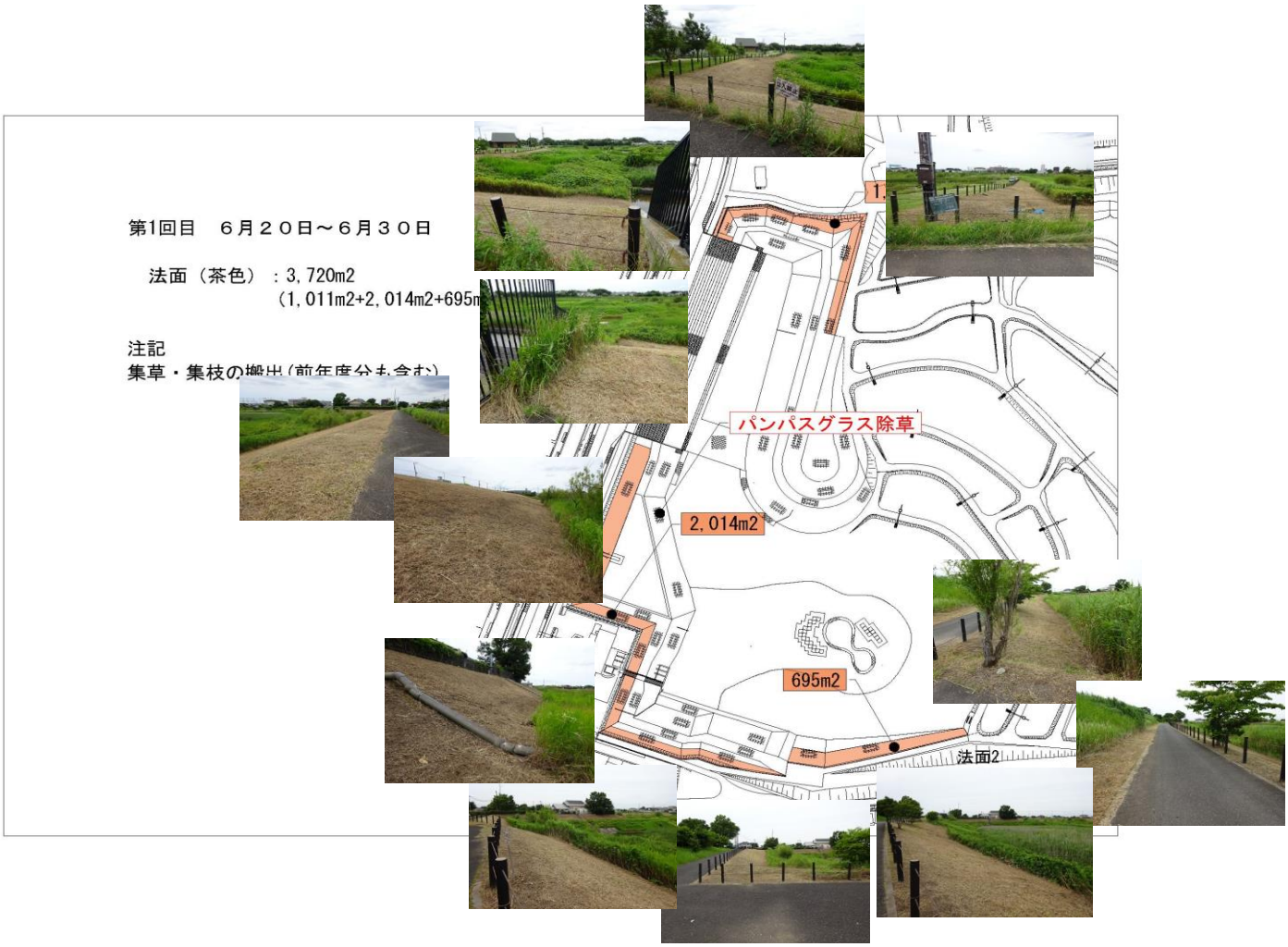


県単都市河川管理委託（除草工）			
令和３年度			
河　川　名	一級河川利根川水系　大柏川　外		
工事箇所	市川市　北方町　外		
図面種別	大柏川第一調節池　３回目		
図面番号	全　6　のうち第　6　号		
縮　尺		内容表示	
千葉県葛南土木事務所			
課　長		設計者氏名	

資料保 03.3 県管理区域草刈り検証結果

第1回目草刈り検証　2021/6/26 高橋(幸)、酒井



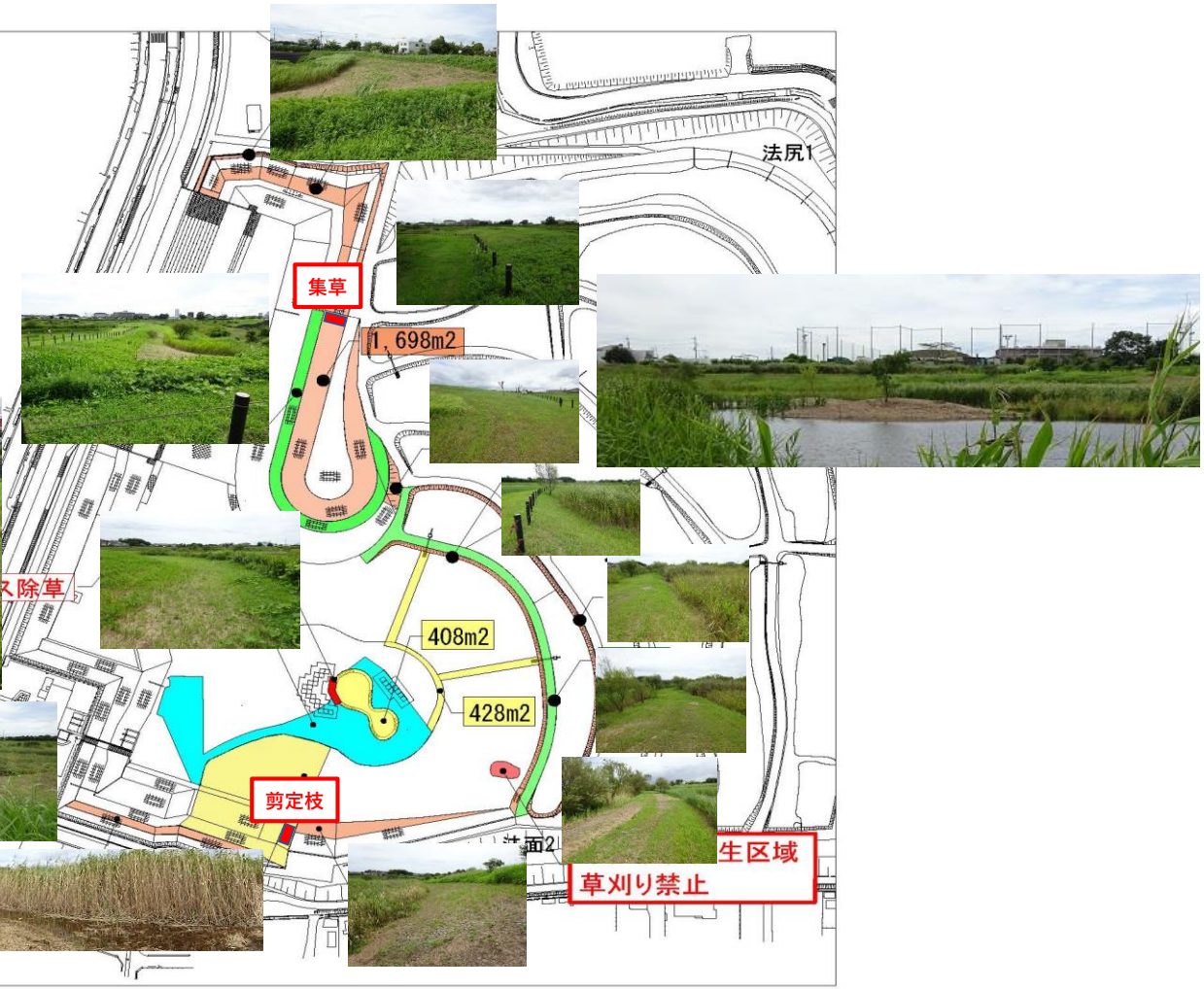


第2回目県管理区域草刈り検証（下池部を除く）

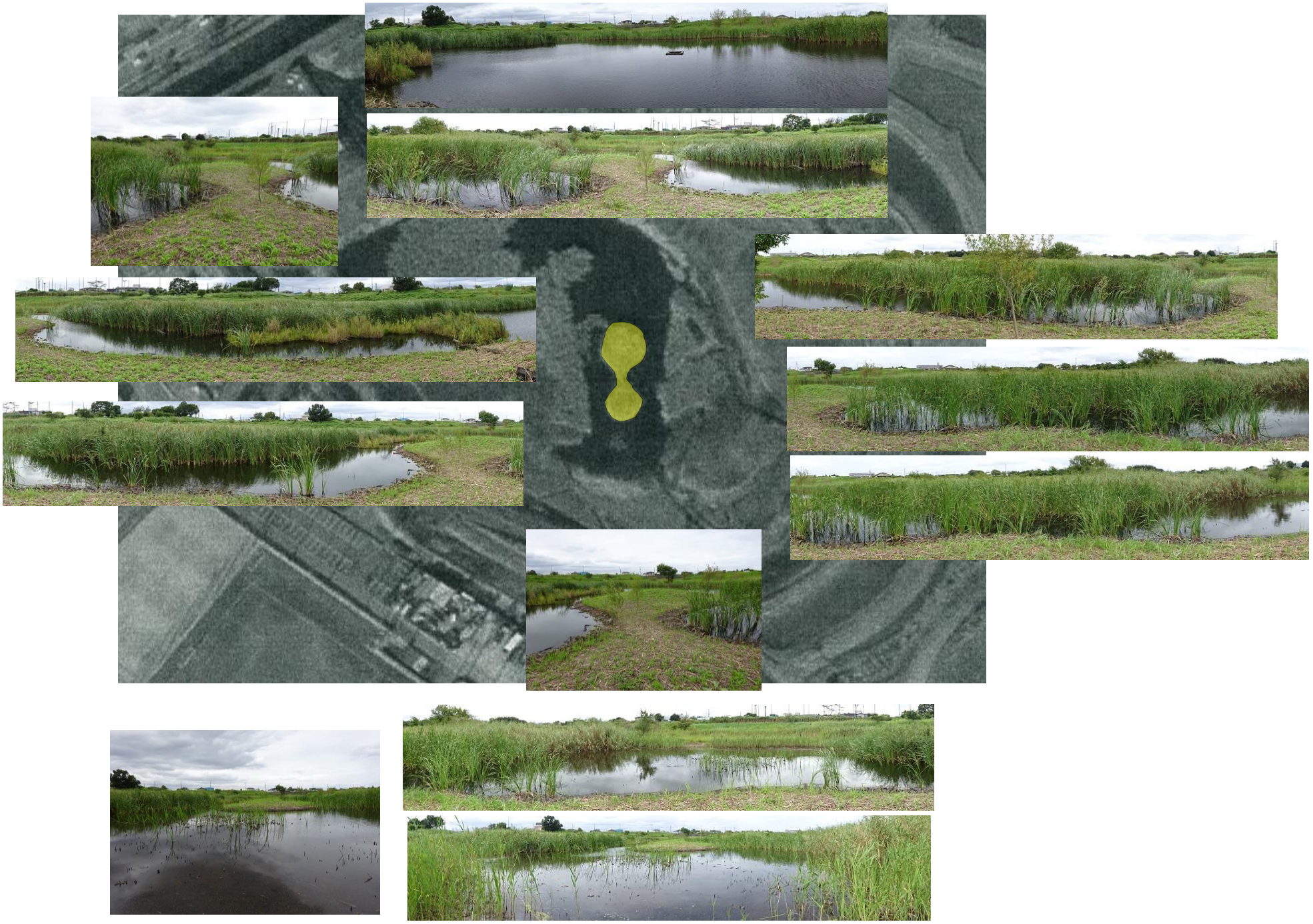
第２回目　７月２０日～８月10日

法面（茶色）：4,256m2
（351m2（2m幅）+677m2+1,698m2+104m2+304m2+
492m2（水際まで）+350m2+280m2）
平坦部（黄緑色）　：1,659m2（851m2+808m2）
下池陸地部（黄色）：3,055m2（428m2+408m2+2,219m2）





第2回目草刈り検証　下池島



第2回目草刈り検証　下池



第3回目県草刈り検証結果

水際（86m2）は、草刈り幅が分かる杭打要



第3回目　9月1日～9月10日

法面（茶色）：5,368m2
（315m2（2m幅）+2,318m2+2,988m2+217m2+199m2）
平坦部（黄緑色）　：2.823m2（2,677m2+416m2）
下池陸地部（黄色）：86m2（水面部幅1m）



注記
集草・集枝の搬出





資料保 03.4 千葉県河川海岸アダプトプログラム　実施状況報告書

実施状況報告書の様式は基本的に自由です。また、下記の様式に記入頂き、提出頂いても結構です。

参考様式その２

千葉県河川海岸アダプトプログラム　実施状況報告書（案）

提出年月日	令和4年3月30日
団体・企業名等	ぼっけ生きもの倶楽部
作成者	酒井　雅朗
連絡先	TEL：090-9291-6267　　FAX：047-324-8061 E-Mail：sakai.masao@aa.bb-east.ne.jp
主な活動場所	大柏川第一調節池緑地 市川市北方町4丁目1444番59

【活動実績】

実施日 令和3年	活動内容	参加人数		特記事項 （活動成果など）
		大人	子供	
4 月 4,11,18,25 日	6池　草刈り 半島　草刈り、集草 下池　ヨシ・ガマ刈り 地下水位・湧水量測定	9～10	0	ジョウロウスゲ保全 下池サジオモダカ1株　6池移植 **4/22 改修課との話合い**
5 月 2,9,16,23,30 日	同上	8～10	0	6池　アサザ移植 下池　ジョウロウスゲ範囲草刈り **6池側浮島にキショウブ確認** **5/29 ぼっけ生きもの倶楽部総会**
6 月 6,13,20,27 日	同上	8～10	0	下池　サジオモダカ保全 **6/9 改修課・業者と現地での確認会** 越流提下部清掃 **第1回目草刈り終了**
7 月 4,11,18,25 日	6池草刈り 半島草刈り 地下水位・湧水量測定	7～10	0	
8 月 1,9,22,29 日	同上 下池ヤナギ剪定 外来種駆除	6～9	0	ライギョ駆除 **昨年度6池通路の集草・除根搬出** **第2回目草刈り終了** **水中・中島の草刈り実施**

9 月 5,12,19,26 日	6池草刈り 半島草刈り 下池　草刈り・剪定 地下水位・湧水量測定 外来種駆除	9～11	0	下池開放水面確保作業継続 **第3回目草刈り終了** **（本年度草刈り完了）**
10 月 3,10,17,20,24,31 日	6池草刈り 半島草刈り 下池草刈り 地下水位・湧水量測定 外来種駆除	5～10	0	下池開放水面確保作業継続 **10/24 外来種駆除用もんどり撤去**
11 月 7,14,21,24,28 日	6池草刈り 半島草刈り 下池草刈り 地下水位・湧水量測定 外来種駆除（ルアー）	5～10	0	下池開放水面確保作業継続 ジョウロウスゲ保全草刈り
12 月 5,12,19,26 日	6池草刈り 半島草刈り 下池草刈り 地下水位・湧水量測定	9～11	0	**12/6 下池開放水面確保作業完了** 防水小屋　年末大掃除
1 月 9,16,23,30 日	6 池草刈り 半島草刈り　集草 ヤナギ剪定 地下水位・湧水量測定	9～11	0	
2 月 6,13,20,27 日	6池草刈り　集草 エノキ剪定 地下水位・湧水量測定	9～10	0	
3 月 6,13,20,27 日	6池草刈り ヤナギ剪定 地下水位・湧水量測定	8～9	0	**3/15 改修課との話し合い**

※特記事項については、活動形態（市との共催など）や活動の成果（美化清掃であれば回収したおおよそのゴミの量や種類）や課題などについてご記入下さい。

【千葉県河川海岸アダプトプログラムについて気のついた点、意見等】

草刈りの実施

県管理区域の草刈りも予定通りに実施して頂きありがとうございました。
今年度の下池は、中島及び、池内草刈りと、ぼっけ生きもの倶楽部による陸部、池内の草刈りに加え、冬季の下池水位上昇も相まって、大きな開放水面を確保ができました。



下池全景　2022/1/23 現在

草刈り時期と草刈り範囲の確認

1. 県の管理区で行う草刈り時期は、生態系への影響を軽減するために、市の草刈り時期とほぼ同じ時期に実施できました。
2. 作業期間、範囲、集草・集枝等を確認するため、現地で業者との事前打合せを実施し計画通りに実施できました。

ぼっけ生きもの倶楽部の刈り取った草・除根及び、集枝の処理

ぼっけ生きもの倶楽部の水中草刈り作業者は体力消耗の少ない秋以降に実施しました結果、刈り取った草、除根の搬出は、委託業者の最終草刈りを過ぎ、次年度の第2回目草刈り時の搬出となりました。課題として、草刈り作業後約半年を過ぎているため、下池の集草場には高茎植物のアシ等が繁茂し、搬出作業の支障をきたし、刈り草が残ってしまいました。6池通路は適宜草刈りを実施していましたので、通路の集草・除根は、全て搬出できました。





下池部　搬出後



6池通路　搬出後

浮島の状況

中島の草刈りをした結果、西側浮島群の浮島1基のみが、中島上部に座礁していました。東側浮島群は、ガマ等で覆われていたのため全容は掴めませんでしたが、その一部は陸域に座礁していることは昨年度判明しています。

写真集を参照下さい。

希少植物（アサザ（準絶滅危惧 (NT)、ガガブタ（要保護(C)、ジョウロウスゲ（重要保護）、サジオモダカ（重要保護）の保全

1．2018年度6池に移植したアサザ・ガガブタは、アサザが優位になってきています。今年度は、アサザを下池南部に移植しました。

2．下池南部の植物が、「ジョウロウスゲ」と「サジオモダカ」であると、自然博物館金子さまによって同定されました。サジオモダカの1株を6池南側淵に移植しました。

外来生物駆除

引き続きミシシッピーアカミミガメ・ライギョの駆除を実施しました。

東側の浮島一基に生育していました「キショウブ」を除草しましたが、他の浮島にも生息していることを確認しております。

ぼっけ生きもの倶楽部活動範囲ではありませんが、越流堤付近の右岸側においてオオブタクサ、アレチウリが繁茂し、多くのアカミミガメが生息しております。

なお、特定外来植物「アレチウリ」は、市の管理区域に生息していたので除去しております。

その他

1．内周路脇の透水管機能劣化

1-②池の内周路脇の桝間の水は、殆ど流れていないことが判明しました。原因は、法面・法尻から流入した土砂が透水管を覆っているためと推測されます。そのため、絞り水の処理機能が無くなり、法尻一面が湿潤状態となり、土砂の流出を促進しています。

2．6池通路のロープと杭破損

草刈り委託業者の車両の出入り時に破損したと思われます。

3．その他

半島先端部の落ち込み部及び、東南法面の穴及び、亀裂箇所の確認をしました。

写真集

1. 中島の草刈り

2007年以降初めて下池の仲島の草刈りを実施しました。









2. 下池の浮島状況

下池の開放水面確と中島の草刈りをした結果、浮島の状況が判明しました。
東側の浮島は、一基は、中島の中央部に座礁しています。他の浮島は雑草等で覆われています。





西側の浮島群は、一部は陸地に座礁していることが分かっています。この座礁した浮島の侵略的外来種キショウブは昨年度除去しましたが、他の浮島のものは繁茂したままとなっています。



3.　下池の開放水面確保事業

昨年度実施しました「下池南部の開放水面確保のための草刈り」に続き、本年度は、南部に加え、水際のアシの草刈りを実施した。





下池南部の開放水面確保の草刈り





下池水際アシ刈り

4.　6池の草刈り





草刈り前と後





池内の草刈り作業中

5. 半島

草刈り前と後





草刈り中





草刈り後



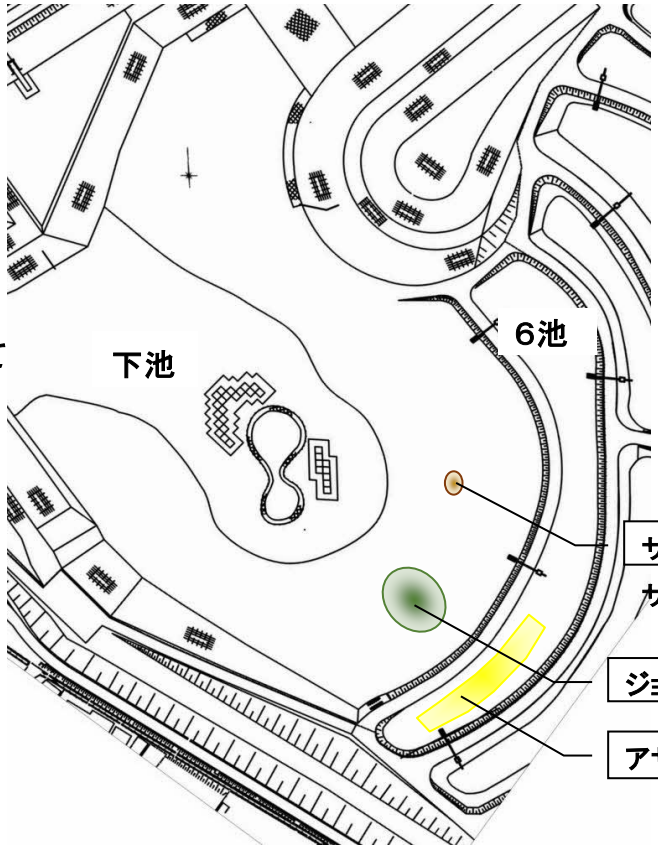


集草中



6.　希少植物保全

６池にアサザ、下池
南部にジョウロウスゲと、
シャジオモダカが生育して
いる。
図参照下さい。



アサザ　６池



ジョウロウスゲ





保全作業

草刈り前



草刈り後



サジオモダカ





7. 外来種駆除・清掃



特定外来植物　アレチウリ（市管理区域）



越流提周りの清掃

参考様式その1

資料保 03.5 千葉県河川海岸アダプトプログラム 活動計画書

提出年月日	令和4年3月30日
団体・企業名等	ぼっけ生きもの倶楽部
計画作成者	酒井 雅朗
連絡先	TEL:090-9291-6267 FAX:047-324-8061 E-Mail sakai.masao@aa.bb-east.ne.jp
主な活動場所	大柏川第一調節池緑地 市川市北方町4丁目1444番59

開催予定日	活動内容	参加予定人数
毎日曜日	6池、下池・半島区域内の清掃作業	2名
4 月から翌年 3 月	6池・下池・半島の草刈り、草抜き作業、剪定、伐木、外来種駆除、希少種保全等	4名
随時	活動区域内の水辺における環境の保全に関する活動。自生木の保全など	5名

要望事項

1. 草刈りについて

2021年度は下記の草刈りを実施して頂きありがとうございました。2022年度も引き続き同じ観点からの草刈りをお願いいたします。

- 野鳥観察に支障を来さないように、高茎植物の定期的な草刈り。
- 草刈り作業が危険な箇所の草刈り、例えば、クズが繁茂しクズが作業者の足に絡み刈り払い機の使用が難しい箇所、斜面が急な箇所の草刈り。
- 植生の単純化回避、クズの生育抑制を図るために、草刈り量が増加している箇所の草刈り。
- 「自然環境創造型」のコンセプトを踏襲するために、下池水中の草刈りを可能な範囲で実施するようお願い致します。

2022年度以降の下池内の草刈りは、数年に亘る草刈り計画を立案され、それに従って業者による草刈りをお願いします。

なお、排水口近くにまで、ガマが繁茂してきております。平成24年度(2012年度)に排水口周りの草刈りを実施されましたので、前広にご検討されてはいかがでしょうか。

1. 草刈り期間、範囲の修正

生態系への影響を軽減するため、草刈り施工期間は、市の草刈りと同じ期間内で実施するようにお願い致します。

時期:市川市の草刈り期間は、2022 年 6/20-6/30、7/20-8/10、9/1-9/10 となっております。

なお、草の繁茂状況等を調査した結果、草刈り範囲に修正が生じた場合は、草刈り施工2週間前までに修正版を提出しますので、施工図への反映をお願いします。

2. 集草・集枝の搬出依頼

ぼっけ生きもの倶楽部が刈り取った草、集枝の搬出は、生態系への影響を軽減するため、草刈りと同じ期間にお願いします。9 月以降にぼっけ生きもの倶楽部が刈り取った草等も年度末までに搬出できますようご検討をお願いします。

なお、下池、6池の土砂を多く含んでいます除根物の搬出は不要です。

3. 搬出路
希少生物等が生育している場合は、その保全のために草刈り禁止区域を施工図面に明記しますので、搬出路を造成する委託業者に注意を促すようお願い致します。
なお、改修課は搬出路を記載した図面の作成はしないため、ぼっけ生きもの倶楽部は記録としての実施図が必要であれば、ぼっけ生きもの倶楽部が作成致します。

4. 草刈りの事前打合せ
草刈り計画図(案)を確実に実施するために、草刈り時期、範囲、搬出等について相互に確認し合う事前打合せを6月上旬に、現地で、業者・協力業者を交えて実施するようお願いします。

5. 浮島
2021年度の中島の草刈り、下池内のガマ群の草刈りした結果、西側の浮島1基が座礁していました。撤去を含めご検討をお願い致します。(撤去する場合は、第 2, 3 回目草刈り施工期間内の実施をお願いします)

6. 作業にあたって
委託業者に対して、作業前に、VC へ挨拶し、注意事項をご確認するようご指示下さい。
委託業者に対して、作業アクセスは、6池通路南側から出入りするようにご指示下さい。

7. 希少植物(アサザ、ガガブタ、ジョウロウスゲ、サジオモダカ)の復元と外来種駆除について
2018年度から復元した6池のアサザ・ガガブタと、2020年度に確認されたジョウロウスゲ、サジオモダカの保全及び、ライギョ等の外来種駆除に努めます。

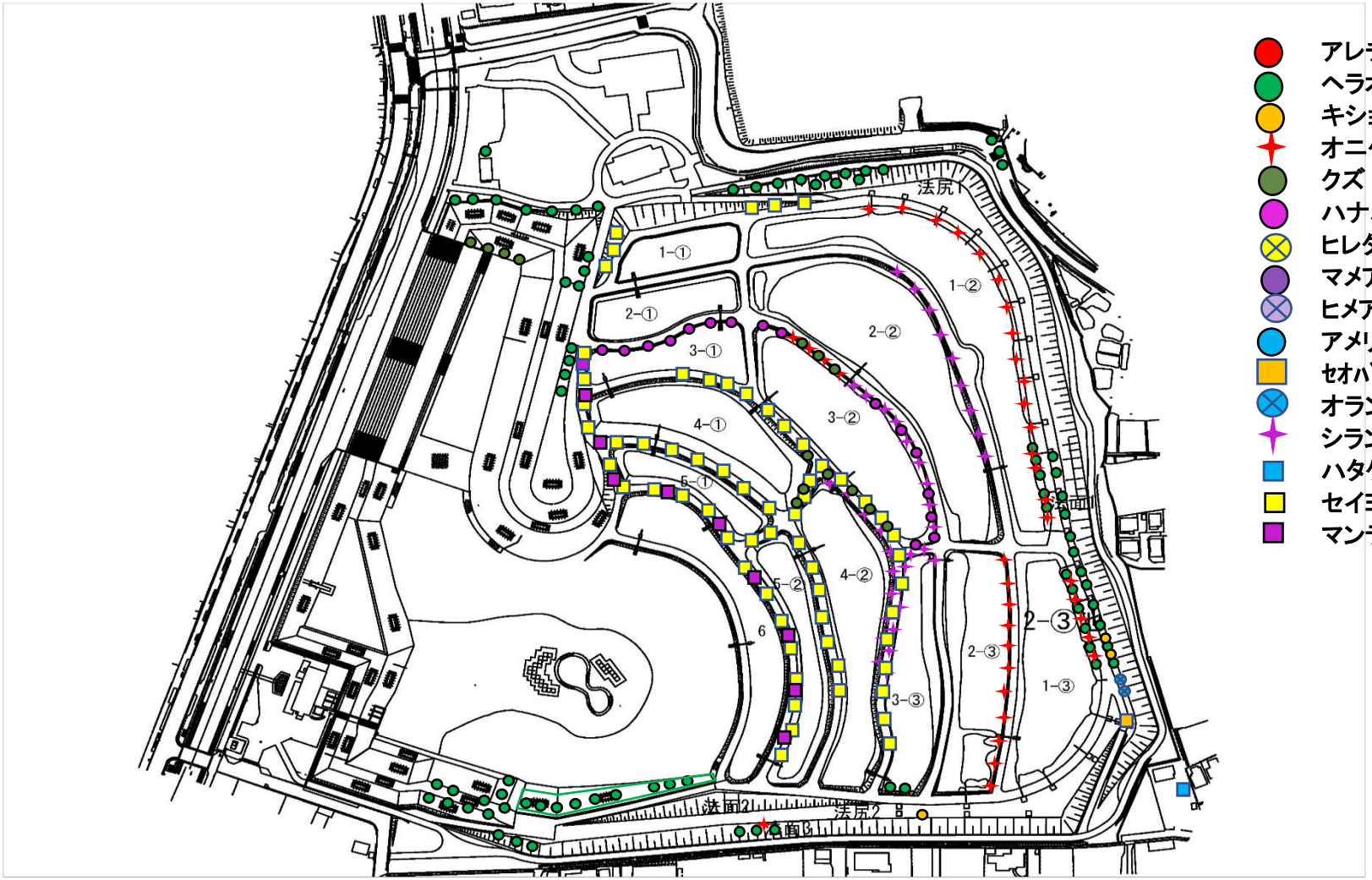
8. 保険手続き
できるだけ早く保険カバーができるように、年度初めの手続きの迅速化をお願いします。

9. 生物多様性の回復と保全
生態系が有する機能を活かした防災・減災対策等である当緑地を市民への理解を深めております。同時に、地域固有の自然資本が有する機能を活用し、地域の創生に努め、生物多様性の回復を促すよう努めてきています。
今年は開園15周年となりますので、改修課との協働事業をより一層発展させるために、生物多様性保全の観点から千葉県環境生活部自然保護課による大柏川第一調節池緑地の生物多様性の評価、助言、外来種駆除等の記念事業の提案を致します。

10. 萌芽更新
ナラ枯れを防ぐための対策として、ある程度生育した樹木の伐採し、萌芽を促すものであると説明しました。そのような状況(萌芽更新)になった際には、事前に改修課へ申し出ることにします。

11. その他の要望事項
- 内周路脇の升間に埋設された透水管の土砂等よる目詰りし、絞り水の処理機能が無くなっていますので、ふとん籠内部に透水管を入れたもの等に更新のご検討をお願いします。
- 半島 1 段目法面の凹み部、東南部法面の亀裂等、擬木杭沿いのロープの切断等の処置をお願いします。
- 下池の陸地化が進んでいますので、土砂等の堆積状況の調査をお願いいたします。

資料保 05.1 2021/4/1～2021/6/30までの駆除した外来草木



資料保 05.2 主な外来種の詳細

✧ オランダタガラシ（アブラナ科オランダタガラシ属）



清流を好んで生えることから、山里まで入り込み元々生える希少種を脅かす恐れがある。わずかな枝があればどこからも根を出し繁殖する。



✧ ウラジロチチコグサ（キク科ハハコグサ属） 花 3月～4月

関東地方が最も繁殖している雑草と言われている。
開園前は、1-②池東側に見られていたが、池全体に侵入している。



✧ オニノゲシ

道端や畑で見かけることができる。花期は春～晩秋で、タンポポのような黄色の花を咲かせる。



✧ ナガミヒナゲシ（ケシ科ケシ属） 花 4月～5月

細長い“さく果”の中に細かい種がびっしり入っており、種子の発芽率も良く、猛烈は繁殖力で急速に広がっているオレンジ色の外来ポピー。
現在外周路の土手に入り込んでいる。

✧　ヘラオオバコ（オオバコ科オオバコ属）　花　５月～８月

繁殖力が非常に強く、開園前は北部広場にのみ確認されいたが、現在池内にかなり侵入しているのを確認している。



✧　ハナハマセンブリ　　花　６月～８月

細かい種がびっしり入っており、池内に猛烈に広がっている。水に浸かっても元気に繁殖しているため、発芽時に除去する。



✧　ユメノシマガヤツリ（カヤツリグサ科カヤツリグサ属）　花　８月～１０月

１９８２年東京都の夢の島で発見され、大柏川第一調節池緑地にも開園して１年目より、2-①池の 1-①池側に繁茂していた。

✧　キシュウスズメノヒエ（イネ科）

１９４５年以降急速に広がったもので、水田に侵入して、強害雑草となっているだけあり、多年草本で、茎は地上や水中を這ってマット状に広がり、節から枝を出して高さ50cmほどになる。

✧　オオブタクサ



茎の高さは 1m から 3m に達する。葉は茎に対生し、形は掌状に 3 から 5 裂し、縁は鋸歯状、葉の表裏ともざらつく。花期は 8 月から 9 月で、茎の上部に雄頭花が総状につき、その下に雌頭花がつく。

同じ属の帰化植物であるブタクサとともに花粉症の原因として知られ、日本国内ではスギ、ヒノキに次ぐ患者数が存在するとされる。

✧　ヤセウツボ



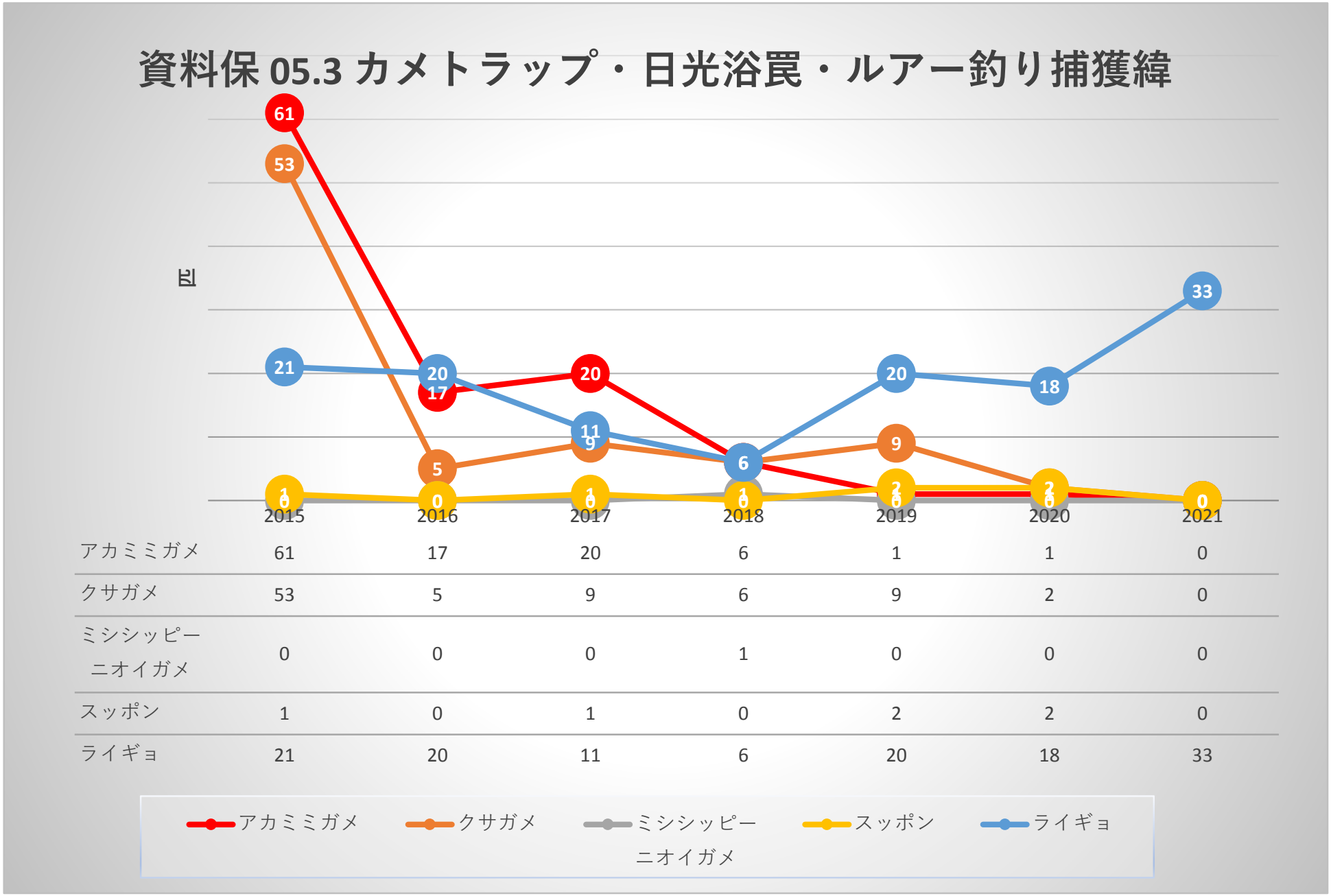
１９３７年(昭和１２年)に千葉県で初めて確認されたという帰化植物。畑地、牧草地、道端などに自生する。

主にマメ科植物のムラサキツメクサ(アカツメクサ)やシロツメクサ、コメツブツメクサなどの根に寄生し、寄生根で養分を吸収して成長し花を咲かせる寄生植物。そのため農作物の被害を与えることもあり、外来生物法で要注意外来生物に指定されている。

種子は宿主の根のそばでないと発芽しない。発芽した種子が定着可能な範囲は根から5mm程度。発芽しない種子は土中で長期に渡って生き延び発芽の機会を待つ。

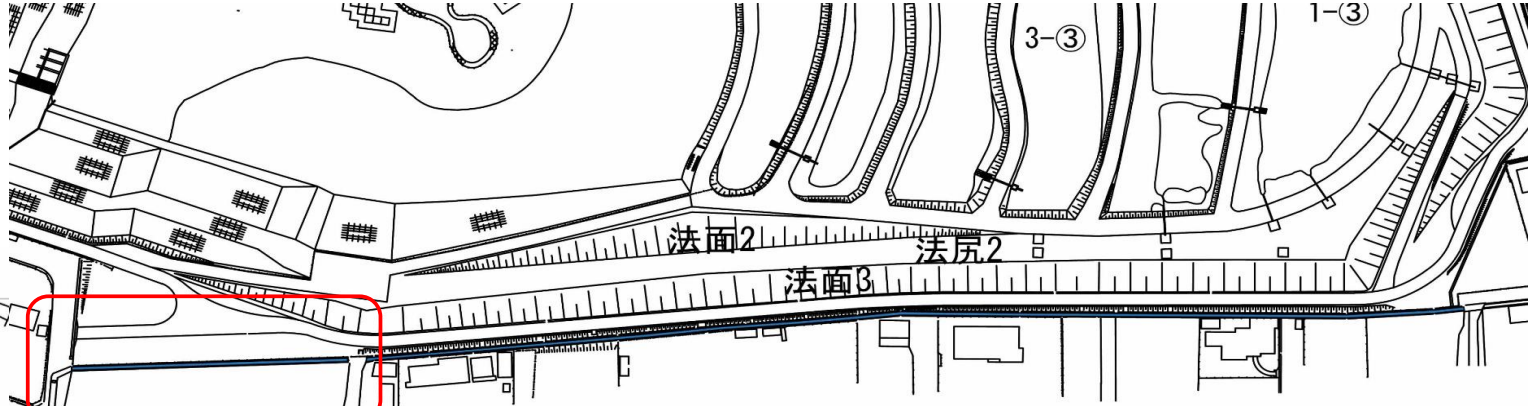
春から初夏にかけて、茶褐色の棒のような物体が、宿主の緑色の葉影から出現する。遠目には細長いキノコのような感じに見える。

クサガメ:　　84匹



	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
アカミミガメ	61	17	20	6	1	1	0
クサガメ	53	5	9	6	9	2	0
ミシシッピーニオイガメ	0	0	0	1	0	0	0
スッポン	1	0	1	0	2	2	0
ライギョ	21	20	11	6	20	18	33

資料保 06.1 南西水路　西側清掃記録　2022年3月





拡大



清掃前⇒清掃後

清掃前⇒清掃後



課題
水路底にヒューム管、コルゲートを置いて、道路を施工した結果、水路の底と管の間に段差が生じている。
その結果
①　水の滞留、汚泥の堆積が生じている。
②　堆積部には、タガラシ、特定外来種のオオカワヂシャが繁茂している。
対策
特定外来生物オオカワヂシャの除草をする必要がある。
オオカワヂシャが繁茂したいてめの泥の撤去が必要である。
汚泥撤去は、水路の高さがあること、桟があるため、ぼっけ生きもの倶楽部ではできません。
定期的な泥の撤去を要望します。

資料保 07.1 1−②池沿いの透水管機能検証

桝NO.3−NO.4間、桝NO.12−NO.13−NO.14間のみ導通している。

桝NO.1は、桝NO.2側には透水管口が開いていない。





桝1： VC側には透水管口の穴有、しかし、桝2側には透水管口無し
施工不要か？





























桝12、桝13は、塩ビパイプを通して、
絞り水が1−②池へ流れ出ているので
溢れていない。

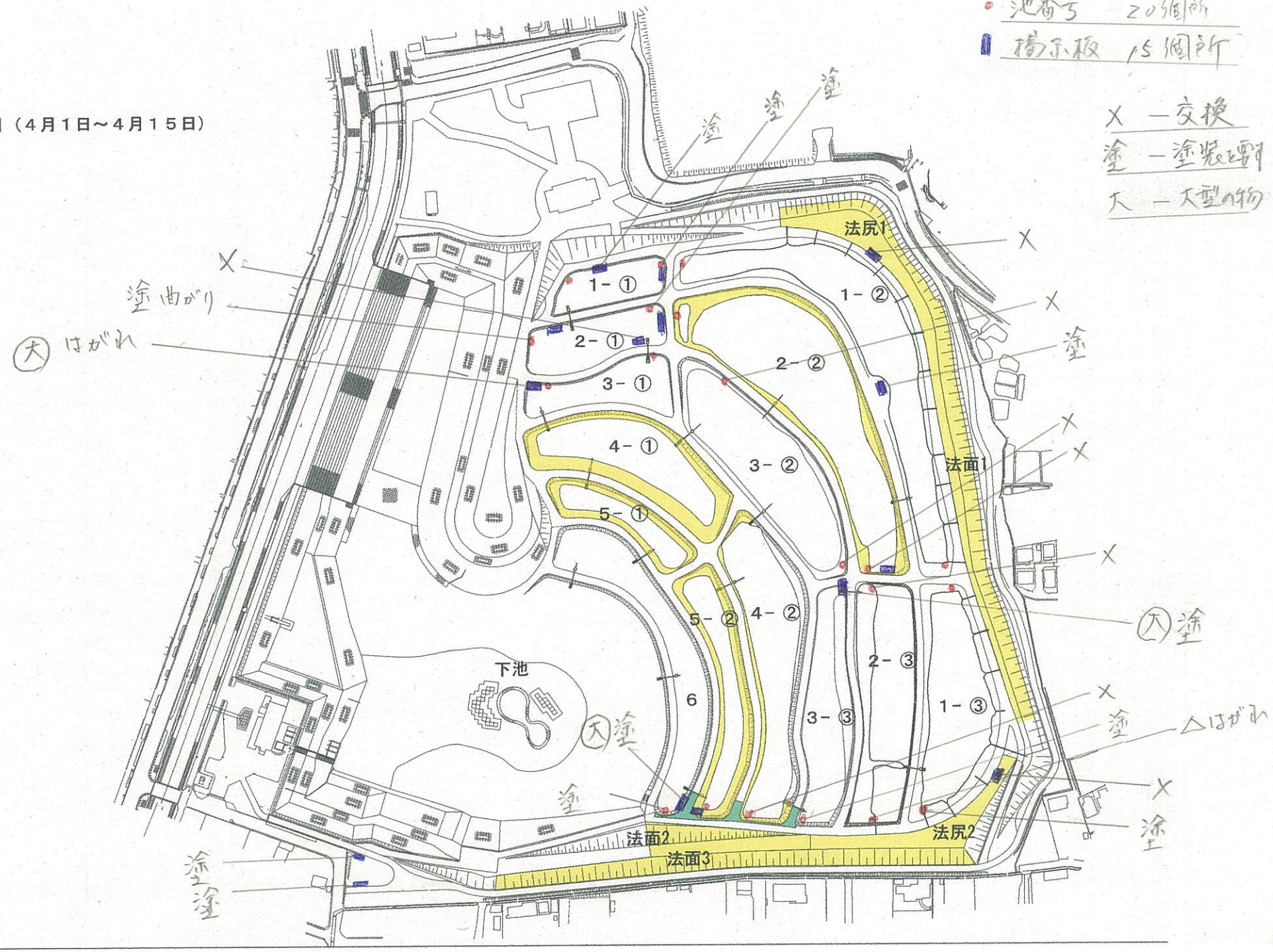
桝13、桝14から、透水管を通して、桝12へ流れ込んでいる。
1−②池と1−③池の水を独立するために：
桝13からの塩ビパイプ先端に取り付けている（エルボ＋直管）を
桝12からの塩ビパイプ先端へ移行した。2022/3/27



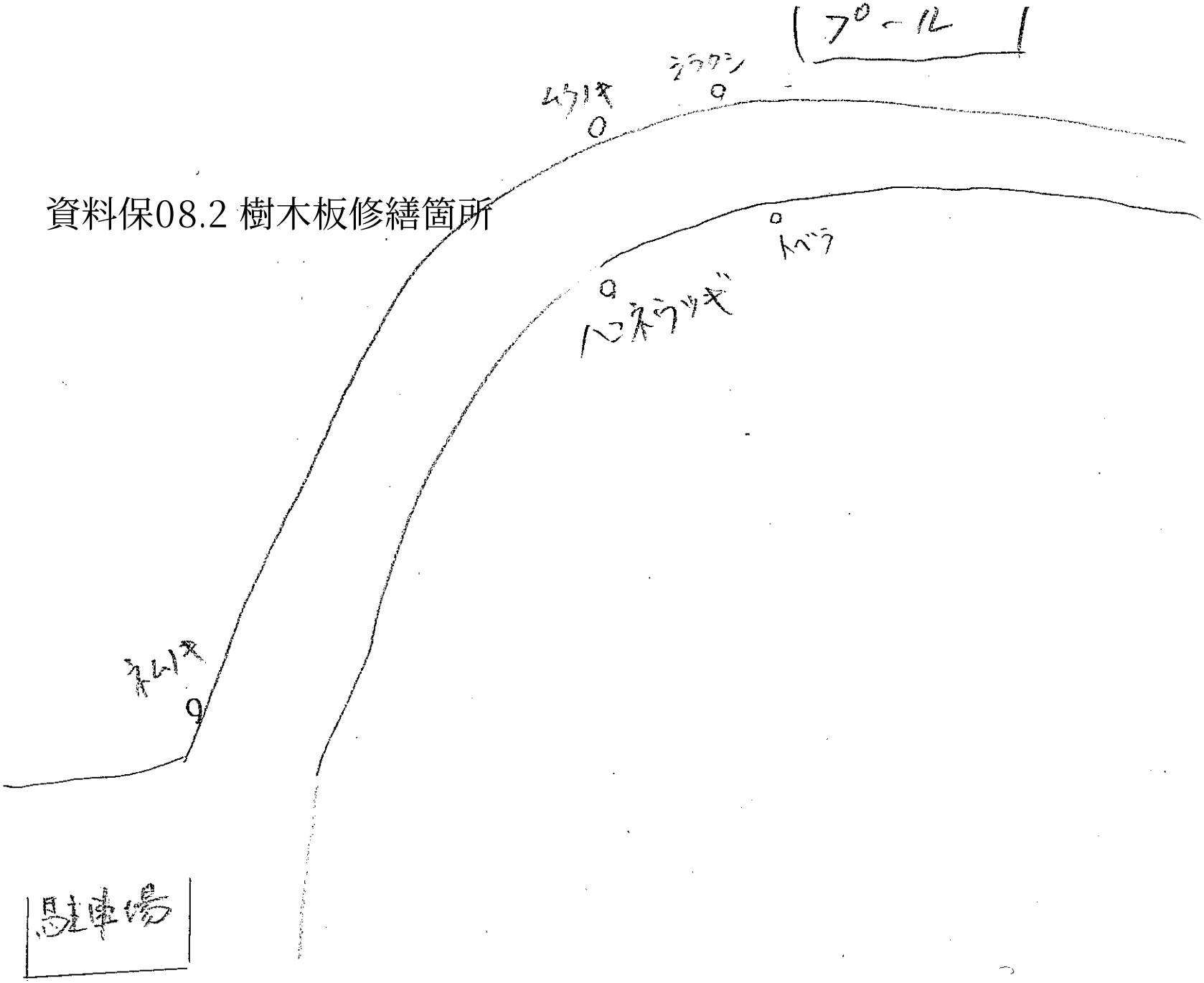
資料保08.1 棚池看板修理箇所

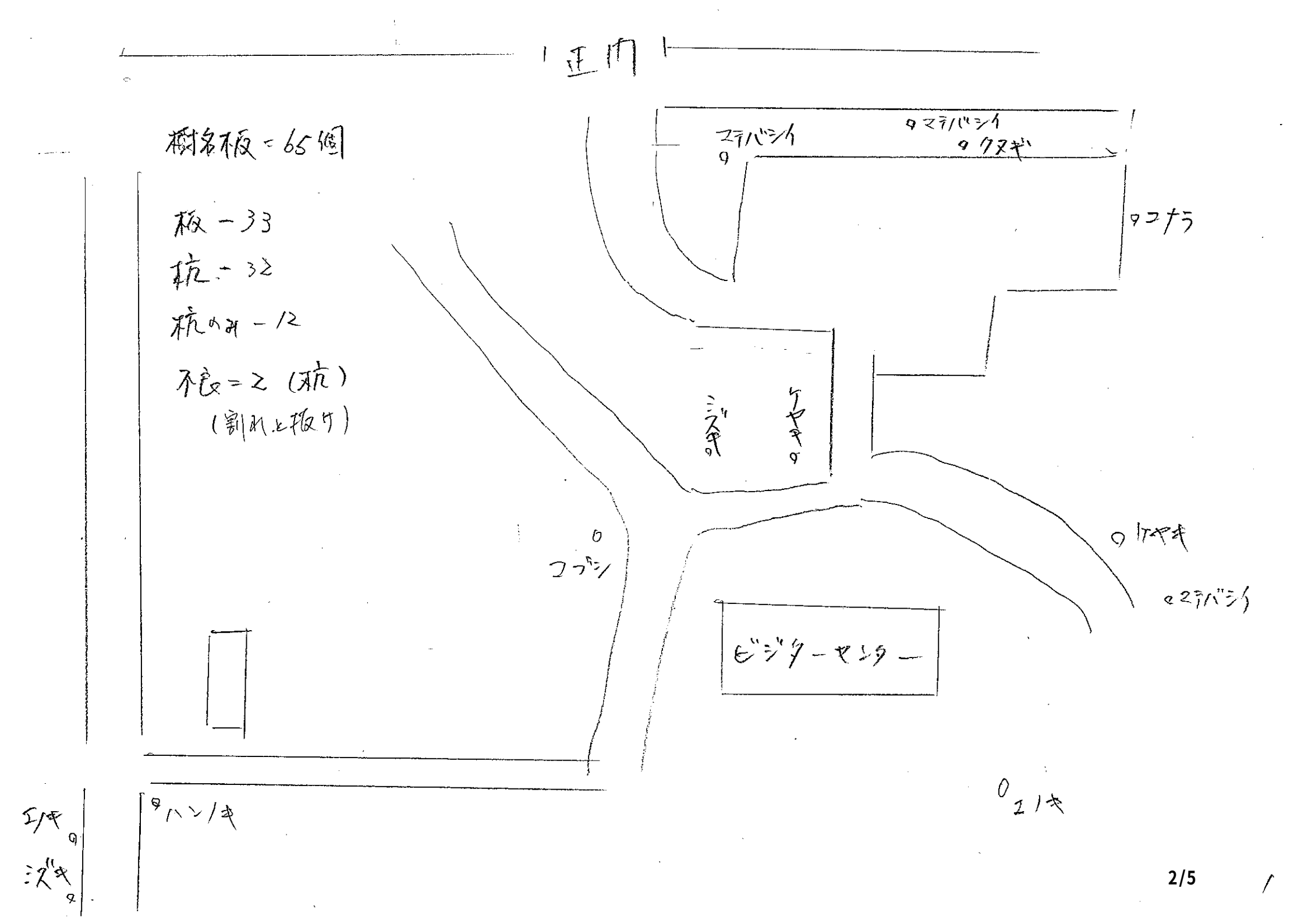
原本（ＶＣ）

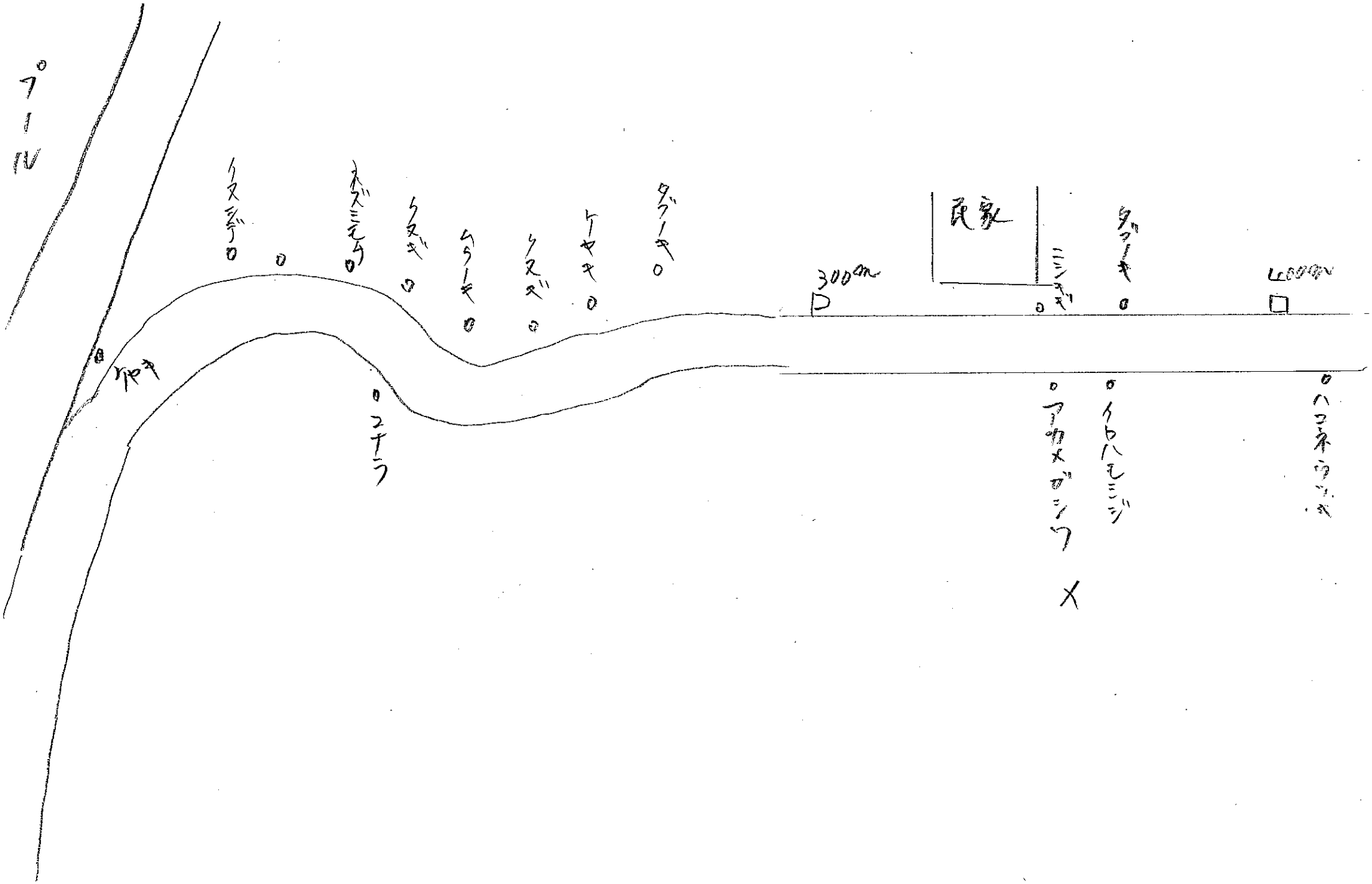
次年度第１回目（４月１日～４月１５日）



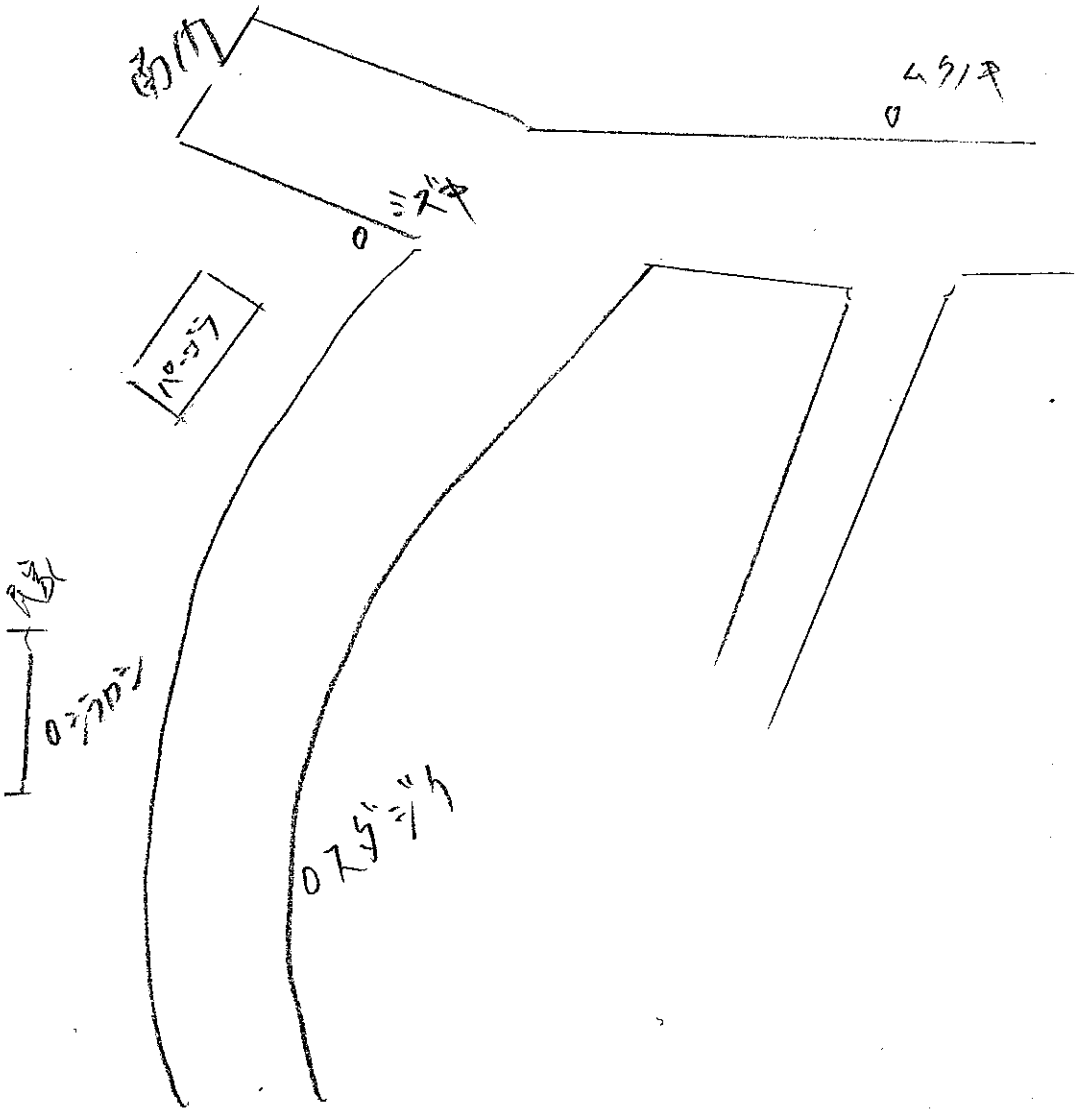
資料保08.2 樹木板修繕箇所

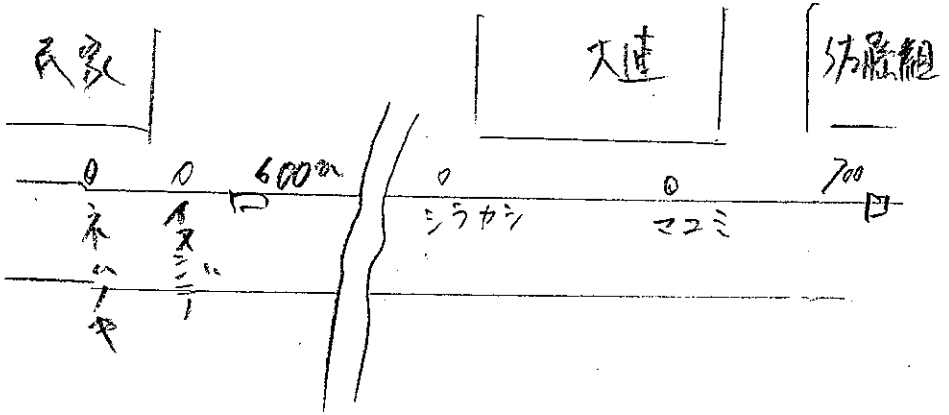


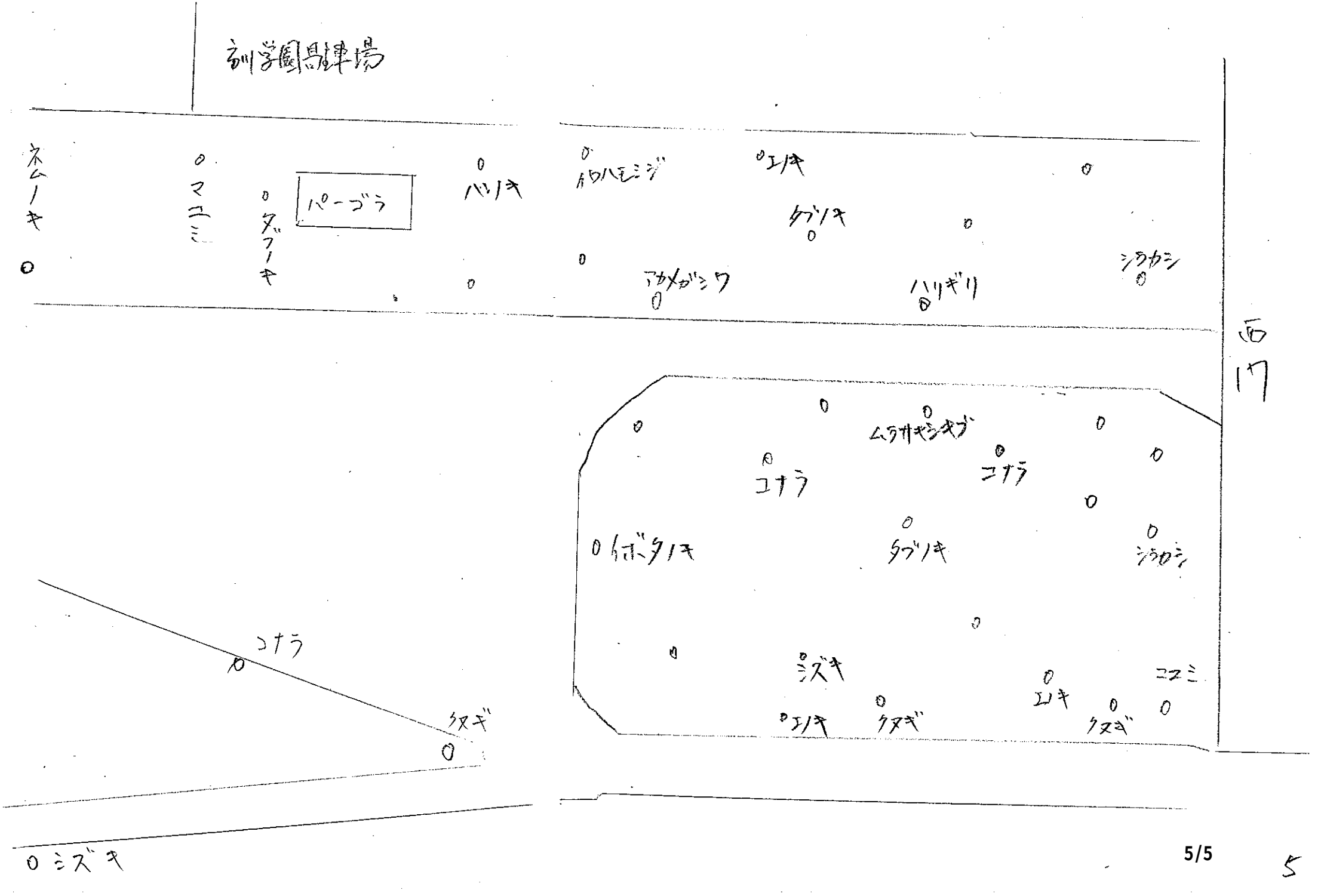

正門
樹名板＝65個
板－33
抗－32
杭のみ－12
不良＝2（杭）
（割れと抜け）
マテバシイ
タマテバシイ
クヌギ
コナラ
ケヤキ
ビジターセンター
ハンノキ
エノキ
シデ


プール
クスノキ
オガタマノキ
クスノキ
ムラノキ
クスノキ
ケヤキ
タブノキ
民家
300cm
ミシマギ
タブノキ
600cm
ハコネウツギ
イロハモミジ
アカメガシワ
X
ケヤキ
コナラ

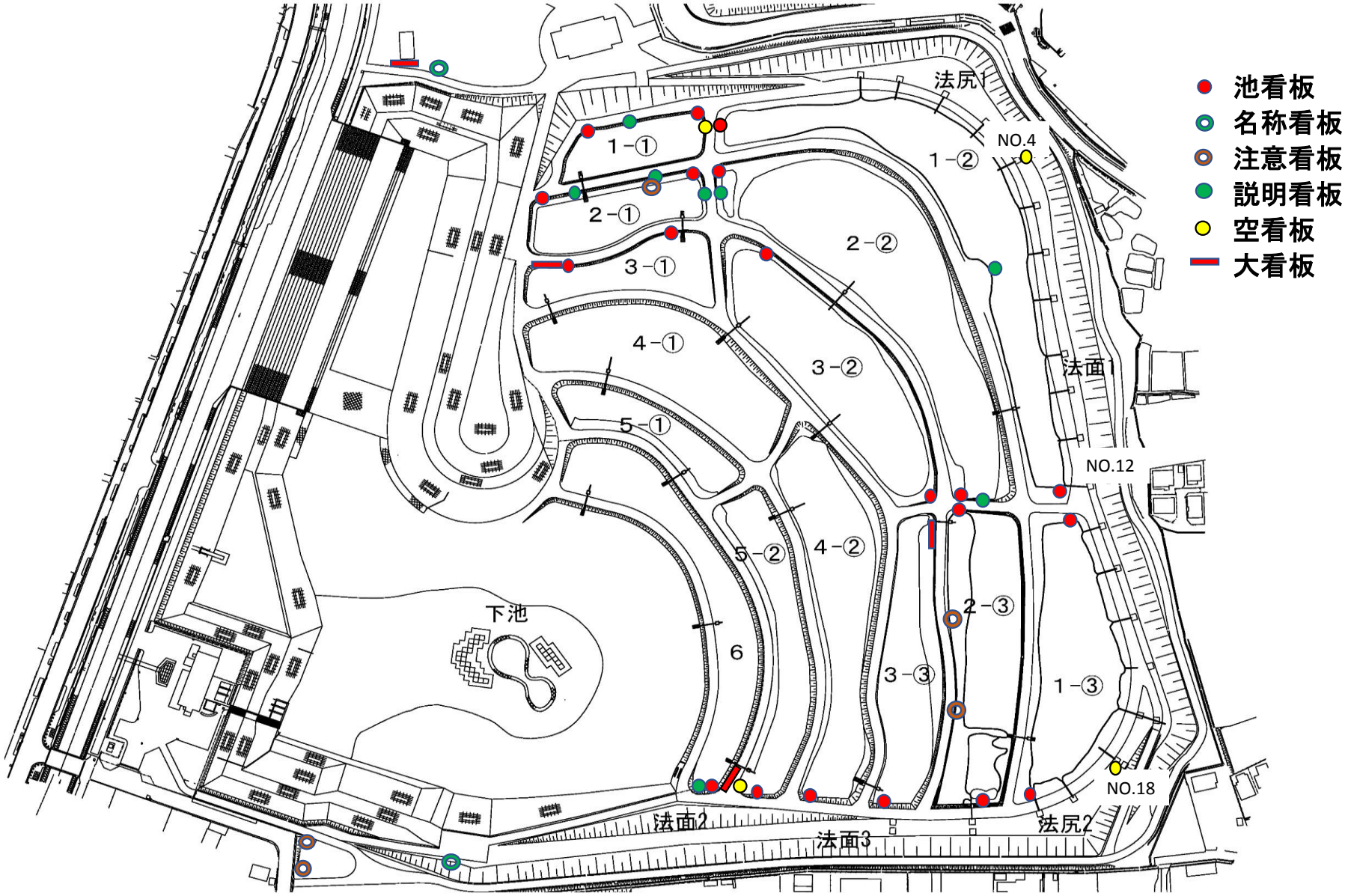
3


ムラハチ
ミズヤ
ハシゴ
ロスタイム
ロスタイム


民家
大通
分岐組
600m
700
ネハヤ
スタート
シラカシ
マコミ


剣学園駐車場
ネムノキ
マユミ
ダンコウバイ
パーゴラ
ハリノキ
イロハモミジ
エノキ
タブノキ
アカメガシワ
ハリギリ
シラカシ
面17
ムラサキシキブ
コナラ
コナラ
イボタノキ
タブノキ
シラカシ
コナラ
クヌギ
シズキ
エノキ
クヌギ
エノキ
クヌギ
コマユミ
シズキ

資料保08.3 看板調査結果 （2019/10/13）



大看板



小屋下



３－①池前



３－③池前



６池前

池看板













1池













2池











3池



5池



4池



6池

注意看板



2-①池



県管理区域





西PP





2-③池

空看板



1-①池



2-①池



5-②池



桝NO．５



桝NO．１７

名称銘板



郷土種苗圃



自生木苗圃

説明看板



2-①池



2-①池
アサザ・ガガブタ



6池



ショウブ　2-②池



1-①池



1-②池
タタラカンガレイ



2-①池



2-②池

管理作業報告書

第1回目 西部 5月16日

ぼっけ生きもの倶楽部




草刈り作業　前後　アオイトトンボ対応




草刈り作業　前後　アオイトトンボ対応




草刈り作業　前後　アオイトトンボ対応




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

第1回目 西部 5月16日




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

管理作業報告書

第２回目 西部 ７月１８日

ぼっけ生きもの倶楽部




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

第２回目 西部 ７月１８日




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

管理作業報告書

第3回目 西部 9月5日ー12日

ぼっけ生きもの倶楽部




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

第3回目 西部 9月5日ー12日




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

管理作業報告書

第4回目 西部 11月14ー21日

ぼっけ生きもの倶楽部




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後

第4回目 西部 11月14―21日




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




草刈り作業　前後




21.12.01.　　21.12.25.

落ち葉掻き作業　前後

資料保 09.2 管理作業報告書　北部広場

草刈り作業　第1回目 5月16日―23日

草刈り作業　前後












草刈り作業　前後












第2回目　7月4日―11日

草刈り作業　前後



















第3回目　8月9日

草刈り作業　前後



















第4回目 8月29日－9月5日

草刈り作業 前後
















資料保 09.3 剪定・枝下ろし作業報告

剪定作業

剪定前　　**剪定後**

１月９日

アカメカシワ






エノキ




クヌギ




ハリギリ




エノキ2 アカメガシワ1 コナラ1 クヌギ1




1月16日

エノキ




トウネズミモチ




マテバシイ






１月30日

エノキ











コブシ




ハリギリ




マテバシイ






2 月 6 日　エノキ








エノキ3―2




クヌギ


27日


エノキ




マユミ




ムラサキシキブ




3 月 13 日

ヤナギ




3 月20日

エノキ






枝下ろし　1 月30日

作業前　　作業後

ネズミモチ

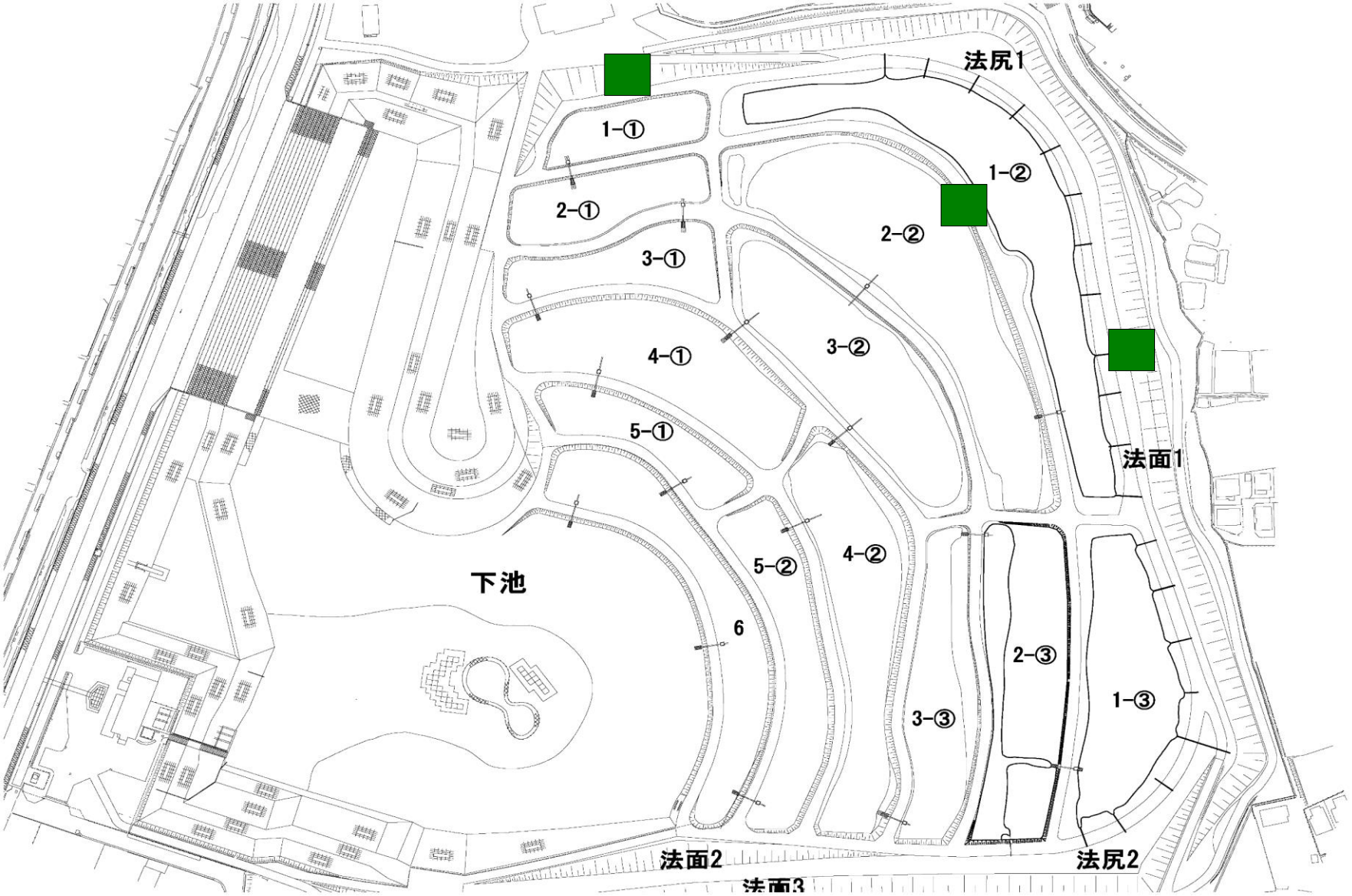



2 月6日

ネムノキ




図1.1 棚池地区コドラード設置箇所



コドラート調査地点

図 1.2 2021年度に観察された植物分布図



オオアカバナ



ミソハギ



サジオモダカ

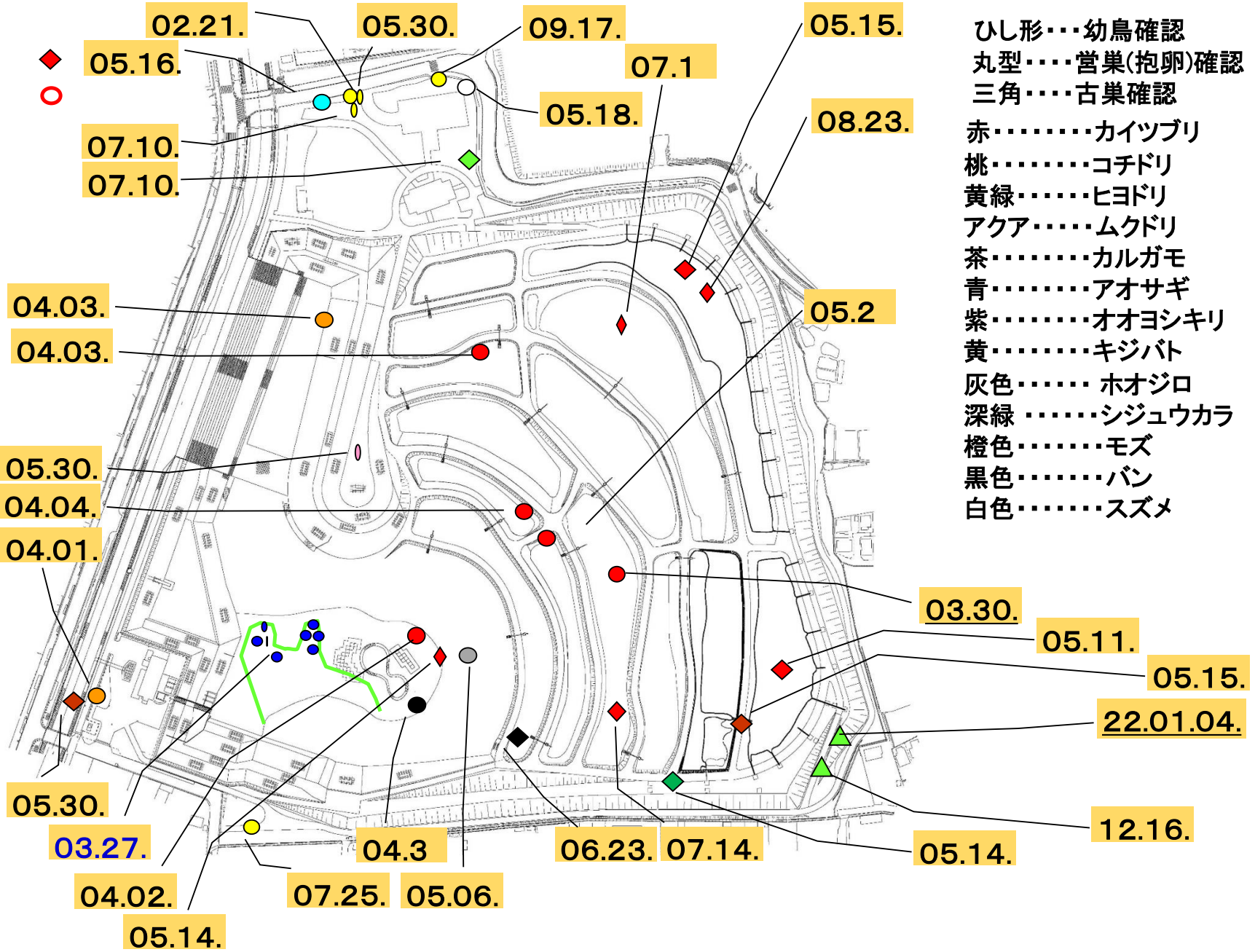


① オオアカバナ
② マメグンバイナズナ
③ ミゾハギ
④ ウチワゼニクサ
⑤ サジオモダカ

ウチワゼニクサ　外来種

マメグンバイナズナ　外来種

図 2.1 2021年 鳥類 繁殖確認図



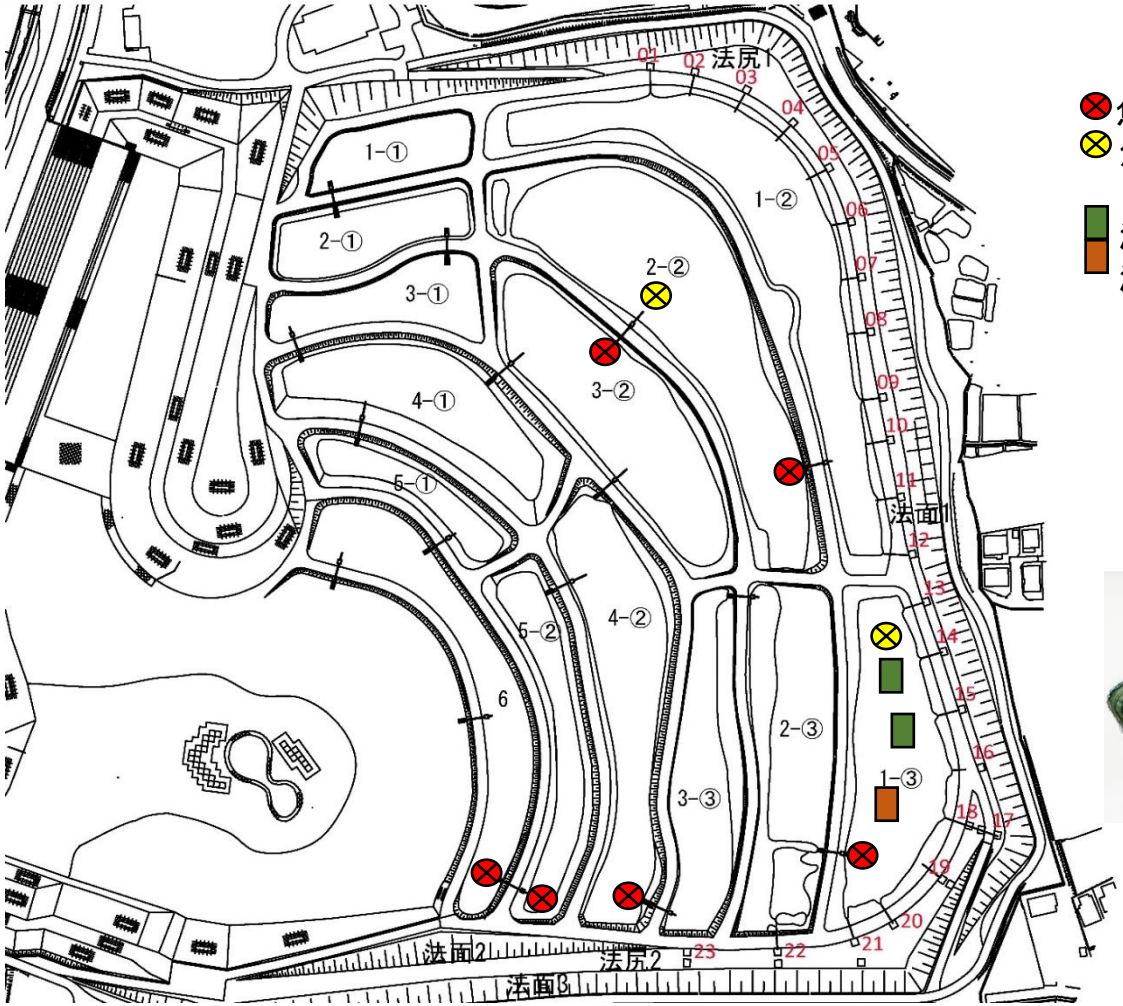
ひし形・・・幼鳥確認
丸型・・・・営巣(抱卵)確認
三角・・・・古巣確認

赤・・・・・・・・・カイツブリ
桃・・・・・・・・・コチドリ
黄緑・・・・・・・ヒヨドリ
アクア・・・・・・ムクドリ
茶・・・・・・・・・カルガモ
青・・・・・・・・・アオサギ
紫・・・・・・・・・オオヨシキリ
黄・・・・・・・・・キジバト
灰色・・・・・・・ ホオジロ
深緑 ・・・・・・・シジュウカラ
橙色・・・・・・・・モズ
黒色・・・・・・・・バン
白色・・・・・・・・スズメ

図 6.1 魚類調査　調査期間・漁礁場所・水温測定場所図

年間調査スケジュール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
魚類調査													6箇所
													2箇所　1-③、2-②
水温測定													
漁礁調査													
排水口内調査													



魚類調査

魚類調査箇所

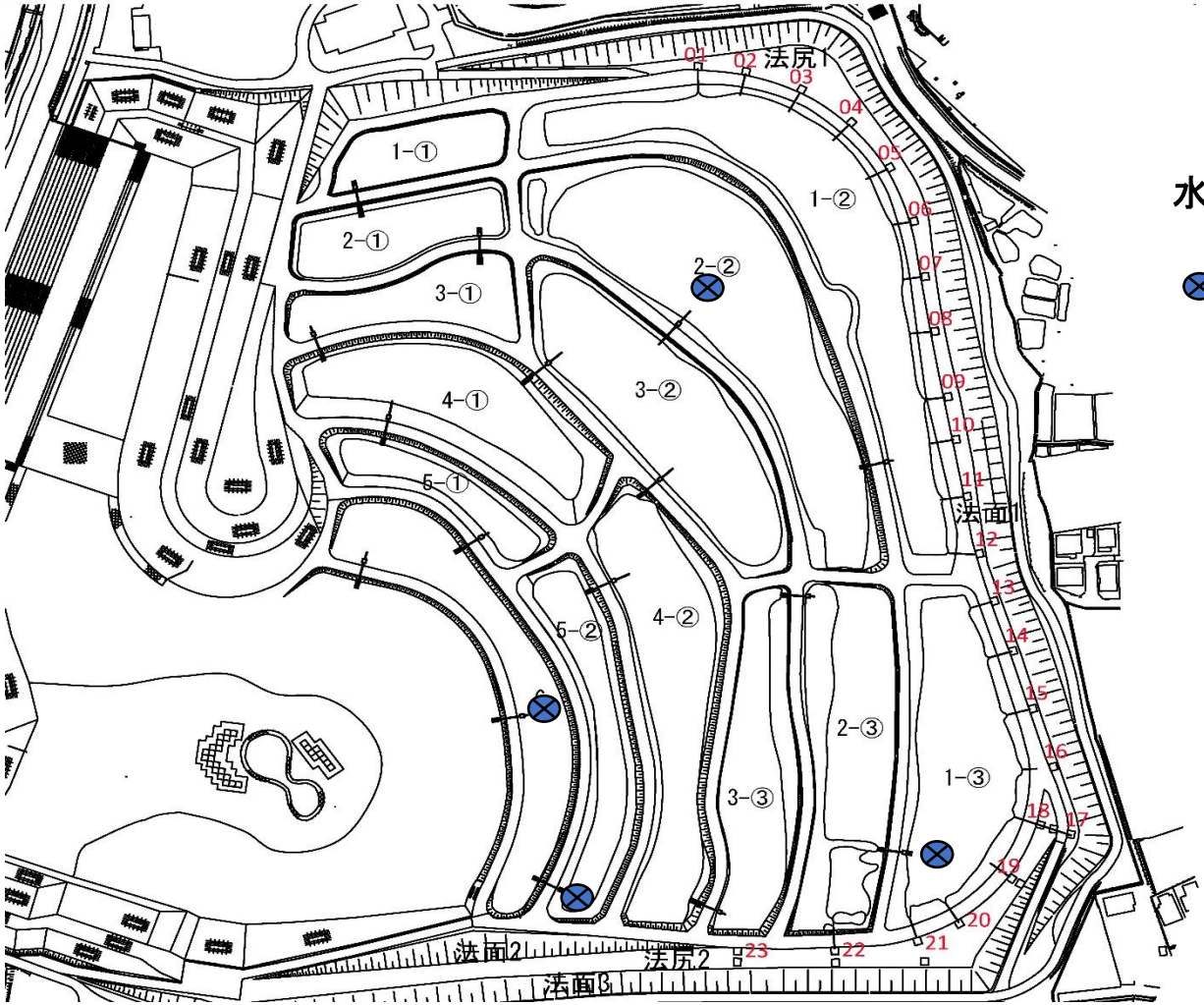
魚類調査　追加箇所

漁礁　モツゴ用

漁礁　フナ用

魚類調査器具

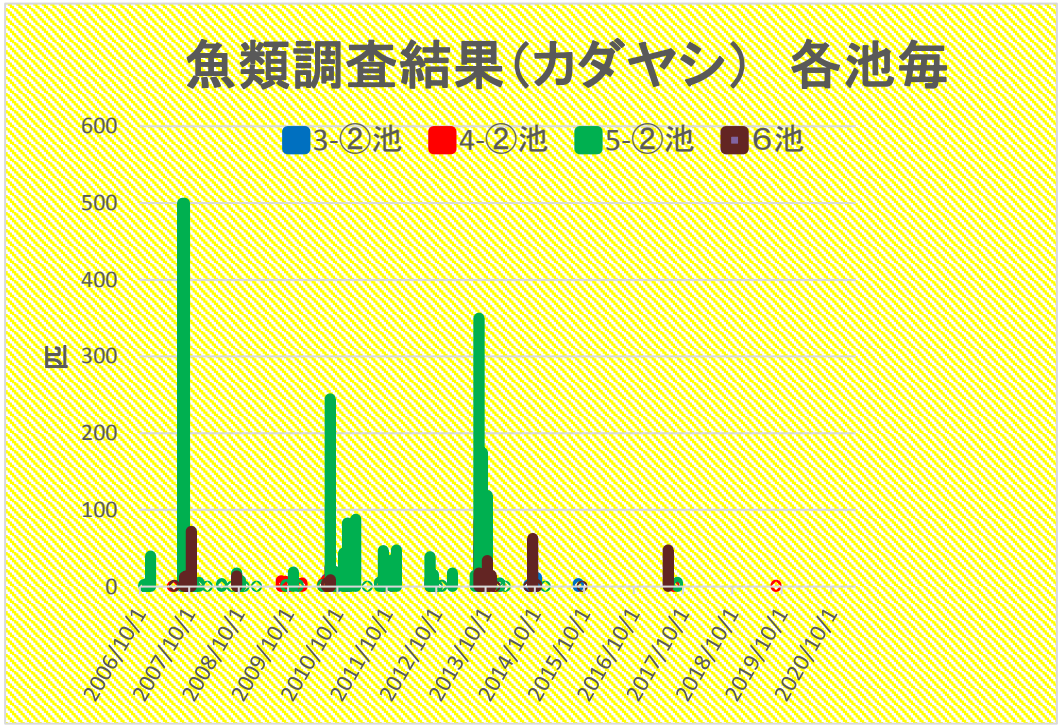


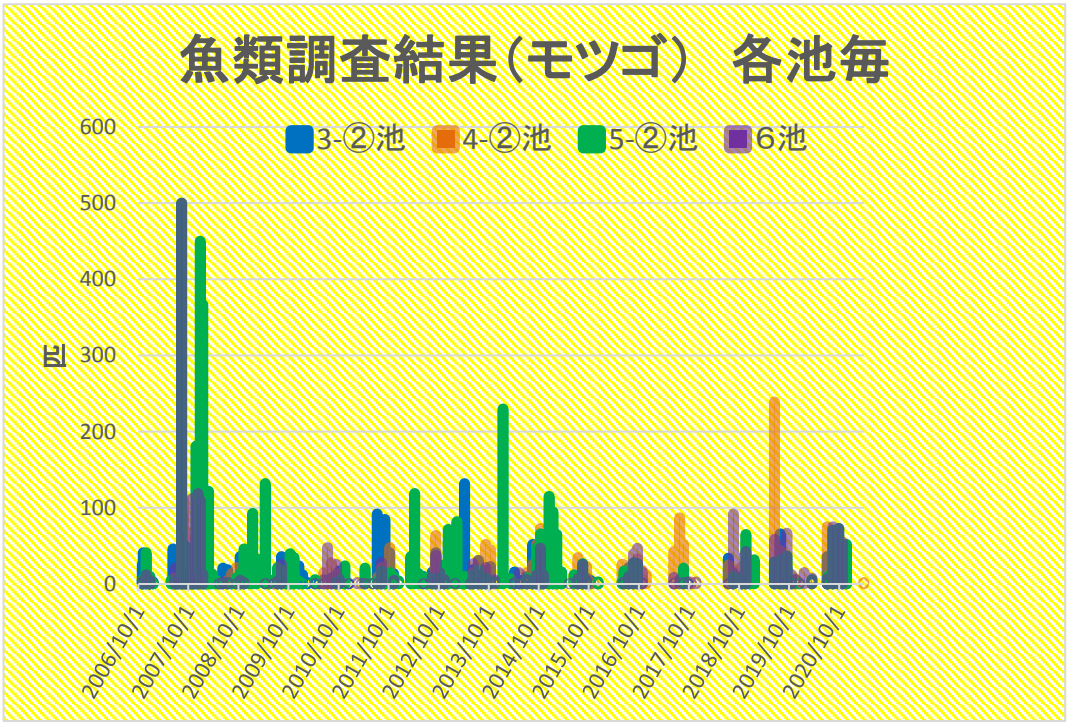


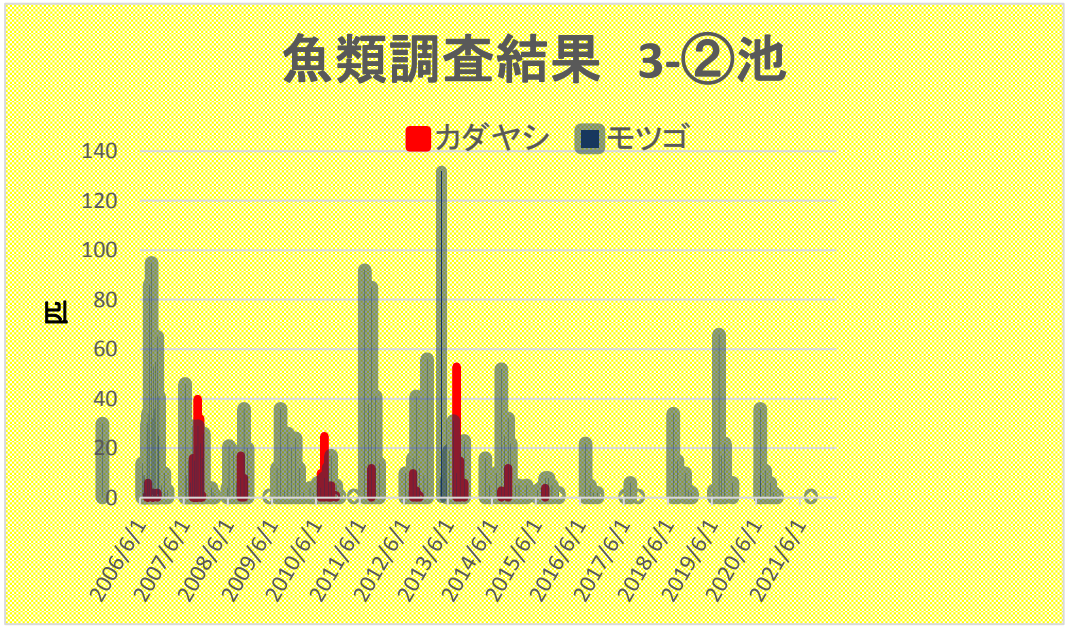
水温測定箇所

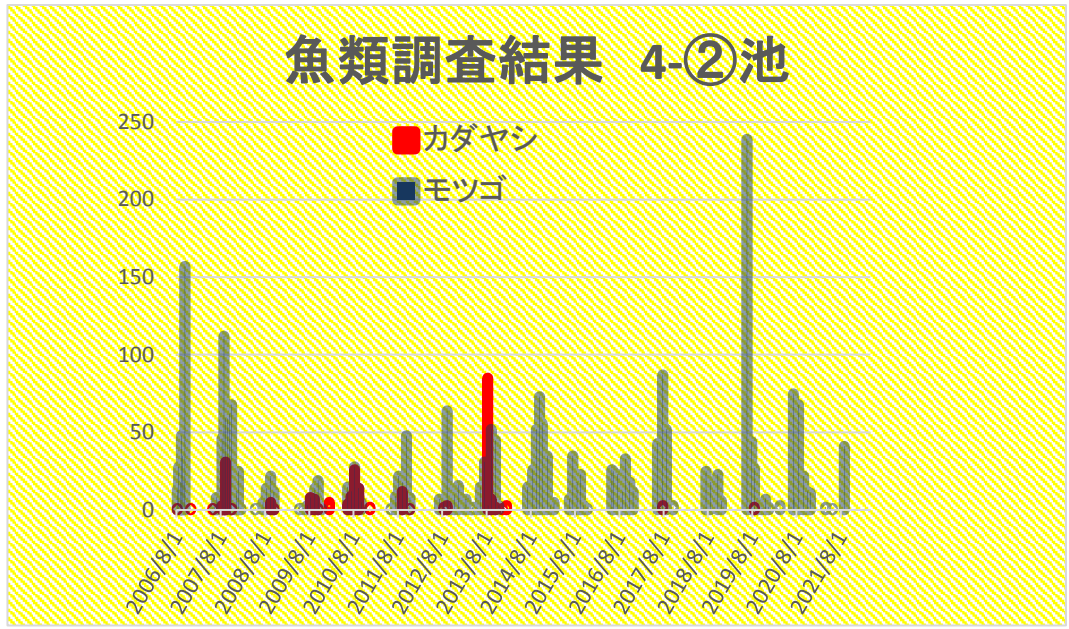
⊗ 表層と低層

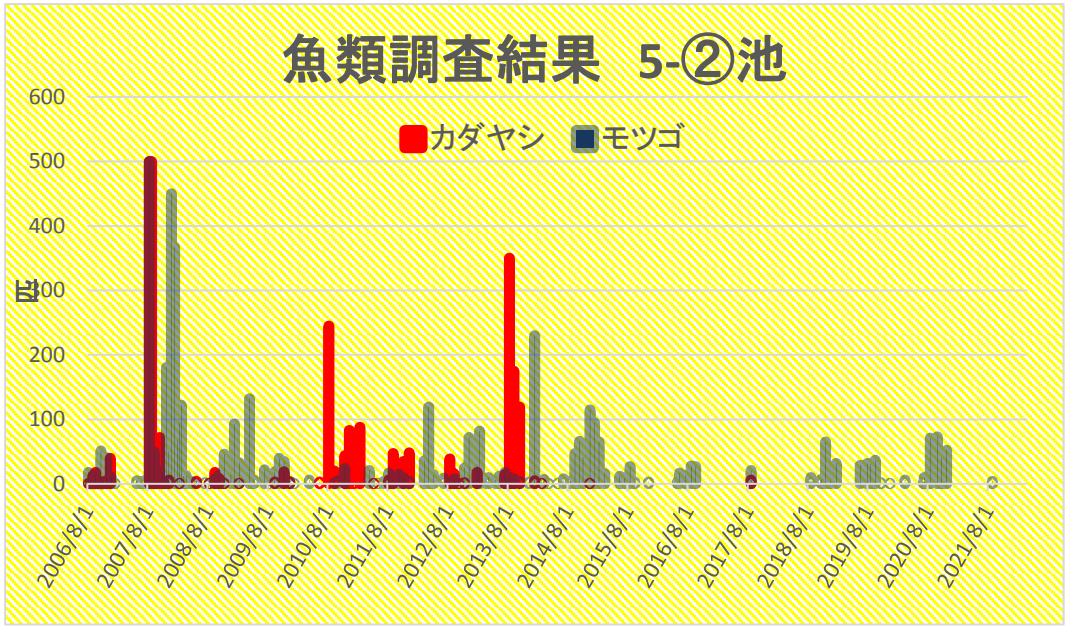
図 6.2 魚類調査結果

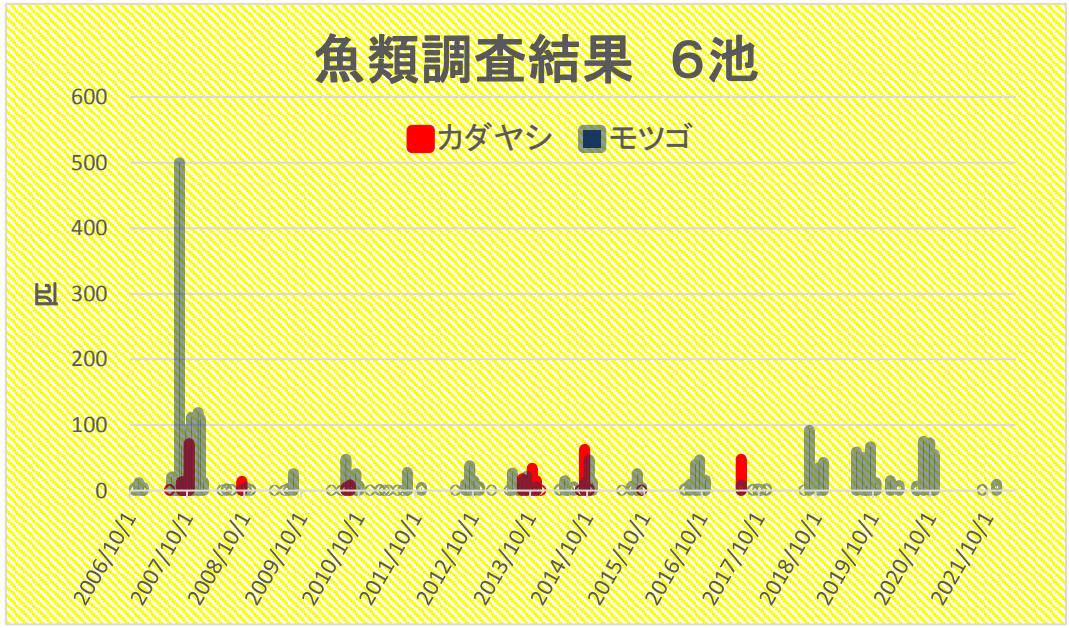

魚類調査結果（カダヤシ） 各池毎
3-②池
4-②池
5-②池
6池
匹
600
500
400
300
200
100
0
2006/10/1
2007/10/1
2008/10/1
2009/10/1
2010/10/1
2011/10/1
2012/10/1
2013/10/1
2014/10/1
2015/10/1
2016/10/1
2017/10/1
2018/10/1
2019/10/1
2020/10/1

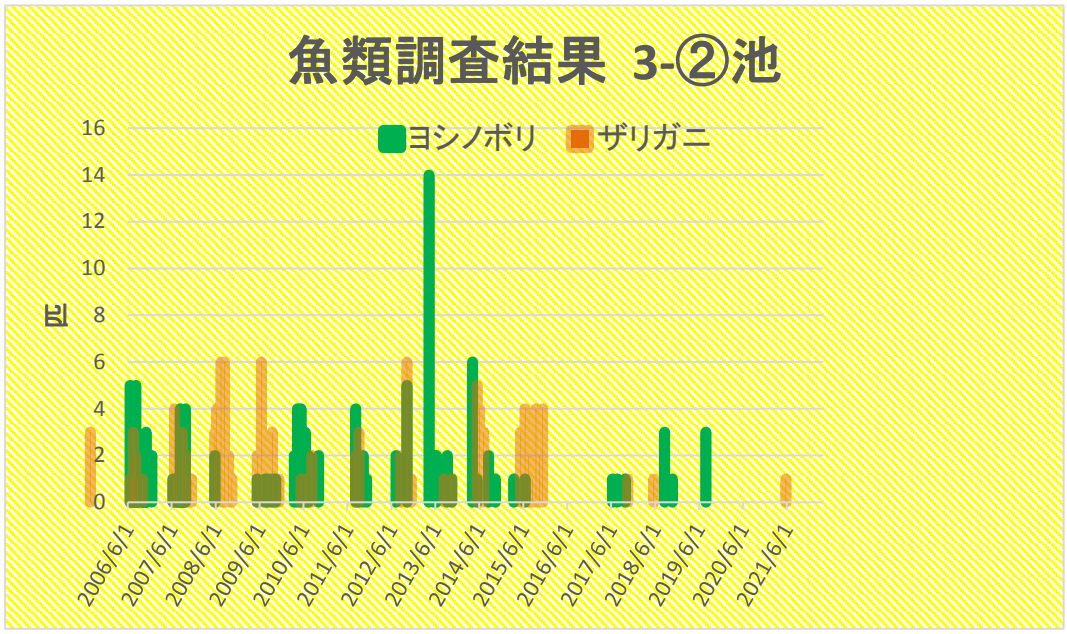

魚類調査結果（モツゴ） 各池毎
3-②池
4-②池
5-②池
6池
匹
600
500
400
300
200
100
0
2006/10/1
2007/10/1
2008/10/1
2009/10/1
2010/10/1
2011/10/1
2012/10/1
2013/10/1
2014/10/1
2015/10/1
2016/10/1
2017/10/1
2018/10/1
2019/10/1
2020/10/1

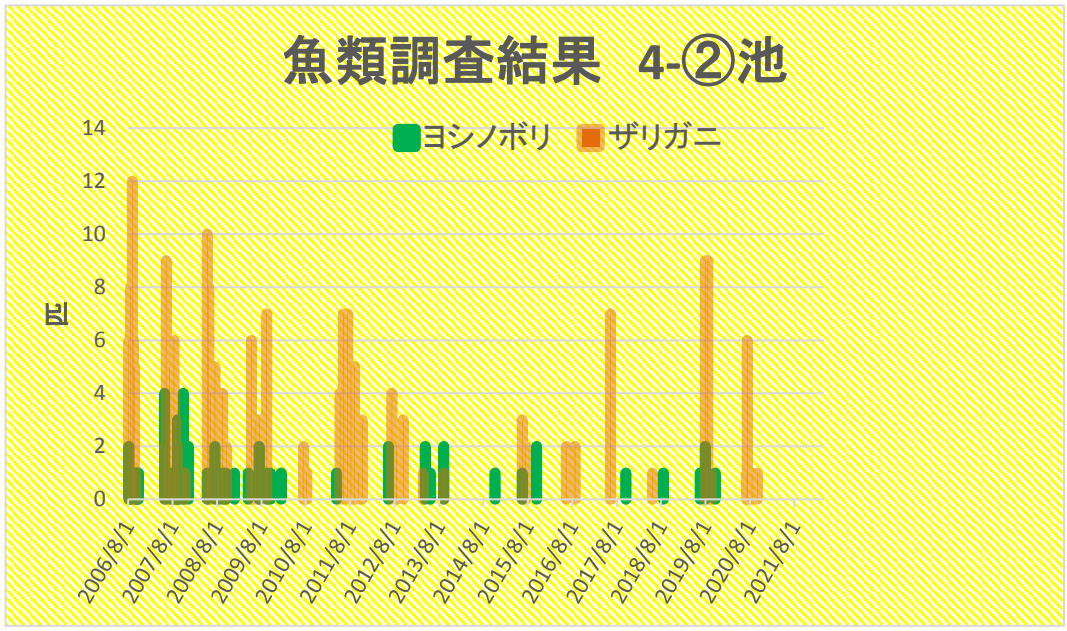

魚類調査結果　3-②池
カダヤシ
モツゴ
匹
0
20
40
60
80
100
120
140
2006/6/1
2007/6/1
2008/6/1
2009/6/1
2010/6/1
2011/6/1
2012/6/1
2013/6/1
2014/6/1
2015/6/1
2016/6/1
2017/6/1
2018/6/1
2019/6/1
2020/6/1
2021/6/1

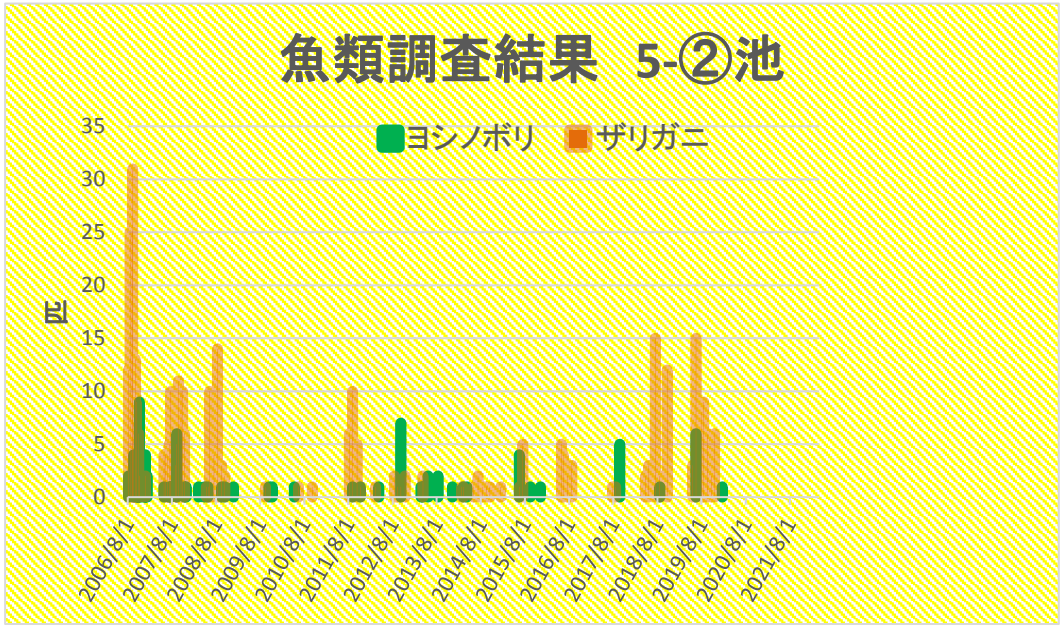

魚類調査結果　4-②池
カダヤシ
モツゴ
0
50
100
150
200
250
2006/8/1
2007/8/1
2008/8/1
2009/8/1
2010/8/1
2011/8/1
2012/8/1
2013/8/1
2014/8/1
2015/8/1
2016/8/1
2017/8/1
2018/8/1
2019/8/1
2020/8/1
2021/8/1


魚類調査結果　5-②池
カダヤシ
モツゴ
匹
0
100
200
300
400
500
600
2006/8/1
2007/8/1
2008/8/1
2009/8/1
2010/8/1
2011/8/1
2012/8/1
2013/8/1
2014/8/1
2015/8/1
2016/8/1
2017/8/1
2018/8/1
2019/8/1
2020/8/1
2021/8/1


魚類調査結果　6池
カダヤシ
モツゴ
匹
0
100
200
300
400
500
600
2006/10/1
2007/10/1
2008/10/1
2009/10/1
2010/10/1
2011/10/1
2012/10/1
2013/10/1
2014/10/1
2015/10/1
2016/10/1
2017/10/1
2018/10/1
2019/10/1
2020/10/1
2021/10/1


魚類調査結果 3-②池
ヨシノボリ
ザリガニ
匹
16
14
12
10
8
6
4
2
0
2006/6/1
2007/6/1
2008/6/1
2009/6/1
2010/6/1
2011/6/1
2012/6/1
2013/6/1
2014/6/1
2015/6/1
2016/6/1
2017/6/1
2018/6/1
2019/6/1
2020/6/1
2021/6/1


魚類調査結果 4-②池
ヨシノボリ
ザリガニ
匹
14
12
10
8
6
4
2
0
2006/8/1
2007/8/1
2008/8/1
2009/8/1
2010/8/1
2011/8/1
2012/8/1
2013/8/1
2014/8/1
2015/8/1
2016/8/1
2017/8/1
2018/8/1
2019/8/1
2020/8/1
2021/8/1


魚類調査結果 5-②池
ヨシノボリ
ザリガニ
匹
35
30
25
20
15
10
5
0
2006/8/1
2007/8/1
2008/8/1
2009/8/1
2010/8/1
2011/8/1
2012/8/1
2013/8/1
2014/8/1
2015/8/1
2016/8/1
2017/8/1
2018/8/1
2019/8/1
2020/8/1
2021/8/1

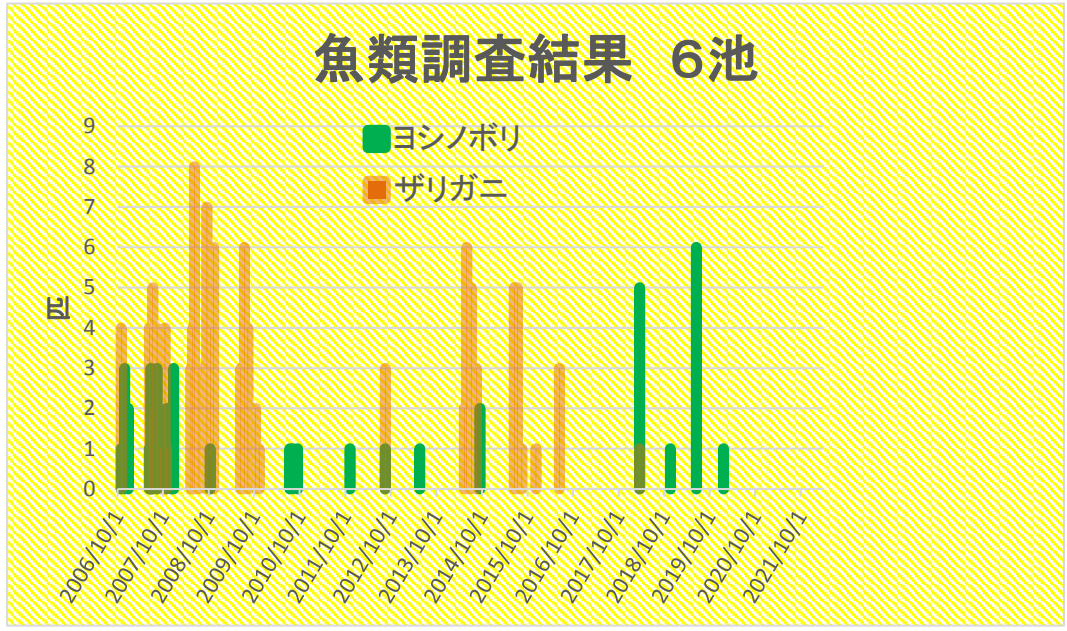

魚類調査結果 6池
ヨシノボリ
ザリガニ
匹
9
8
7
6
5
4
3
2
1
0
2006/10/1
2007/10/1
2008/10/1
2009/10/1
2010/10/1
2011/10/1
2012/10/1
2013/10/1
2014/10/1
2015/10/1
2016/10/1
2017/10/1
2018/10/1
2019/10/1
2020/10/1
2021/10/1

図 6.3 各棚池排水溝内の魚類調査箇所

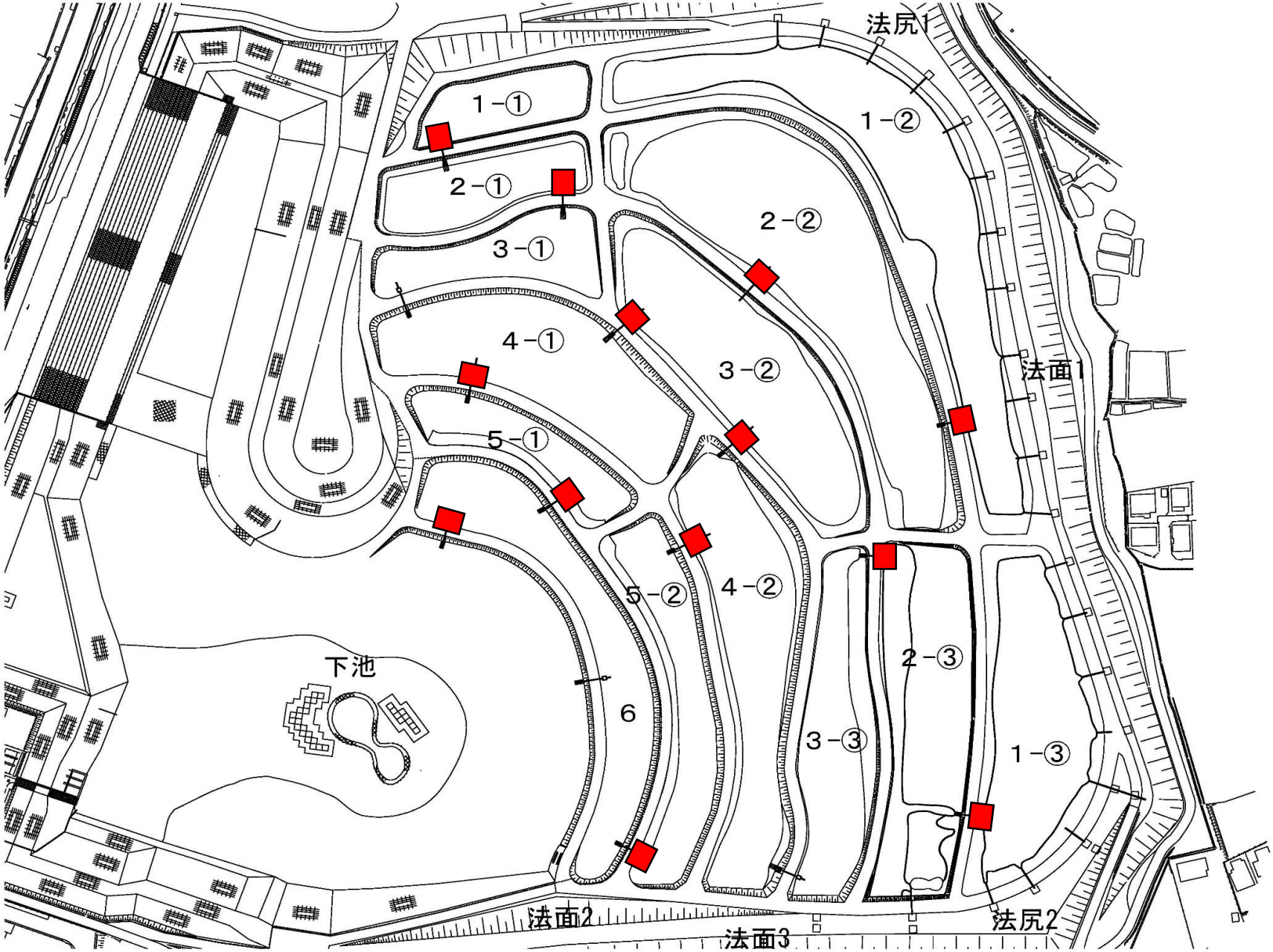
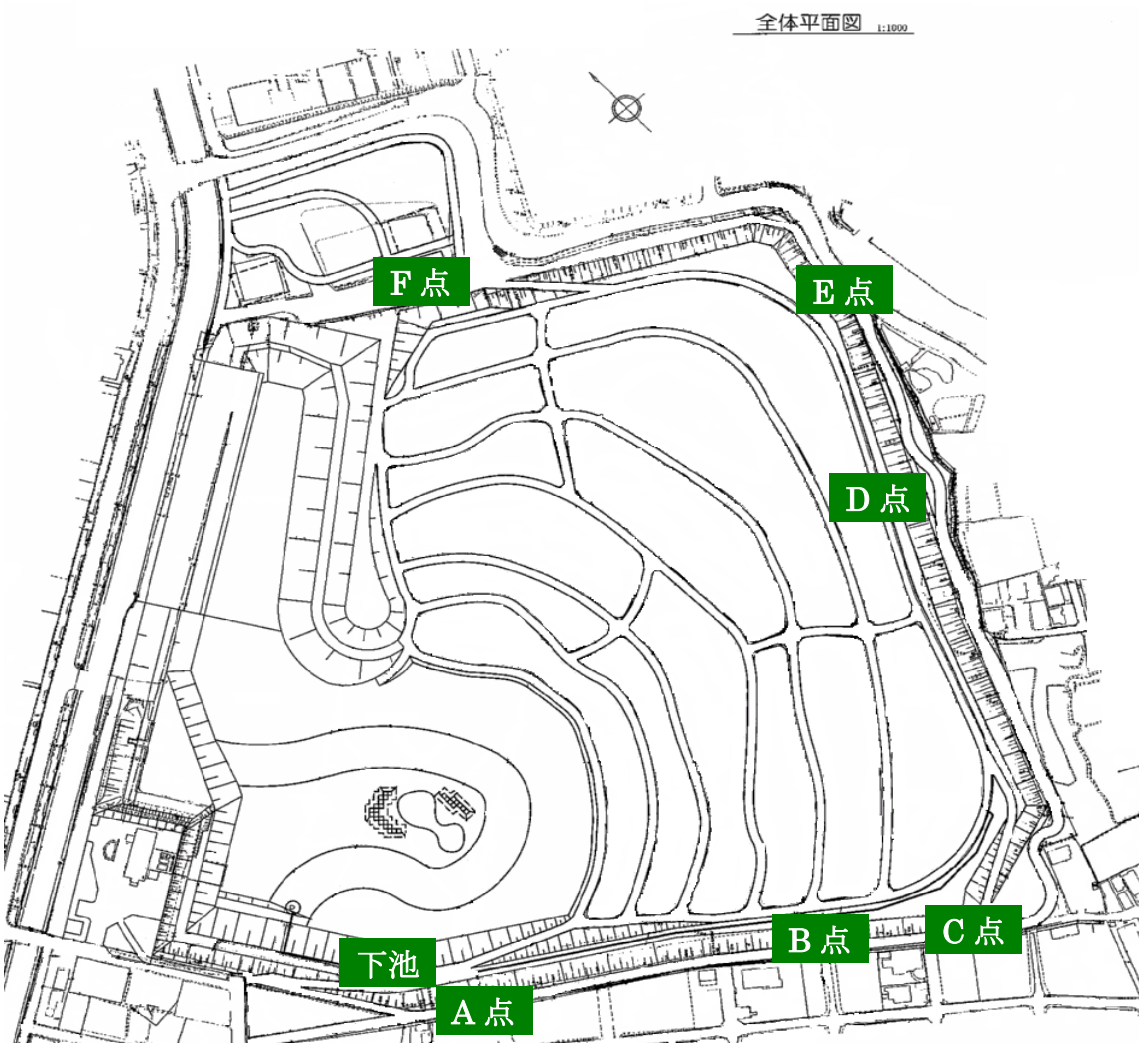


図 7.1 定点撮影箇所



令和4年総会用資料
ぼっけ生きもの倶楽部
複製を禁止します

図7.2 大柏川第一調節池緑地の四季の遷り変り A地点

2021/4/18



2021/5/16



2021/6/20



2021/7/18



2021/8/22



2021/9/19



2021/10/17



2021/11/21



2021/12/19



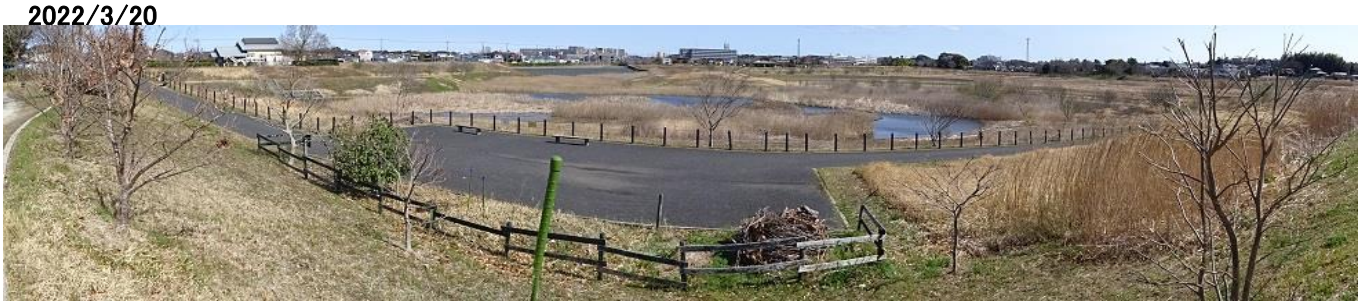
2022/1/23



2022/2/20



2022/3/20



令和4年総会用資料
ぼっけ生きもの倶楽部
複製を禁止します

図7.3 大柏川第一調節池緑地の年度別の遷り変り

2007/8/19



2008/4/20



2009/4/19



2010/4/18



2011/4/28



2012/4/15



2013/4/22



2014/4/20



2015/4/19



2016/4/17



2017/4/16



2018/4/18



2019/4/21



複製を禁止します

2020/4/26



2021/4/18



図 8.1 湧水量及び地下水位測定箇所

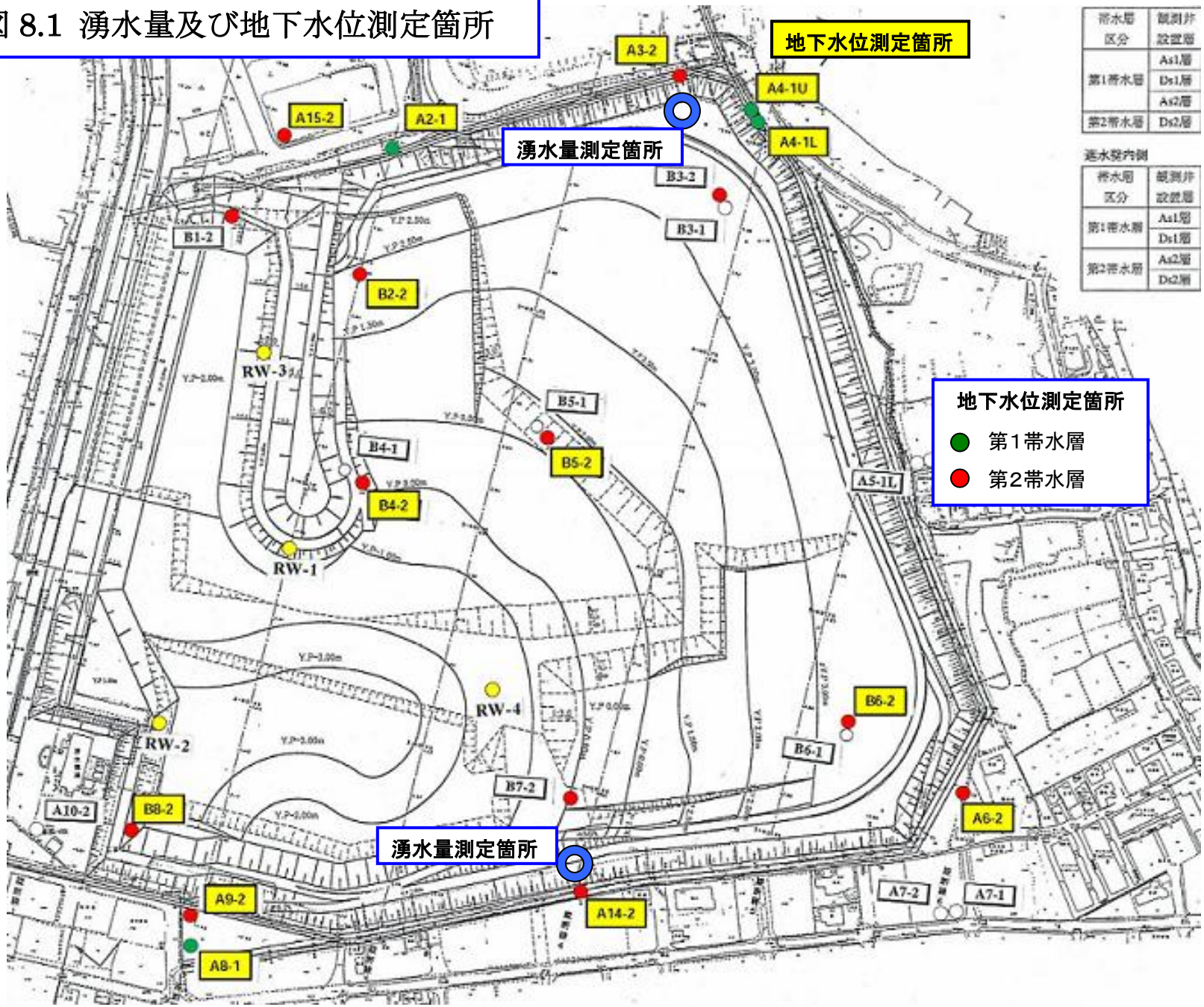


図8.2 地下水位測定井戸湧水量

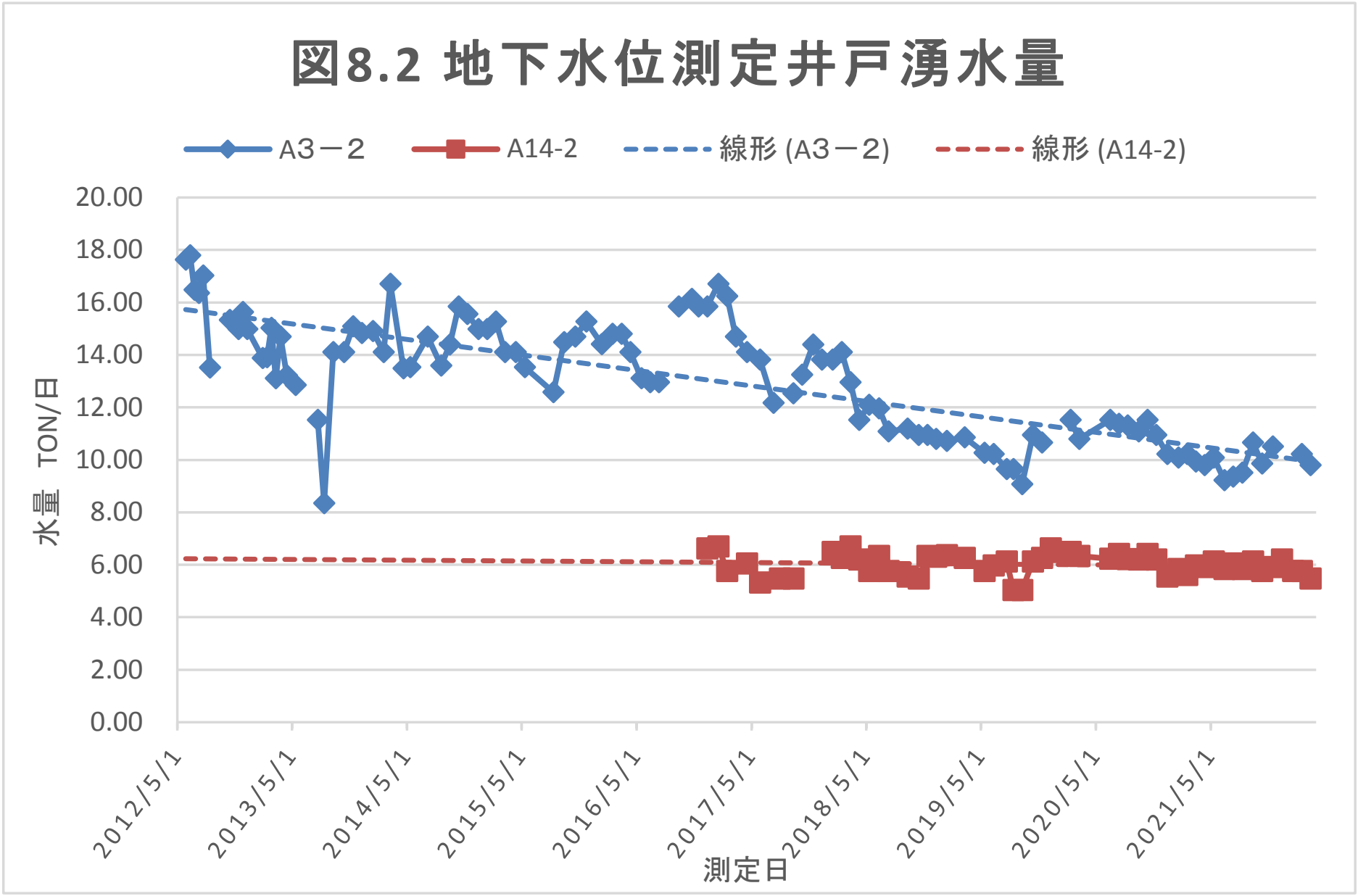
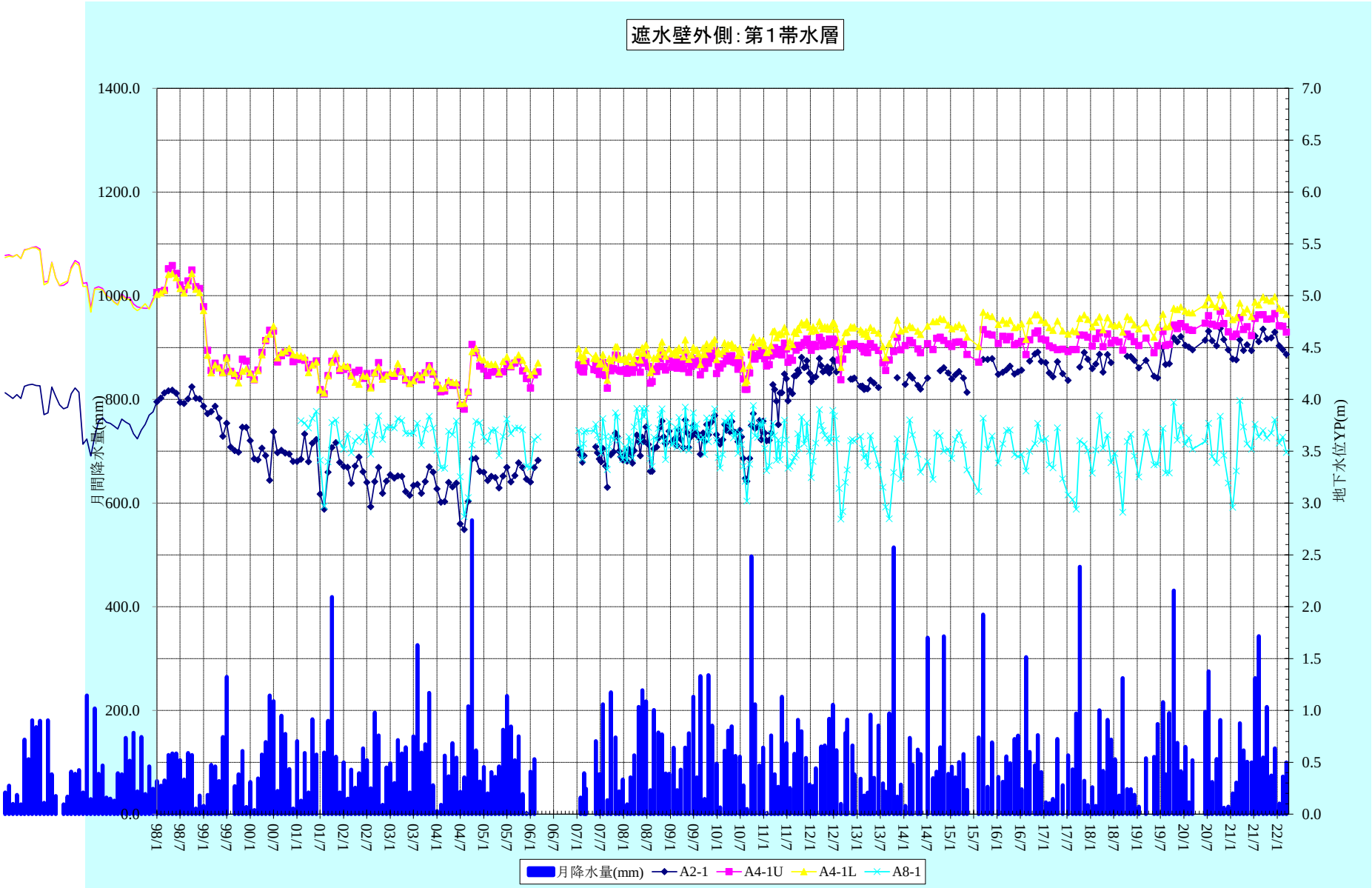
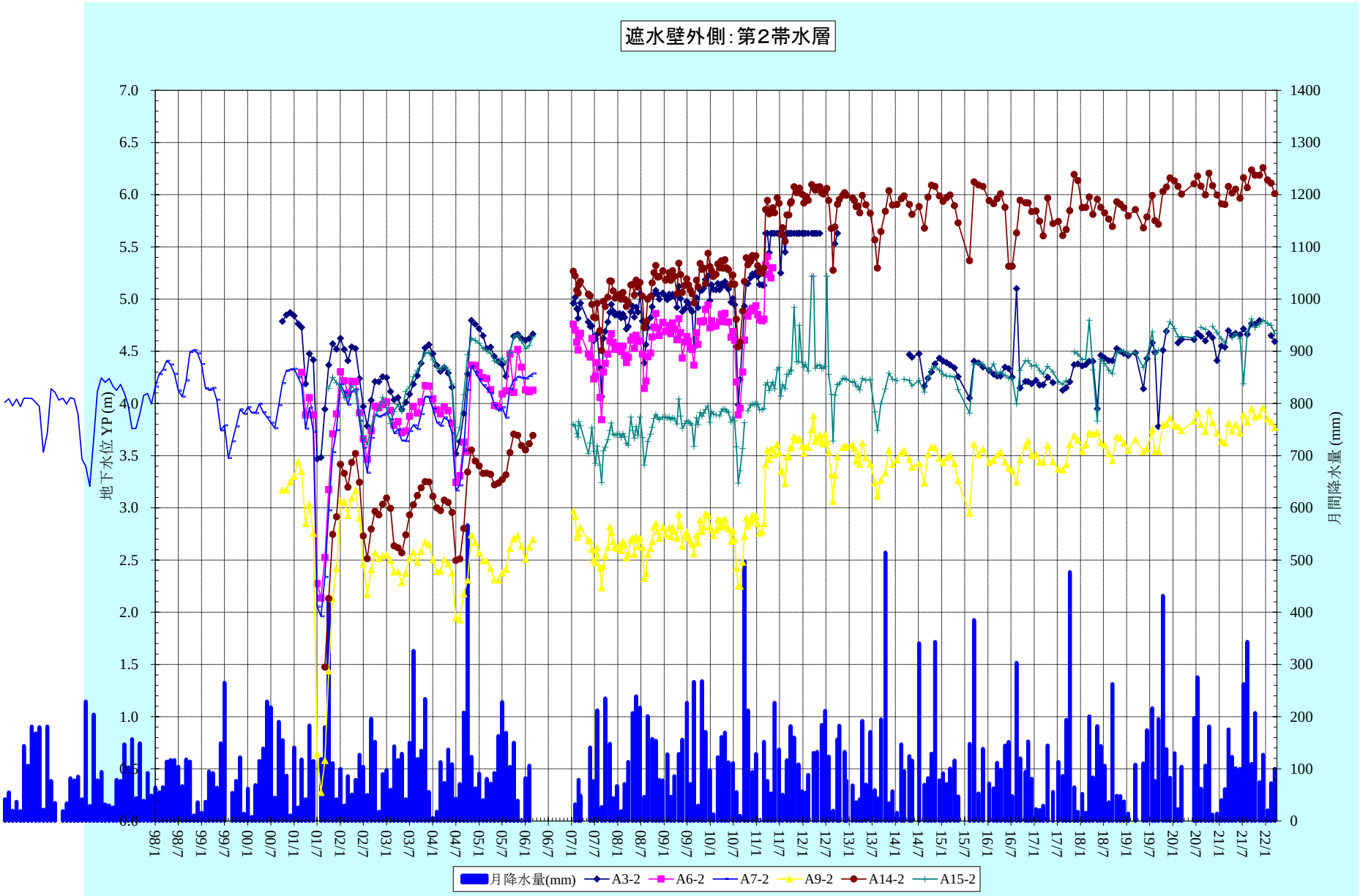


図8.3 地下水位測定結果(1998/11/1～2022/3/31)




遮水壁外側：第2帯水層
地下水位 YP (m)
月間降水量 (mm)
7.0
6.5
6.0
5.5
5.0
4.5
4.0
3.5
3.0
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
1400
1300
1200
1100
1000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
98/1
98/7
99/1
99/7
00/1
00/7
01/1
01/7
02/1
02/7
03/1
03/7
04/1
04/7
05/1
05/7
06/1
06/7
07/1
07/7
08/1
08/7
09/1
09/7
10/1
10/7
11/1
11/7
12/1
12/7
13/1
13/7
14/1
14/7
15/1
15/7
16/1
16/7
17/1
17/7
18/1
18/7
19/1
19/7
20/1
20/7
21/1
21/7
22/1
月降水量(mm)
A3-2
A6-2
A7-2
A9-2
A14-2
A15-2

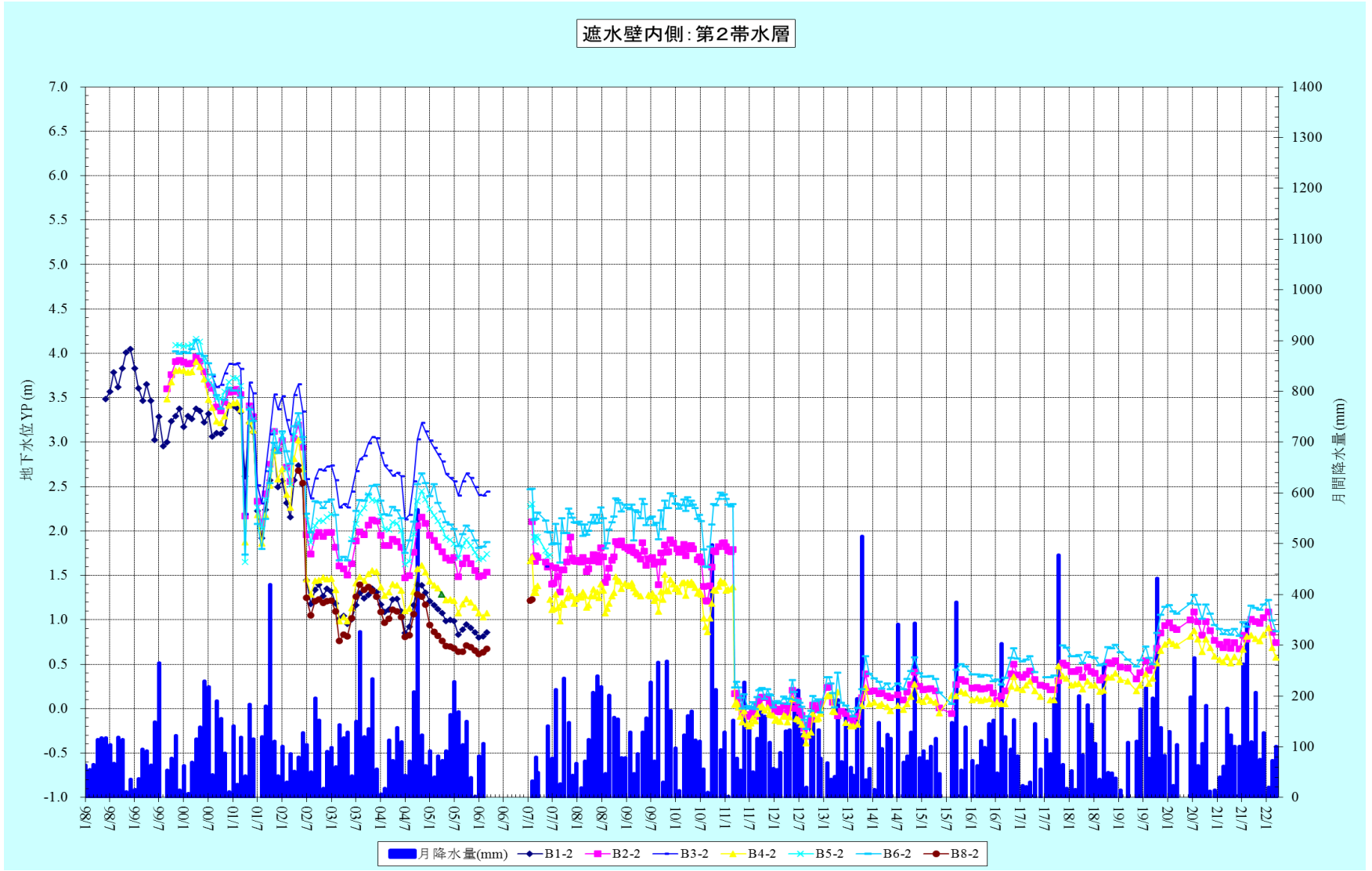

遮水壁内側：第2帯水層
地下水位YP (m)
月間降水量 (mm)
7.0
6.5
6.0
5.5
5.0
4.5
4.0
3.5
3.0
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
-0.5
-1.0
1400
1300
1200
1100
1000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
98/1
98/7
99/1
99/7
00/1
00/7
01/1
01/7
02/1
02/7
03/1
03/7
04/1
04/7
05/1
05/7
06/1
06/7
07/1
07/7
08/1
08/7
09/1
09/7
10/1
10/7
11/1
11/7
12/1
12/7
13/1
13/7
14/1
14/7
15/1
15/7
16/1
16/7
17/1
17/7
18/1
18/7
19/1
19/7
20/1
20/7
21/1
21/7
22/1
月降水量(mm)
B1-2
B2-2
B3-2
B4-2
B5-2
B6-2
B8-2

表 1-1 植物相一覧 2021

1	アカザ科	アカザ	63	カバノキ科	ハンノキ	125	シャジクモ科	カタシャジクモ
2		ケアリタソウ	64	カヤツリグサ科	アゼガヤツリ	126	スベリヒユ科	スベリヒユ
3		コアカザ	65		アゼナルコ	127	セリ科	オヤブジラミ
4		シロザ	66		イガガヤツリ	128		セリ
5		ヤエムグラ	67		イヌホタルイ	129	タデ科	アレチギシギシ
6	アカバナ科	アカバナユウゲショウ	68		ウキヤガラ	130		イタドリ
7		オオアカバナ	69		カヤツリグサ	131		イヌタデ
8		オオマツヨイグサ	70		カワラスガナ	132		ギシギシ
9		チョウジタテ	71		コウキヤガラ	133		スイバ
10		ヒルザキツキミソウ	72		サンカクイ	134		ナガバギシギシ
11		ヒレタゴボウ	73		ジョウロウスゲ	135		ハルタデ
12		マツヨイグサ	74		タタラカンガレイ	136	ツユクサ科	ツユクサ
13	アブラナ科	タネツケバナ	75		タマガヤツリ	137	トウダイグサ科	オオニシキソウ
14		イヌガラシ	76		テンツキ	138		コニシキソウ
15		オランダタガラシ	77		ヌマガヤツリ	139	トクサ科	イヌドクサ
16		ナズナ	78		ヒデリコ	140		スギナ
17		マメグンバイナズナ	79		ヒメクグ	141	ドクダミ科	ドクダミ
18	アヤメ科	キショウブ	80		フトイ	142	ナス科	アメリカホウズキ
19		ニワゼキショウ	81		マツカサススキ	143		クコ
20		ルリニワゼキショウ	82		ミコシガヤ	144	ナデシコ科	オランダミミナグサ
21	イグサ科	イ	83		メアゼテンツキ	145	ニレ科	エノキ
22		コウガイゼキショウ	84		メリケンガヤツリ	146	バラ科	ノイバラ
23		コゴメイ	85		ヤマイ	147		ピラカンサス
24		クサイ	86		ユメノシマガヤツリ	148	ハマウツボ科	ヤセウツボ
25	イネ科	アシカキ	87	ガマ科	コガマ	149	ヒルムシロ科	イトモ
26		イヌビエ	88		ヒメガマ	150	ブドウ科	ヤブガラシ
27		イヌムギ	89	キク科	アキノノゲシ	151	マメ科	アカツメグサ
28		エノコログサ	90		アメリカオニアザミ	152		ウマゴヤシ
29		オオクサキビ	91		アメリカセンダングサ	153		クズ
30		オギ	92		ウラジロチチコグサ	154		カラスノエンドウ
31		オヒシバ	93		オオアレチノギク	155		コツブウマゴヤシ
32		カズノコグサ	94		オオオナモミ	156		コメツブツメクサ
33		カモジグサ	95		オオジシバリ	157		シナガワハギ
34		キシュウスズメノヒエ	96		オオブタクサ	158		シロツメクサ
35		ギョウギシバ	97		オナモミ	159		ツルマメ
36		キンエノコロ	98		ジシバリ	160		メドハギ
37		ケイヌビエ	99		セイタカアワダチソウ	161	ミソハギ科	アメリカキカシグサ
38		ケナシチガヤ	100		セイヨウタンポポ	162		ミソハギ
39		コブナグサ	101		センダングサ	163	ミズキ科	ミズキ
40		シマスズメノヒエ	102		タカサブロウ	164	ミツガシワ科	アサザ
41		ジュズダマ	103		チチコグサモドキ	165		ガガブタ
42		ススキ	104		ノゲシ	166	ヤナギ科	アカメヤナギ
43		セイバンモロコシ	105		ハキダメギク	167		イヌコリヤナギ
44		チガヤ	106		ハハコグサ	168		ウンリュウヤナギ
45		チゴザサ	107		ハルジオン	169		オノエヤナギ
46		ヒエガエリ	108		ヒメジョオン	170		カワヤナギ
47		ヒメコバンソウ	109		ヒメムカシヨモギ	171		シダレヤナギ
48		フシゲチガヤ	110		ブタクサ	172		タチヤナギ
49		ネズミムギ	111		ブタナ	173		ポプラ
50		ノシバ	112		ホウキギク	174	ユリ科	ノカンゾウ
51		ヒエガエリ	113		ヨモギ	175		ノビル
52		ヒメコバンソウ	114	キンポウゲ科	タガラシ	176	ラン科	シラン
53		メヒシバ	115		キツネノボタン	177		ネジバナ
54		メリケンカルカヤ	116	クワ科	カナムグラ	178	リンドウ科	ハナハマセンブリ
55		ヨシ	117	ケシ科	ナガミヒナゲシ	ミニ自然園水田土中の埋土種子より発芽したもの	ウキクサ科	アオウキクサ
56	ウリ科	アレチウリ	118	ゴマノハグサ科	イヌノフグリ		イネ科	イネ
57		カラスウリ	119		カワヂシャ		ツユクサ科	イボクサ
58	オオバコ科	オオバコ	120		タチイヌノフグリ		イネ科	イヌビエ
59		ツボミオオバコ	121	サトイモ科	ショウブ		オモダカ科	オモダカ
60		ヘラオオバコ	122	シソ科	ハッカ		ミズアオイ科	コナギ
61	オモダカ科	サジオモダカ	123		ヒメジソ		キク科	タウコギ
62	ガガイモ科	ガガイモ	124		ホトケノザ		ツユクサ科	ツユクサ

表 1-2 群落組成表 2021

植物群落組成調査票							
				調査者名		高沢・高橋	
調査地点	1	調査区の概要:	VC前面の法面、定期的に刈り取られる南向きの日当たりのよい斜面、遊水池内では比較的乾燥した条件。人による踏圧もあり。				
調査面積	25m2						
2020 春		2020 .9.20		2021 4.18		2021 .9.19	
出現種	群度・被度	出現種	群度・被度	出現種	群度・被度	出現種	群度・被度
		アカツメクサ	+	アカツメクサ	+	アカツメクサ	+
		ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	—	ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	+	ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	—
		アキノノゲシ	+	アキノノゲシ	+	アキノノゲシ	+
		ｱﾚﾁｷﾞｼｷﾞｼ	+	ｱﾚﾁｷﾞｼｷﾞｼ	+	ｱﾚﾁｷﾞｼｷﾞｼ	+
		ｱﾚﾁﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	+	ｱﾚﾁﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	+	ｱﾚﾁﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	+
		ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	+	ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	+	ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	+
		エノコログサ	1・1	エノコログサ	—	エノコログサ	1・1
		オオイヌノフグリ	+	オオイヌノフグリ	+	オオイヌノフグリ	+
		オオニシキソウ	—	オオニシキソウ	—	オオニシキソウ	—
		オオバコ	+	オオバコ	+	オオバコ	+
		ｵｵﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	—	ｵｵﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	—	ｵｵﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	—
		ｵﾗﾝﾀﾞﾐﾐﾅｸﾞｻ	+	ｵﾗﾝﾀﾞﾐﾐﾅｸﾞｻ	+	ｵﾗﾝﾀﾞﾐﾐﾅｸﾞｻ	+
		カタバミ	+	カタバミ	+	カタバミ	+
		ｶﾗｽﾉｴﾝﾄﾞｳ	—	ｶﾗｽﾉｴﾝﾄﾞｳ	+	ｶﾗｽﾉｴﾝﾄﾞｳ	—
		キシュウススメノヒエ	+	キシュウススメノヒエ	+	キシュウススメノヒエ	+
		キュウリグサ	+	キュウリグサ	+	キュウリグサ	—
		ｷﾝｴﾉｺﾛｸﾞｻ	+	ｷﾝｴﾉｺﾛｸﾞｻ	—	ｷﾝｴﾉｺﾛｸﾞｻ	+
		コニシキソウ	—	コニシキソウ	—	コニシキソウ	—
		ｺﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	+	ｺﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	—	ｺﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	+
		コメツブツメクサ	—	コメツブツメクサ	+	コメツブツメクサ	—
		シナガワハギ	—	シナガワハギ	+	シナガワハギ	—
		シロツメクサ	1・1	シロツメクサ	1・1	シロツメクサ	1・1
		スギナ	+	スギナ	1・1	スギナ	1・1
		ススメノカタビラ	+	ススメノカタビラ	+	ススメノカタビラ	+
		ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+	ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+	ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+
		セイバンモロコシ	1・1	セイバンモロコシ	1・1	セイバンモロコシ	1・1
		セイヨウタンポポ	+	セイヨウタンポポ	+	セイヨウタンポポ	+
		タチイヌノフグリ	+	タチイヌノフグリ	+	タチイヌノフグリ	+
		チガヤ	2・2	チガヤ	2・2	チガヤ	2・2
		チチコグサモドキ	+	チチコグサモドキ	+	チチコグサモドキ	+
		ツメクサ	—	ツメクサ	+	ツメクサ	—
		ツルマメ	—	ツルマメ	—	ツルマメ	—
		ﾅｶﾞﾊﾞｷﾞｼｷﾞｼ	+	ﾅｶﾞﾊﾞｷﾞｼｷﾞｼ	+	ﾅｶﾞﾊﾞｷﾞｼｷﾞｼ	+
		ナガハグサ	—	ナガハグサ	+	ナガハグサ	—
		ナルコビエ	—	ナルコビエ	—	ナルコビエ	—
		ﾆﾜｾﾞｷｼｮｳ	+	ﾆﾜｾﾞｷｼｮｳ	+	ﾆﾜｾﾞｷｼｮｳ	+
		ネズミムギ	—	ネズミムギ	4・4	ネズミムギ	3・4
		ノシバ	3・3	ノシバ	3・2	ノシバ	3・2
		ﾉﾐﾉﾂﾂﾞﾘ	—	ﾉﾐﾉﾂﾂﾞﾘ	+	ﾉﾐﾉﾂﾂﾞﾘ	—
		ハマスゲ	—	ハマスゲ	+	ハマスゲ	—
		ﾊﾙｼｵﾝ	+	ﾊﾙｼｵﾝ	+	ﾊﾙｼｵﾝ	+
		ヒメコバンソウ	—	ヒメコバンソウ	+	ヒメコバンソウ	—
		ヒメジオン	+	ヒメジオン	+	ヒメジオン	+
		ﾋﾒﾑｶｼｮﾓｷﾞ	—	ﾋﾒﾑｶｼｮﾓｷﾞ	—	ﾋﾒﾑｶｼｮﾓｷﾞ	—
		ヘラオオバコ	+	ヘラオオバコ	+	ヘラオオバコ	+
		ホウキギク	+	ホウキギク	+	ホウキギク	+
		ﾐｺｼｶﾞﾔ	—	ﾐｺｼｶﾞﾔ	—	ﾐｺｼｶﾞﾔ	—
		メヒシバ	2・2	メヒシバ	1 ・1	メヒシバ	2・2
		ヤセウツボ	—	ヤセウツボ	+	ヤセウツボ	—
		ユメノシマガヤツリ	+	ユメノシマガヤツリ	—	ユメノシマガヤツリ	+
		ヨモギ	+	ヨモギ	+	ヨモギ	+
		ルリゼキショウ	—	ルリゼキショウ	+	ルリゼキショウ	—
				マメグンバイナズナ	+	マメグンバイナズナ	+

除草実施のため調査実績なし

群落組成表2

植物群落組成調査票

調査者名　髙沢・高橋

調査地点	2	調査区の概要:	東側、ミニ自然園側の法面、西向きで湿った状況。定期的に刈り取られ日当たりのよい斜面、人による踏圧はない。
調査面積	25m2		

2020.5.4		2019 .9.22		2021 4.18		2021 .9.19	
出現種	群度・被度	出現種	群度・被度	出現種	群度・被度	出現種	群度・被度
ｱｵｳｷｸｻ	+			ｱｵｳｷｸｻ	+	ｱｵｳｷｸｻ	+
ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	―			ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	―	ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	+
ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	+			ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	+	ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	+
ｱﾚﾁｳﾘ	―			ｱﾚﾁｳﾘ	―	ｱﾚﾁｳﾘ	―
ｲ	+			ｲ	+	ｲ	―
ｲﾉｺｽﾞﾁ	―			ｲﾉｺｽﾞﾁ	―	ｲﾉｺｽﾞﾁ	―
ｳｼﾊｺﾍﾞ	+			ｳｼﾊｺﾍﾞ	―	ｳｼﾊｺﾍﾞ	―
ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	+			ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	―	ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	―
ｵｵｲﾇﾉﾌｸﾞﾘﾞ	+			ｵｵｲﾇﾉﾌｸﾞﾘﾞ	―	ｵｵｲﾇﾉﾌｸﾞﾘﾞ	―
ｵｵｼﾞｼﾊﾞﾘ	+			ｵｵｼﾞｼﾊﾞﾘ	+	ｵｵｼﾞｼﾊﾞﾘ	+
ｵｵﾊﾞｺ	+			ｵｵﾊﾞｺ	+	ｵｵﾊﾞｺ	+
ｵｵﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	―			ｵｵﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	―	ｵｵﾏﾂﾖｲｸﾞｻ	―
ｵｼﾛｲﾊﾞﾅ	+			ｵｼﾛｲﾊﾞﾅ	―	ｵｼﾛｲﾊﾞﾅ	―
ｶﾅﾑｸﾞﾗ	―			ｶﾅﾑｸﾞﾗ	―	ｶﾅﾑｸﾞﾗ	―
ｶﾗｽﾉｴﾝﾄﾞｳ	+			ｶﾗｽﾉｴﾝﾄﾞｳ	―	ｶﾗｽﾉｴﾝﾄﾞｳ	―
ｶﾜﾗｽｶﾞﾅ	―			ｶﾜﾗｽｶﾞﾅ	―	ｶﾜﾗｽｶﾞﾅ	―
ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	+			ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	+	ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	―
ｷｭｳﾘｸﾞｻ	―			ｷｭｳﾘｸﾞｻ	―	ｷｭｳﾘｸﾞｻ	―
ｸｽﾞ	+			ｸｽﾞ	―	ｸｽﾞ	―
ｸｿﾆﾝｼﾞﾝ	+			ｸｿﾆﾝｼﾞﾝ	―	ｸｿﾆﾝｼﾞﾝ	+
ｹﾞﾝﾉｼｮｳｺ	+			ｹﾞﾝﾉｼｮｳｺ	―	ｹﾞﾝﾉｼｮｳｺ	+
ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	+			ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	+	ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	+
ｺﾌﾞﾅｸﾞｻ	+			ｺﾌﾞﾅｸﾞｻ	+	ｺｳｷﾔｶﾞﾗ	+
ｻﾝｶｸｲ	+			ｻﾝｶｸｲ	+	ｺﾌﾞﾅｸﾞｻ	+
ｽｷﾞﾅ	+			ｽｷﾞﾅ	+	ｻﾝｶｸｲ	+
ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+			ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+	ｽｷﾞﾅ	+
ｾｲﾊﾞﾝﾓﾛｺｼ	+			ｾｲﾊﾞﾝﾓﾛｺｼ	+	ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+
ｾｲﾖｳﾀﾝﾎﾟﾎﾟ	+			ｾｲﾖｳﾀﾝﾎﾟﾎﾟ	+	ｾｲﾊﾞﾝﾓﾛｺｼ	+
ｾﾘ	+			ｾﾘ	+	ｾｲﾖｳﾀﾝﾎﾟﾎﾟ	+
ﾀｶｻﾌﾞﾛｳ	―			ﾀｶｻﾌﾞﾛｳ	―	ｾﾘ	+
ﾁｶﾞﾔ	+			ﾁｶﾞﾔ	―	ﾀｶｻﾌﾞﾛｳ	―
ﾁｺﾞｻﾞｻ	+			ﾁｺﾞｻﾞｻ	+	ﾁｶﾞﾔ	+
ﾂﾕｸｻ	+			ﾂﾕｸｻ	―	ﾁｺﾞｻﾞｻ	+
ﾂﾙﾏﾒ	―			ﾂﾙﾏﾒ	―	ﾂﾕｸｻ	+
ﾅｶﾞｲｸﾞｻ	―			ﾅｶﾞｲｸﾞｻ	―	ﾂﾙﾏﾒ	―
ﾅｶﾞﾊｷﾞｼｷﾞｼ	+			ﾅｶﾞﾊｷﾞｼｷﾞｼ	+	ﾅｶﾞｲｸﾞｻ	―
ﾈｽﾞﾐﾑｷﾞ	+			ﾈｽﾞﾐﾑｷﾞ	+	ﾅｶﾞﾊｷﾞｼｷﾞｼ	+
ﾉﾊﾞﾗ	+			ﾉﾊﾞﾗ	+	ﾈｽﾞﾐﾑｷﾞ	+
ﾊｲｺﾇｶｸﾞｻ	+			ﾊｲｺﾇｶｸﾞｻ	+	ﾉﾊﾞﾗ	―
ﾊｺﾍﾞ	+			ﾊｺﾍﾞ	―	ﾊｲｺﾇｶｸﾞｻ	+
ﾊｯｶ	+			ﾊｯｶ	+	ﾊｺﾍﾞ	+
ﾊﾅﾊﾏｾﾝﾌﾞﾘ	+			ﾊﾅﾊﾏｾﾝﾌﾞﾘ	+	ﾊｯｶ	+
ﾊﾙｼｵﾝ	+			ﾊﾙｼｵﾝ	―	ﾊﾅﾊﾏｾﾝﾌﾞﾘ	―
ﾊﾙﾉﾉｹﾞｼ	+			ﾊﾙﾉﾉｹﾞｼ	―	ﾊﾙｼｵﾝ	―
ﾋﾒｶﾞﾏ	+			ﾋﾒｶﾞﾏ	+	ﾊﾙﾉﾉｹﾞｼ	―
ﾋﾒｸｸﾞ	+			ﾋﾒｸｸﾞ	―	ﾋﾒｶﾞﾏ	+
ﾋﾒｼﾞｿ	―			ﾋﾒｼﾞｿ	―	ﾋﾒｸｸﾞ	―
ﾋﾒｼﾞｮｵﾝ	+			ﾋﾒｼﾞｮｵﾝ	+	ﾋﾒｼﾞｿ	―
ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	+			ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	―	ﾋﾒｼﾞｮｵﾝ	+
ﾍｸｿｶﾂﾞﾗ	+			ﾍｸｿｶﾂﾞﾗ	―	ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	―
ﾏﾏｺﾉｼﾘﾇｸﾞｲ	―			ﾏﾏｺﾉｼﾘﾇｸﾞｲ	―	ﾍｸｿｶﾂﾞﾗ	―
ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	―			ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	―	ﾏﾏｺﾉｼﾘﾇｸﾞｲ	―
ﾔｴﾑｸﾞﾗ	+			ﾔｴﾑｸﾞﾗ	―	ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	+
ﾔﾌﾞｶﾗｼ	―			ﾔﾌﾞｶﾗｼ	―	ﾔｴﾑｸﾞﾗ	―
ﾖｼ	5･5			ﾖｼ	5･5	ﾔﾌﾞｶﾗｼ	―
ﾖﾓｷﾞ	+			ﾖﾓｷﾞ	+	ﾖｼ	5･5
ﾙﾘｾﾞｷｼｮｳ	―			ﾙﾘｾﾞｷｼｮｳ	―	ﾖﾓｷﾞ	+
						ﾙﾘｾﾞｷｼｮｳ	―

土砂覆土のため調査実績なし

群落組成表3

植物群落組成調査票

調査者名　髙沢・高橋

調査地点	3	調査区の概要:	2－②池の水辺と通路の間にかけての湿った条件。日当たりのよい平坦地、人による踏圧はない。
調査面積	25m2		

2020.5.4		2020 .9.20		2021　4.18		2021 .9.19	
出現種	群度・被度	出現種	群度・被度	出現種	群度・被度	出現種	群度・被度
ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	―	ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	―	ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	―	ｱｶﾊﾞﾅユウｹﾞｼｮｳ	―
アカメヤナギ	―	アカメヤナギ	―	アカメヤナギ	―	アカメヤナギ	―
ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	―	ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	+	ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	―	ｱｾﾞｶﾞﾔﾂﾘ	+
ｱｾﾞﾅﾙｺ	+	ｱｾﾞﾅﾙｺ	+	ｱｾﾞﾅﾙｺ	―	ｱｾﾞﾅﾙｺ	+
ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	―	ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	+	ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	―	ｱﾒﾘｶｾﾝﾀﾞﾝｸﾞｻ	+
イ	―	イ	―	イ	―	イ	―
ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	―	ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	―	ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	―	ｳﾗｼﾞﾛﾁﾁｺｸﾞｻ	―
オオジシバリ	+	オオジシバリ	+	オオジシバリ	―	オオジシバリ	+
オオマツヨイグサ	+	オオマツヨイグサ	+	オオマツヨイグサ	―	オオマツヨイグサ	+
カワヤナギ	+	カワヤナギ	+	カワヤナギ	+	カワヤナギ	+
カワラスガナ	―	カワラスガナ	―	カワラスガナ	―	カワラスガナ	―
ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	2･2	ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	+	ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	+	ｷｼｭｳｽｽﾞﾒﾉﾋｴ	+
ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	+	ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	+	ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	3･3	ｺｳｶﾞｲｾﾞｷｼｮｳ	3･3
ｺｳｷﾔｶﾞﾗ	+	ｺｳｷﾔｶﾞﾗ	+	ｺｳｷﾔｶﾞﾗ	+	ｺｳｷﾔｶﾞﾗ	+
コブナグサ	+	コブナグサ	―	コブナグサ	―	コブナグサ	―
サンカクイ	+	サンカクイ	+	サンカクイ	+	サンカクイ	+
スギナ	1･1	スギナ	+	スギナ	+	スギナ	+
ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+	ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+	ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+	ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ	+
タチヤナギ	+	タチヤナギ	+	タチヤナギ	+	タチヤナギ	+
チガヤ	3･3	チガヤ	3･3	チガヤ	1･1	チガヤ	1･1
ﾁｺﾞｻﾞｻ	―	ﾁｺﾞｻﾞｻ	1･1	ﾁｺﾞｻﾞｻ	+	ﾁｺﾞｻﾞｻ	1･1
ツユクサ	―	ツユクサ	―	ツユクサ	―	ツユクサ	―
テンツキ	―	テンツキ	+	テンツキ	1･1	テンツキ	1･1
ノイバラ	―	ノイバラ	+	ノイバラ	―	ノイバラ	+
ハマハナセンブリ	―	ハマハナセンブリ	+	ハマハナセンブリ	―	ハマハナセンブリ	+
ヒメガマ	2･2	ヒメガマ	1･1	ヒメガマ	―	ヒメガマ	1･1
ヒメクグ	+	ヒメクグ	―	ヒメクグ	―	ヒメクグ	―
ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	―	ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	―	ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	―	ﾋﾒﾑｶｼﾖﾓｷﾞ	―
フトイ	―	フトイ	―	フトイ	―	フトイ	―
ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	―	ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	3･3	ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	―	ﾒｱｾﾞﾃﾝﾂｷ	3･3
ﾔﾌﾞﾀﾋﾞﾗｺ	―	ﾔﾌﾞﾀﾋﾞﾗｺ	―	ﾔﾌﾞﾀﾋﾞﾗｺ	―	ﾔﾌﾞﾀﾋﾞﾗｺ	―
ヤマイ	―	ヤマイ	―	ヤマイ	―	ヤマイ	―
ヨシ	2･2	ヨシ	2･2	ヨシ	4･4	ヨシ	4･4
ヨモギ	+	ヨモギ	+	ヨモギ	+	ヨモギ	+
				ルリゼキショウ	+	ルリゼキショウ	―

表 1-4 大柏川第一調節池緑地の主な植物カレンダー

2013/11/10改正

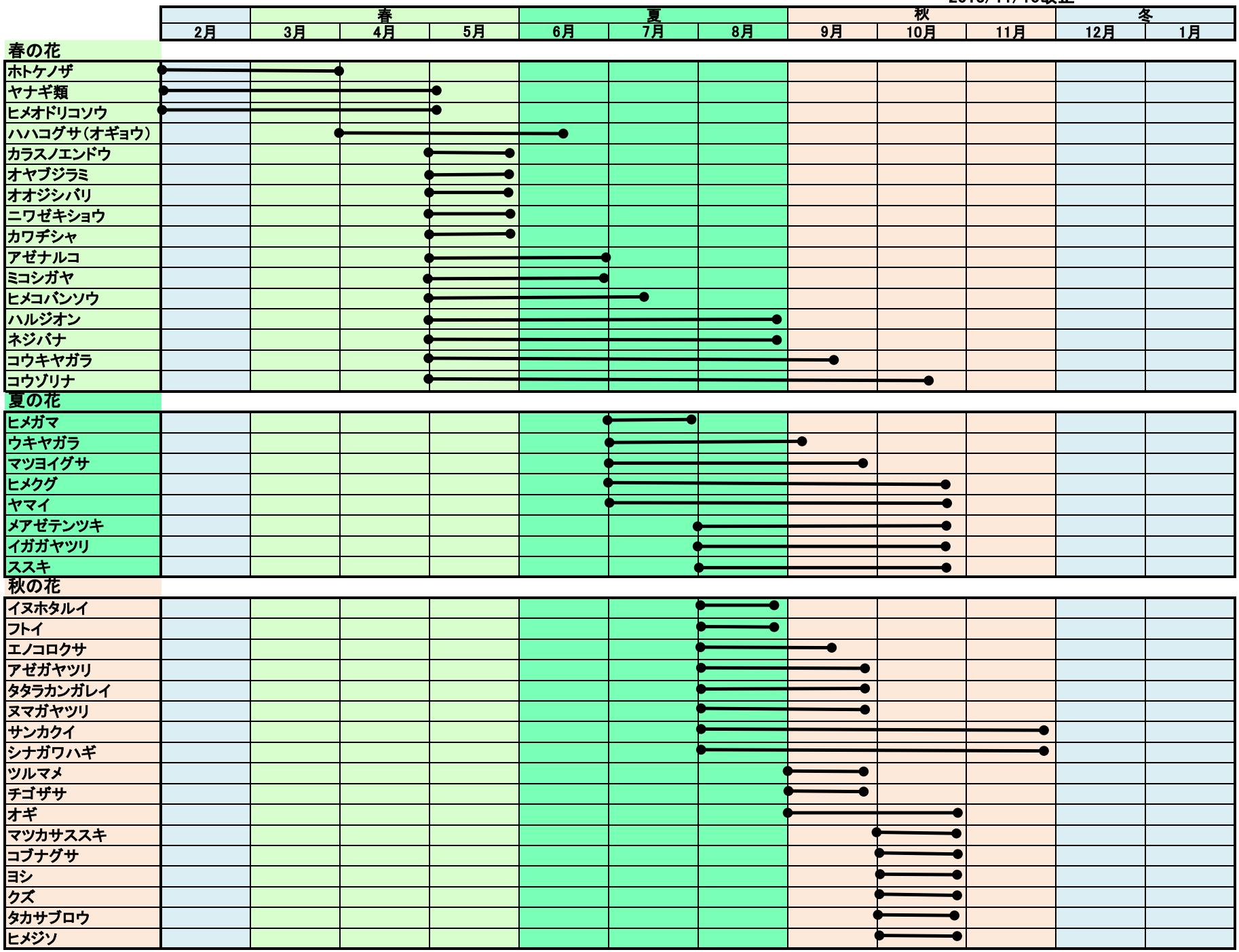


表 2-1 大柏川第一調節池緑地　鳥類リスト（200310～20220331）

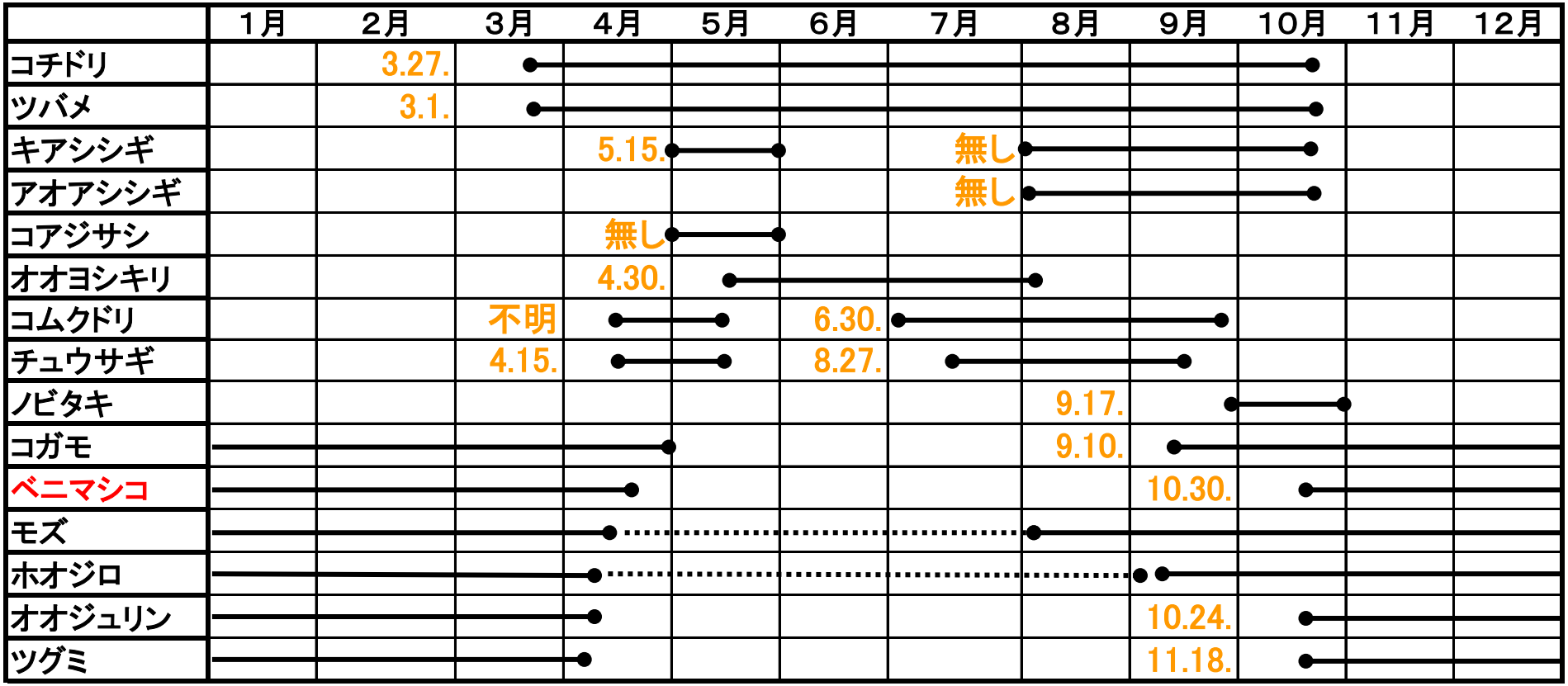
	科名	種名		科名	種名		科名	種名	
1	ｷｼﾞ	ｳｽﾞﾗ	51	ｾｲﾀｶｼｷﾞ	ｾｲﾀｶｼｷﾞ	101	ｶﾗｽ	ﾊｼﾌﾞﾄｶﾞﾗｽ	151
2		ｷｼﾞ	52	ｼｷﾞ	ﾔﾏｼｷﾞ	102	ｼｼﾞｭｳｶﾗ	ﾔﾏｶﾞﾗ	152
3	ｶﾓ	ﾏｶﾞﾝ	53		ｵｵｼﾞｼｷﾞ	103		ｼｼﾞｭｳｶﾗ	153
4		ｵｵﾊｸﾁｮｳ	54		ﾀｼｷﾞ	104	ﾋﾊﾞﾘ	ﾋﾊﾞﾘ	154
5		ｵｼﾄﾞﾘ	55		ｵｸﾞﾛｼｷﾞ	105	ﾂﾊﾞﾒ	ｼｮｳﾄﾞｳﾂﾊﾞﾒ	155
6		ｵｶﾖｼｶﾞﾓ	56		ﾁｭｳｼｬｸｼｷﾞ	106		ﾂﾊﾞﾒ	156
7		ﾖｼｶﾞﾓ	57		ﾎｳﾛｸｼｷﾞ	107		ｺｼｱｶﾂﾊﾞﾒ	157
8		ﾋﾄﾞﾘｶﾞﾓ	58		ｱｶｱｼｼｷﾞ	108		ｲﾜﾂﾊﾞﾒ	158
9		ﾏｶﾞﾓ	59		ｺｱｵｱｼｼｷﾞ	109	ﾋﾖﾄﾞﾘ	ﾋﾖﾄﾞﾘ	159
10		ｶﾙｶﾞﾓ	60		ｱｵｱｼｼｷﾞ	110	ｳｸﾞｲｽ	ｳｸﾞｲｽ	160
11		ﾊｼﾋﾞﾛｶﾞﾓ	61		ｸｻｼｷﾞ	111	ｴﾅｶﾞ	ｴﾅｶﾞ	161
12		ｵﾅｶﾞｶﾞﾓ	62		ﾀｶﾌﾞｼｷﾞ	112	ﾒｼﾞﾛ	ﾒｼﾞﾛ	162
13		ｼﾏｱｼﾞ	63		ｷｱｼｼｷﾞ	113	ｾﾝﾆｭｳ	ｵｵｾｯｶ	163
14		ｺｶﾞﾓ	64		ｲｿｼｷﾞ	114	ﾖｼｷﾘ	ｵｵﾖｼｷﾘ	164
15		ﾎｼﾊｼﾞﾛ	65		ｷｮｳｼﾞｮｼｷﾞ	115		ｺﾖｼｷﾘ	165
16		ｷﾝｸﾛﾊｼﾞﾛ	66		ﾄｳﾈﾝ	116	ｾｯｶ	ｾｯｶ	166
17		ｽｽﾞｶﾞﾓ	67		ｵｼﾞﾛﾄｳﾈﾝ	117	ﾑｸﾄﾞﾘ	ﾑｸﾄﾞﾘ	167
18		ﾎｵｼﾞﾛｶﾞﾓ	68		ﾋﾊﾞﾘｼｷﾞ	118		ｺﾑｸﾄﾞﾘ	168
19		ﾐｺｱｲｻ	69		ﾊﾏｼｷﾞ	119	ﾋﾀｷ	ｼﾛﾊﾗ	169
20	ｶｲﾂﾌﾞﾘ	ｶｲﾂﾌﾞﾘ	70		ｷﾘｱｲ	120		ｱｶﾊﾗ	170
21	ﾊﾄ	ｷｼﾞﾊﾞﾄ	71		ｴﾘﾏｷｼｷﾞ	121		ﾂｸﾞﾐ	171
22		ｱｵﾊﾞﾄ	72		ｱｶｴﾘﾋﾚｱｼｼｷﾞ	122		ｼﾞｮｳﾋﾞﾀｷ	172
23	ﾐｽﾞﾅｷﾞﾄﾞﾘ	ｵｵﾐｽﾞﾅｷﾞﾄﾞﾘ	73	ﾀﾏｼｷﾞ	ﾀﾏｼｷﾞ	123		ﾉﾋﾞﾀｷ	173
24	ｺｳﾉﾄﾘ	ｺｳﾉﾄﾘ	74	ｶﾓﾒ	ﾕﾘｶﾓﾒ	124		ｲｿﾋﾖﾄﾞﾘ	174
25	ｳ	ｶﾜｳ	75		ｳﾐﾈｺ	125		ｴｿﾞﾋﾞﾀｷ	175
26	ｻｷﾞ	ｻﾝｶﾉｺﾞｲ	76		ｶﾓﾒ	126	ｽｽﾞﾒ	ｽｽﾞﾒ	176
27		ﾖｼｺﾞｲ	77		ｾｸﾞﾛｶﾓﾒ	127	ｾｷﾚｲ	ｷｾｷﾚｲ	177
28		ｺﾞｲｻｷﾞ	78		ｺｱｼﾞｻｼ	128		ﾊｸｾｷﾚｲ	178
29		ｻｻｺﾞｲ	79	ﾐｻｺﾞ	ﾐｻｺﾞ	129		ｾｸﾞﾛｾｷﾚｲ	179
30		ｱｶｶﾞｼﾗｻｷﾞ	80	ﾀｶ	ﾊﾁｸﾏ	130		ﾋﾟﾝｽﾞｲ	180
31		ｱﾏｻｷﾞ	81		ﾄﾋﾞ	131		ﾀﾋﾊﾞﾘ	181
32		ｱｵｻｷﾞ	82		ﾁｭｳﾋ	132	ｱﾄﾘ科	ｱﾄﾘ	182
33		ﾀﾞｲｻｷﾞ	83		ﾂﾐ	133		ｶﾜﾗﾋﾜ	183
34		ﾁｭｳｻｷﾞ	84		ﾊｲﾀｶ	134		ﾏﾋﾜ	184
35		ｺｻｷﾞ	85		ｵｵﾀｶ	135		ﾍﾞﾆﾏｼｺ	185
36	ｸｲﾅ	ｸｲﾅ	86		ｻｼﾊﾞ	136		ｳｿ	186
37		ﾋｸｲﾅ	87		ﾉｽﾘ	137		ｼﾒ	187
38		ﾊﾞﾝ	88	ﾌｸﾛｳ	ｵｵｺﾉﾊｽﾞｸ	138	ﾎｵｼﾞﾛ	ｼﾗｶﾞﾎｵｼﾞﾛ	188
39		ｵｵﾊﾞﾝ	89		ﾌｸﾛｳ	139		ﾎｵｼﾞﾛ	189
40	ｶｯｺｳ	ﾎﾄﾄｷﾞｽ	90	ｶﾜｾﾐ	ｶﾜｾﾐ	140		ﾎｵｱｶ	190
41		ﾂﾂﾄﾞﾘ	91	ｷﾂﾂｷ	ｱﾘｽｲ	141		ｶｼﾗﾀﾞｶ	191
42		ｶｯｺｳ	92		ｺｹﾞﾗ	142		ｱｵｼﾞ	192
43	ｱﾏﾂﾊﾞﾒ	ｱﾏﾂﾊﾞﾒ	93		ｱｶｹﾞﾗ	143		ｺｼﾞｭﾘﾝ	193
44		ﾋﾒｱﾏﾂﾊﾞﾒ	94	ﾊﾔﾌﾞｻ	ﾁｮｳｹﾞﾝﾎﾞｳ	144		ｵｵｼﾞｭﾘﾝ	194
45	ﾁﾄﾞﾘ	ﾀｹﾞﾘ	95		ﾊﾔﾌﾞｻ	145	移入種	ｶﾜﾗﾊﾞﾄ	195
46		ｹﾘ	96	ｻﾝｼｮｳｸｲ	ｻﾝｼｮｳｸｲ	146		ｾｷｾｲｲﾝｺ	196
47		ﾑﾅｸﾞﾛ	97	ﾓｽﾞ	ﾓｽﾞ	147		ﾍﾞﾆｽｽﾞﾒ	197
48		ｲｶﾙﾁﾄﾞﾘ	98	ｶﾗｽ	ｶｹｽ	148		ﾌﾞﾝﾁｮｳ	198
49		ｺﾁﾄﾞﾘ	99		ｵﾅｶﾞ	149		ｺﾌﾞﾊｸﾁｮｳ	199
50		ｼﾛﾁﾄﾞﾘ	100		ﾊｼﾎﾞｿｶﾞﾗｽ	150			200

10．23．　ﾏｶﾞﾝ　　青字は2021年度に観られた珍しい種

※　分類順は日本鳥類目録改訂第7版から引用

表 2-2 2021年 大柏川第一調節池緑地の主な鳥たち 初認日

＜季節によって飛来する鳥たち＞



＜一年中観察できる鳥たち＞

カイツブリ・カワウ・カルガモ・アオサギ・カワセミ・ハクセキレイ・ヒバリ・セッカ　など

……●繁殖する傾向が現れてきた

今季からユリカモメをベニマシコへ変える

2022.3.31.作成

表 3-3 甲虫目

1	アオゴミムシ	12	コハンミョウ	23	ノコギリクワガタ
2	アオドウガネ	13	コフキコガネ	24	ハナムグリ
3	エリザハンミョウ	14	セアカゴミムシ	25	ビロウドコガネ
4	オオゴミムシ	15	セマダラコガネ	26	マメコガネ
5	オオヒラタシデムシ	16	ダイコンハムシ	27	マメハンミョウ
6	カナブン	17	チビコフキゾウムシ	28	マルエンマコガネ
7	カブトムシ	18	タマムシ	29	マルガタゴミムシ
8	コアオハナムグリ	19	ドウガネブイブイ	30	ミイデラゴミムシ
9	コアタルリハムシ	20	ナエドコチャイロコガネ	31	ﾖﾂﾎﾞｼﾃﾝﾄｳﾑｼﾀﾞﾏｼ
10	コガネムシ	21	ナナホシテントウ		
11	コクワガタ	22	ナミテントウ		

表 3-4 半翅目

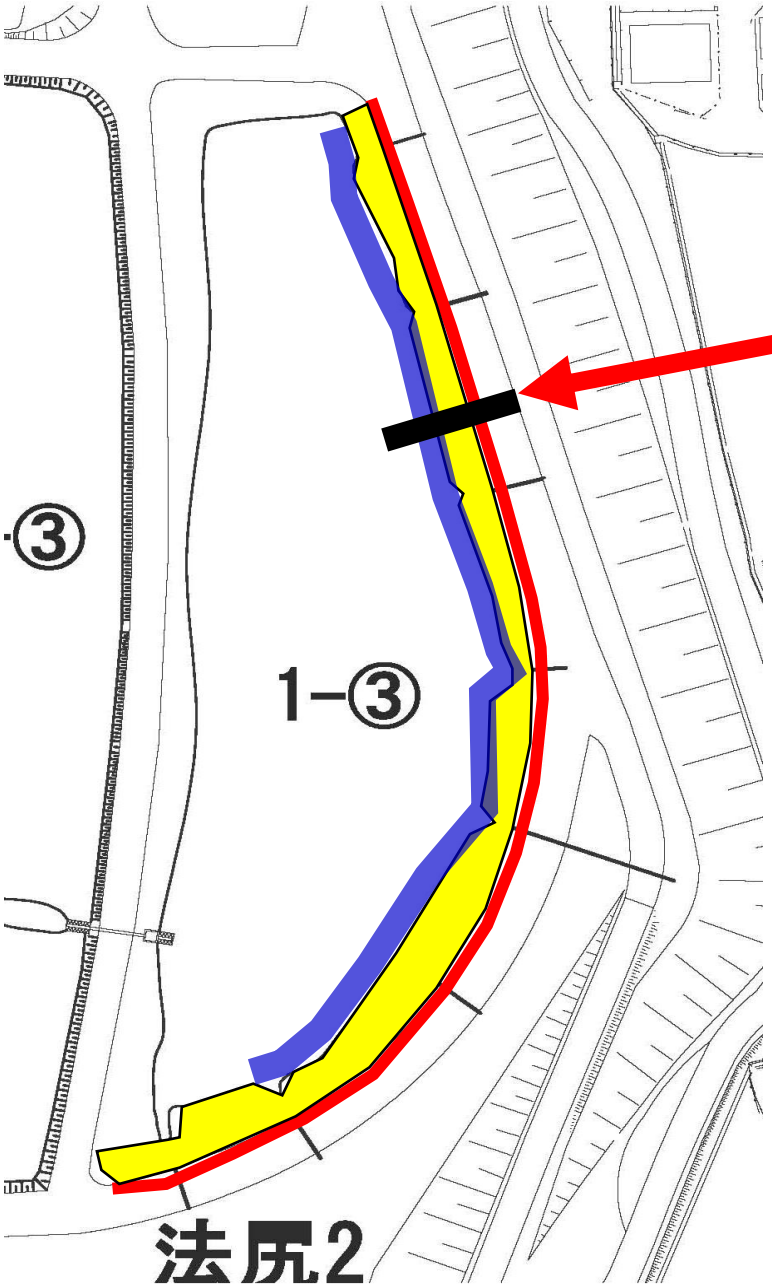
1	キバラヘリカメムシ	5	ホソヘリカメムシ
2	ブチヒゲカメムシ	6	マルカメムシ
3	ホシヒラビロカメムシ	7	マルシチカメムシ
4	ホソハリカメムシ		

表 6-4 排水溝内の魚類調査結果

◎ 20匹以上　　○ 10－20匹　　△ 1－10匹

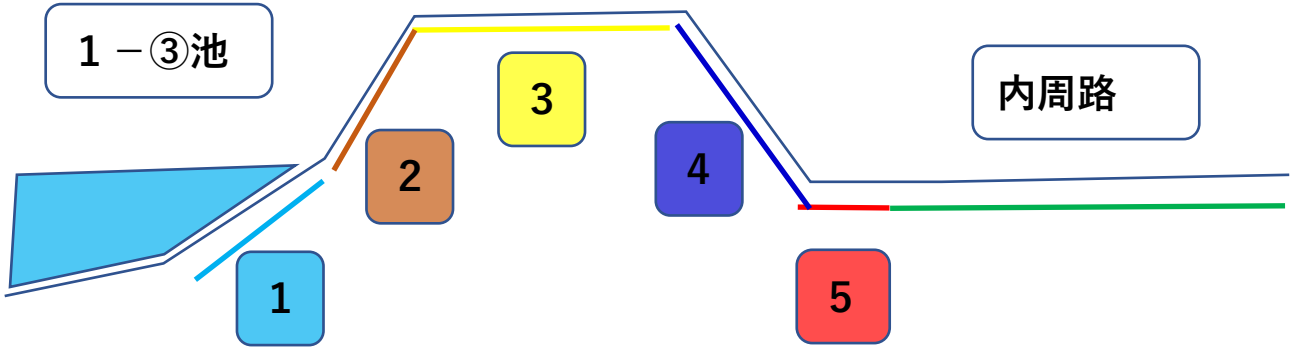
調査日		カダヤシ		モツゴ		ヨシノボリ		ザリガニ		エビ		フナ		その他
2021/9/26	1-①池	30	◎			5	△			10	○			タイワンシジミ◎
	1-②池	30	◎	5	△	2	△	15	○	40	◎			モノアライガイ 5
	1-③池	10	○	12	○	3	△	3	△	7	△			モノアライガイ◎ ヌマチチブ
	2-①池	3	△			2	△	10	○	2	△			
	2-②池			2	△									
	2-③池	6	△	3	△	3	△	1	△	5	△			モノアライガイ◎ ヤゴ
	3-①池	16	○			5	△	33	◎	5	△			
	3-②池北	12	○			55	◎	2	△					ドジョウ2
	3-②池南	12	○			3	△	4	△	25	◎			
	3-③池	15	○					3	△					
	4-①池	2				2	△	1	△	3	△			
	4-②池	12	○	2	△	2	△	4	△	30	◎			
	5-①池	7	△			2	△	2	△					
	5-②池	3	△	2	△	1	△	8	△	10	○			
	6池北	8	△	3	△	4	△					1	△	
	6池南							2	△					
合計		166		29		89		88		137		1		

報告書用1　例 1-③ 草刈り図面へのコメント　210720



断面図

1－③池



橘さんがおっしゃっている＜ 土手 ＞とはどこになりますか？

例　 3 + 4

報告書用 2 3-②池 水中草刈り巾について 211119

2021年度　3－②水中草刈り巾2mについて市へ指摘した



3－②　西側　刈り巾2mあるのか？指摘



3－②　北側　刈り巾2mあるのか？指摘

市の検証結果　画像貼付資料をもって2m巾刈っているという



3－②　西側　刈り巾1m　2018年度施工



3－②　北側　刈り巾1m　2018年度施工